

福井県の国際化の現状

平成25年9月

福井県観光営業部観光振興課

目 次

I 友好交流	
1 中国・浙江省	1
1-1 中国・浙江省の概要	
1-2 中国・浙江省との交流進捗状況	
2 米国・ニュージャージー州	13
2-1 米国・ニュージャージー州の概要	
2-2 米国・ニュージャージー州との交流進捗状況	
3 ドイツ・ハールブルク郡およびヴィンゼン市	19
3-1 ドイツ・ハールブルク郡、ヴィンゼン市の概要	
3-2 ドイツ・ハールブルク郡、ヴィンゼン市の交流進捗状況	
4 福井県の環日本海交流の主な実績	23
5 その他の友好交流	34
5-1 県内の姉妹友好提携状況	
5-2 都道府県の姉妹友好提携状況	
5-3 平成24年度外国人来県表敬訪問状況	
6 国際交流員および外国語指導助手	39
7 福井県友好大使	40
II 国際協力	
1 技術研修員等の受入	41
2 JICAボランティア	43
3 福井県海外ボランティア	48
III 国際化にかかる動き	
1 外国人在住状況	49
2 旅券発行状況	56
3 海外渡航者数（県内）	58
4 高等教育機関等における外国人留学生等の受入状況	59
5 外国人留学生数の推移（全国・県内）	60
IV 国際化事業	
1 福井県の国際化事業	61
1-1 平成25年度国際化事業計画	
1-2 平成24年度国際化事業実績	
2 県内市町の国際化事業	67
2-1 平成25年度国際化事業計画	
2-2 平成24年度国際化事業実績	
3 外国語パンフレット・資料一覧（県庁等）	77
4 外国語パンフレット・資料一覧（市町）	81
V 経済の動き	
1 県内企業の輸出状況	87
2 県内企業の輸入状況	88
3 敦賀港コンテナ取扱状況	89
4 敦賀港国際定期航路開設状況	89
5 県内企業海外進出状況	90
海外ビジネスサポートのご案内	91
VI 国際交流協会	
1 （公財）福井県国際交流協会の概要	93
2 福井県国際交流会館および福井県国際交流嶺南センターの概要	94
3 平成25年度国際化促進事業計画	96
4 福井県国際交流ボランティア登録制度	98
VII 参考資料	
1 県内市町の国際交流担当課・国際交流協会一覧	99
2 県内市町の外国人住民登録事務担当課一覧	99
3 都道府県・政令指定都市の国際交流担当課一覧	100
4 都道府県・政令指定都市の地域国際化協会一覧	101
5 海外福井県人会等	102

I 友好交流

1-1 中国・浙江省の概要

(1) 福井県との関わり

永平寺開祖道元が修行した天童寺が浙江省寧波市にある。
あわら市出身の藤野巖九郎先生と紹興市出身の文豪魯迅先生との師弟関係がある。
あわら市と紹興市（1983. 5）、福井市と杭州市（1989. 11）、福井大学と浙江大学（1991. 9）等が友好提携している。
福井県と浙江省は1990. 6. 5に友好協力協定、1993. 10. 6には正式の友好提携協定を締結。

(2) 概説

江蘇省と並んで「魚米の郷・絹と茶の府・文物の邦、観光の地」とも呼ばれ、全国屈指の豊かな省。11の地級市からなり、農林水産業のほか、繊維、機械電子、化学、食品、建材等の工業も盛ん。観光資源も豊富。

(3) 歴史

春秋時代には呉越両国が争った土地。杭州、寧波、温州は上海発展以前から海上交通の起点として栄える。
15世紀、明時代には倭寇が沿岸を荒らす。19世紀に入って香港、上海を拠点とするイギリス勢力が省内のび、鉄道が建設された。

(4) 地勢・面積

浙江省は南東部沿海地域、長江デルタ以南に位置し、北緯27° 12' ~31° 31' 東経118° 00' ~123° 00' 間に位置している。面積104, 141km²、（平地23. 2%、丘陵70. 4%、水面6. 4%）、海岸線総長6500km。

(5) 気候

亜熱帯性気候で温暖湿潤。年平均気温15~18℃。年間降雨量980~2000mm。

(6) 人口

5, 477万人（2012年末現在常住人口数・浙江省人民政府統計局）

(7) 省長

李強（2013年1月~）（中国共産党浙江省委員会 書記）
夏宝龍（2012年12月~）

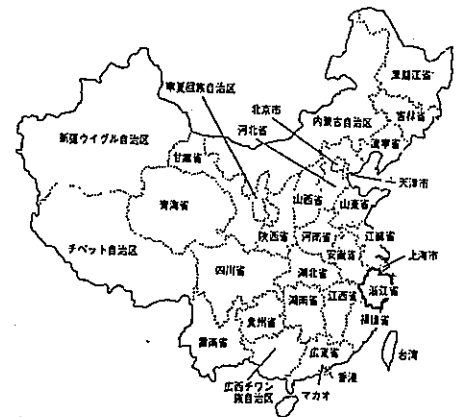
(8) 主要都市

杭州市（省都）、寧波市、温州市、嘉興市、紹興市等（11の地級市）
（杭州・寧波は中国における副省級市（経済・財政と法制の面で省と同程度の自主権が認められている。））

(9) 産業

総合的な農業経済地区で多角化が進行中。主要農産物は米（北部）、茶（杭州、衢州）、ミカン（温州）、小麦、水蜜桃（寧波）。養蚕と製糸織物は伝統的（紡績業）で絹工業が盛ん。紹興軽紡市場、義烏小物売り卸市場、海寧皮革城など、専門マーケットが発達。

中国最初の原子力発電所である秦山原子力発電所が1992年完成。
GDP 32, 000億元（2011年、前年比+9%）



(10) 交通・運輸

水陸交通とも発達。主要空港—杭州、寧波、温州。主要港湾—舟山、寧波、温州。高速鉄道による長江デルタ1-2時間交通圏はほぼ完成。

1997年に杭州—寧波間で高速道路、1998年に上海—杭州間で高速道路、2001年に杭州、紹興の間に新たな国際空港（蕭山空港）が完成。日本とは成田空港と関西国際空港と結ばれる。

上海から杭州までの鉄道距離は189km。2007年1月に上海—杭州に新幹線が開通。1時間20分で両都市を結ぶ。2010年10月に上海—杭州に高速鉄道が開通。59分で両都市を結ぶ。2013年7月には寧波—杭州の150kmに高速鉄道も開通。1時間で両都市を結ぶ。

省南部の杭州湾を縦断して寧波と嘉興を結ぶ6車線36kmの世界最長の杭州湾海上大橋が、2008年5月1日に開通。これにより、上海・寧波間が2時間半で結ばれることとなった。

(11) 対外貿易

主な輸出品は電機製品、衣料品、紡績用糸、ハイテク製品等。主な輸出先はEU、アメリカ、日本、ASEAN、香港、韓国、台湾等。輸出総額は2245. 7億ドル（2012年、前年比+3. 8%）

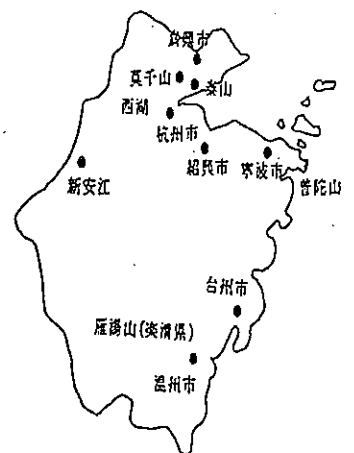
主な輸入品は鉄鋼材、原油、大豆、紡績機器等。主な輸入先は日本、台湾、EU、韓国、ASEAN、アメリカ、香港等。輸入総額は876. 6億ドル（2012年、前年比-5. 8%）

(12) 観光地

杭州市の西湖は中心地、西溪湿地は国クラス湿地公园、雁湯山（樂清県）は山紫水明の地、千島湖は避暑地、普陀山は中国仏教の名山のひとつ。

(13) 大学

浙江大学、浙江中医薬大学、中国美術学院など102大学。



1-2 中国・浙江省との交流進捗状況

年度	友好使節団・協議団		文化・芸術	教育・人材養成		産業・経済	その他		備考
	「青年の翼」名義団長として中川知事が浙江省を訪問。陳炳省長と会談	友好使節団・協議団		文化・芸術	教育・人材養成		産業・経済	その他	
S60年度	11	「青年の翼」名義団長として中川知事が浙江省を訪問。陳炳省長と会談							
S61年度	11	浙江省対外友好協会徐徳仁副会長一行来福			10 婦人の翼が浙江省を訪問				
S62年度	11	橋向県民生活課次長を団長とする訪中視察団を浙江省へ派遣。友好交流の申入れをする	10 浙江省民族歌舞団来福公演 3 県史編纂課職員調査のため浙江省を訪問				1 辻原議院議員訪省。省民の交流促進について協力依頼する	2 沈祖倫省長就任	
S63年度	4	徐簡道友好都市市長を団長とする浙江省友好視察団来福		6 技術研修員2名受入れ	11 杭州・福井フアッションプエアークが杭州市にて開催される		3 県職員組合が訪省	8 大雨、台風被害に対し、見舞状と見舞金を送る	
	5	浙江省友好代表団来福。今西県生部長と韓員品対外友好協会副会長との間で事務上の協議を交換		11 ふくいき青年の翼が訪問					
H元年度	6	許行賢副省長を代表とする浙江省人民政府代表団が来福		7 県連合青年団が浙江省青年連合会役員を受入れ	11 浙江省原子力発電所視察団が来福			9 台風被害に対し、見舞状を送る	
	9	浙江省友好考察団来福 (団長：藤野外事公室副主任)		12 県連合青年団が訪省	2 福井県庁農業技術職員友好訪中団が訪省				
	2	定期協議団を派遣 (団長：今西県生部長)							
	3	浙江省友好工作団が来福 (団長：趙嘉福外事公室主任)							
H2年度	4	浙江省対外友好協会徐徳仁副会長一行来福		11 '90福井県・浙江省友好県民の翼を派遣	5 福井経済視察友好訪中団が訪省		4 仏教代表団が来福 (団長：浙江省・仏教協会)	3 葛洪升省長就任	
	6	知事を団長とする福井県浙江省友好訪中団が浙江省を訪れ、友好協力協定を調印		3 杭州大学校長一行が来福	9 浙江省で海外繊維フェアを開催 11 福井県農業水産視察調査団を派遣		9 福井県職員組合友好交流訪中団が訪省		
	3	趙嘉福外事公室主任一行来福		4 浙江大学副校長一行来福	7 浙江省繊維友好視察団が来福				7 大雨被害に対し、見舞状を送る
H3年度	10	定期協議団を派遣 (団長：西村県生部長)		7 浙江省教育代表団が来福 10 技術研修員5名受入れ 11 福井県教育協議団を派遣	9 福井県農林水産視察調査団 (第2次) を派遣 9 浙江電視台取材班一行が来福 10 浙江省産業界視察団が訪省				
	2	浙江省人民代表大会代表団 (団長：吳敏達人民代表大会常務委員会副主任) が来福		11 ふくいき青年の翼が訪省					
	3	浙江省人民政府友好視察団 (団長：徐徳仁人民政府外事公室責任者) が来福							

1-2 中国・浙江省との交流進捗状況

年度	友好使節団・協賛団	文化・芸術	教育・人材養成	産業・経済	その他	備考
H3年度 のつづき			12 地城づくりリーダーとの交流 (青年5名が来福)	11 北陸技術交流テクノフェアに参加		
			1 浙江医科大学副校長一行来福 3 技術研修員5名受入れ	3 浙江電視台長一行来福		
H4年度	8 杭州市人民対外友好協会会長一行が来福	9 浙江省青少年少女民族音楽団が来福	10 技術研修員10名受入れ	5 福井県農林水産業視察調査団を派遣	4 阪神動CIRを国際交流課に迎える	1 高学連省長就任
	11 浙江省 葛洪升省長一行が来福		11 ふくいの女性の翼派遣	5 福井県繊維技術交流団派遣	10 県議会友好訪中団を派遣	
			11 高等学校生徒等45名を派遣	9 福井県経済界代表 中国ミッションが訪省	10 省財政代表団受入れ	
				10 視察協議団受入れ(省機械工業代表団、省農林水産代表団)	11 高齢者保健福祉調査団を派遣	
				10 省政府経済代表団、北陸技術交流テクノフェア参加団が来福		
			11 福井県農林水産業視察調査団を派遣			
H5年度	6 福井県日中友好協会一行が浙江省を訪問	11 文化交流団が訪省。浙江省友好都市大交歓会に参加	4 県立大学へ第1期浙江省留学生入学(1名)	5 山本商工会議所副会頭を団長とする市場調査団が訪省	4 鄭竹筠CIRを国際交流課に迎える	7 水害に対し、見舞状を送る
	6 定期協議団を派遣(団長:宮永県生部長)		9 県立大学中国教育事情調査団を派遣	6 水利視察団受入れ	6 浙江省社会福祉視察団受入れ	
	7 魯志強紹興市長以下友好代表団が知事を表敬(声原町との友好提携10周年記念式典参加のため来福)		10 技術研修員10名受入れ	6 水利視察団受入れ	8 福井県環境技術交流団を派遣	
	8 浙江省友好訪問団(団長:沈祖倫省政府顧問)が来福		11 高等学校生徒等45名を派遣	9 中国浙江省繊維産業視察団を派遣	10 浙江省地方県(市)幹部代表団受入れ	
	9 浙江省地方県(市)幹部代表団受入れ		11 ふくいの青年の翼訪省	10 農林水産技術交流(研究員を派遣)	11 保健医療関係視察調査団を派遣	
	10 浙江省政府代表団(団長:萬学連省長)来福。友好提携調印			11 農林水産考察団来福	11 福井県議会議日中友好議員連盟訪中団が訪省	
	11 福井県知事訪中団派遣。浙江省友好都市大交歓会に参加。			11 商工会議所市橋会頭一行訪省	11 県日中友好協会が訪省	
	1 定期協議団来福(団長:韓国駐外事務公室副主任)			11 県鉄工連訪省	11 建設技術調査団訪省	
	4 李金明杭州人大常委主任ら友好訪日団知事表敬	8 ふくいの国際芸術祭に県華シエー族自治県民間歌隊団が参加	4 県立大学が留学生2名受入	7 福井県・浙江省経済交流促進機構設立	4 銭飛英CIRを国際交流課に迎える	4 沈祖倫元省長が省対友協会長に就任
			6 省内高校生ら30名を受入		5 城郷建設庁視察団を受入	

1-2 中国・浙江省との交流進捗状況

年度	友好使節団・協賛団	文化・芸術	教育・人材養成	産業・経済	その他	備考
H6年度 のつぎ		8 県文化芸術交流協議団を派遣	6 県立大学が浙江財経学院と学術交流協定締結	11 福井繊維輸出振興対策委員会が紹興市で展示会を開催	6 衛生庁視察調査団を受入	8 台風17号被害に対し、見舞金
			9 県職員中国語研修生を杭州大に派遣(1名、11か月)		7 国際交流担当者交流調査団を受入	10 友好会館「水仙楼」建設決定
			10 県内高校生ら49名を派遣	3 企業診断、技術指導のため専門家を派遣	7 省人大友好訪日団を受入	11 福井杭州友好公園が完成
			11 ふくい女性の翼44名を派遣		10 行政視察調査団を派遣	12 友好会館「水仙楼」工事着工
					11 障害福祉関係者交流調査団を派遣	
H7年度	4 定期協賛団の派遣(団長:渡辺次良)		4 県立大学が留学生2名受入れ	10 紹興市経済貿易訪問団が、紹興市投資セミナー開催のため来県	4 董延評CIRを国際交流課に迎え	
	9 浙江省対友協訪日団(団長:社和倫会長)が知事表敬		9 県職員中国語研修生を浙江大へ派遣		7 浙江省環境保護技術交流考察団を受入	
	2 浙江省国際交流担当者訪日団を受入れ		10 技術研修員10名を受入れ	10 福井県浙江省経済交流促進機構 浙江省委員会代表団(団長:龍安定副省長)が知事表敬	8 近畿青年洋上大学(学長:知事、副学長:原生部)派遣	
			10 高度医療技術研修員2名を受入れ		11 県立病院医療関係調査団派遣	
			10 県内高校生等50名を派遣(10日間)		11 浙江省水利交流考察団を受入	
			2 研修生3名を浙江省派遣		11 スポーツ交流協議団を派遣	
					11 浙江省女性起業家協会一行が県内女性起業家らと交流	
					11 浙江省杭州市のマスコミ関係者一行が県民生活部長を表敬	
					1 浙江省青年連合会会長らが来県	
					3 浙江省科外友好協会幹部一行が来県、知事を表敬	
H8年度	4 福井県知事訪中団、福井県議訪中団等が福井・浙江友好会館「水仙楼」落成記念式典等に参加のため訪浙	10 国際交流ジャンボリー・イン福井に中国浙江民歌民衆訪日演出団が参加	4 県立大学が留学生2名受入れ	6 浙江省富陽市経済視察団が来県	4 沈鳳君CIRを国際交流課に迎え	4 福井・浙江友好会館「水仙楼」落成
			5 浙江医科大学訪日団が来県	6 浙江省総工会友好訪日団が来県	6 国際交流視察調査団が訪浙	
	10 浙江省訪日代表団(団長:秦道明副秘書長)が国際交流協会館開館記念式典出席のため来県	6 浙江省高中生国際交流訪日団30名が来県	6 浙江省「福井工業団地」視察団が訪浙	8 浙江省算盤協賛団が来県	7 浙江省算盤協賛団が来県	7 霖雨被害に浙江省長へ見舞状を送る

1-2 中国・浙江省との交流進捗状況

年度	友好使節団・協賛団	文化・芸術	教育・人材養成	産業・経済	その他	備考
H8年度 のつづき	10 浙江省定期協議団(団長: 賈德華外事弁公室 人事秘書処副処長)が来県	10 地域づくり国際フォーラムに 浙江省国際文化交流参加団が 参加	8 浙江大学国際交流訪日団が来 県	7 浙江省経貿庁訪日考察団が来県	10 浙江省マスコミ関係者訪日代表団 が来県	D77船籍がカーゴ船に 係る重油流出事故の被 害に因りして浙江省長等 から見舞状が届く
	10 杭州喜得宝フアッション ショー訪日団が来県	9 県職員中国語研修生を浙江大 学へ派遣	9 県職員中国語研修生を浙江大 学へ派遣	7 浙江省林業視察団が来県	10 兒童家庭福祉関係者交流調査団が 訪浙	
	10 浙江省人民代表大会友好訪日団(団長: 周銀 鑾)が来県	9 研修生3名を浙江省派遣	9 研修生3名を浙江省派遣	8 浙江省農業科学院学術交流団が来 県	10 都市基盤整備交流視察団が訪浙	
11 浙江省政府代表団(団長: 葉榮堂副省長)が 来県	9 技術研修員9名を受入れ	9 技術研修員9名を受入れ	8 紹興市経貿貿易訪問団が来県	11 浙江省人民対外友好協会代表団が 来県	11 '96ふくくい女性の翼が訪浙	上記の見舞状に対し、 返書を送る
3 浙江省友好訪問団(団長: 陸國・外事弁公室 友好城市処副処長)が来県	10 高度医療技術研修員2名を受 入れ	10 高度医療技術研修員2名を受 入れ	9 杭州経済技術開発区管理委員会訪 日団が来県	1 浙江省人民対外友好協会代表団が 来県	2	
	10 県内高校生等49名を派遣 (10日間)	10 県内高校生等49名を派遣 (10日間)	9 浙江省「福井工業団地」視察団が訪 浙			
			10 浙江省郷鎮企業訪日団が来県	10 浙江台州水産産業視察団が来県		
			10 浙江省旅游局観光宣伝訪日団が来 県	10 浙江省旅遊局観光宣伝訪日団が来 県		
			11 '96中国浙江省投資貿易商談会訪 日団が来県	11 '96中国浙江省投資貿易商談会訪 日団が来県		
			11 浙江省計画経済委員会が来県	11 浙江省計画経済委員会が来県		
			3 紹興市経済開発区内に本県企業の 工業団地「県企業集積経済開発区」 が選定され、本県と浙江省の両省 が選定された工業団地「県企業集積経済開 発区」に関する覚書に調印(於: 紹 興市)	3 紹興市経済開発区内に本県企業の 工業団地「県企業集積経済開発区」 が選定され、本県と浙江省の両省 が選定された工業団地「県企業集積経済開 発区」に関する覚書に調印(於: 紹 興市)		
H9年度	5 定期協議団を派遣(団長: 松本次長)	9 中国・浙江小百合越劇団が「 賽帽」公演	4 県立大学が留学生2名受入れ	7 浙江省都市基盤整備視察団が来県	4 蘇芳CIRを国際交流課に招致	4 柴松高代省長就任
	5 紀県立紹興市長一行が来県	9 県職員中国語研修生を浙江大 学へ派遣	9 県職員中国語研修生を浙江大 学へ派遣	9 県商工会議所連合会と中国浙江省 紹興市経済開発区管理委員会が、同 開発区に設立する本県中小企業の ための工業団地「県企業集積経済開 発区」に関する覚書に調印(於: 紹 興市)	5 浙江省科学技術協会友好訪日団が 来県	
	6 浙江省人民対外友好協会代表団(団長: 沈祖 倫会長)が来県	9 浙江省博物館代表団が来県	9 研修生3名を浙江省へ派遣		6 浙江省中医学研究院代表団が来県	8 孫平化中日友好協会 長死去
		10 福井県・浙江省友好提携5周 年記念特別展「波瀾をこえた 文化交流—中国浙江省の文物 展—」開催(10/4~11/16、 於: 県立博物館)	10 技術研修員10名を受入れ		9 浙江省婦人代表視察団が来県	

1-2 中国・浙江省との交流進捗状況

年度	友好使節団・協賛団	文化・芸術	教育・人材養成	産業・経済	その他	備考
H19年度 のつづき	7 夏益昌嘉興市長一行が来県		10 高度医療技術研修員を2名受入れ		10 浙江省公務員考察団が来県	9 台國敬書に対し、代省長へ見舞状を送付
	2 浙江省友新訪問団（団長：成希華外事弁公室友好城市処副処長）が来県	11 97ふくい国際芸術祭に浙江省歌舞劇院民族音楽団を招へい	10 県内高校生等49名を派遣		10 地域づくり国際フォーラムを水仙楼で開催	
H110年度	4 浙江省人民代表大会友好訪日団（団長：李滌民常務委員会主任）が来県	12 県立図書館と浙江図書館が姉妹図書館協定調印（12/24、於：杭州市）	4 県立大学が留学生2名受入れ	8 浙江省水産視察団が来県	5 浙江省総工会代表団が来県	
	5 浙江省人民対外友好協会代表団（団長：沈祖備会長）が来県		5 浙江省高中生国際交流訪日団が来県（29名）	10 浙江省海洋局訪日団が来県	6 朱丹君CIRを国際交流課に招致	
	10 浙江省代表団（団長：葉榮宝副省長）が友好提携5周年記念式典出席のため来県	2 地域づくり国際フォーラムに浙江省身体障害者連合会副理事長一行が参加	9 県職員中国語研修生を浙江大へ派遣	10 農林水産技術交流（研究員を派遣）	8 浙江省行政事務考察団が来県	
	10 浙江省定期協賛団（団長：楊志先外事弁公室処長）が来県		9 研修生3名を浙江省へ派遣	10 商工労働部長が福井県・浙江省経済交流促進機構全体会議出席のため訪浙	10 林業技術調査団が訪浙	
	10 浙江省人民代表大会友好訪日団（団長：徐培金常務委員会委員）が来県		10 技術研修員10名を受入れ	3 農林水産技術交流（研究員を派遣）	10 人事関係事務視察団が訪浙	
	11 福井県知事訪中団が「女龍碑」および「東坡亭」の除幕式参加のため訪浙		10 県内高校生等44名を派遣		11 '98ふくい女性の翼が訪浙	
	6 胡巧良浙江省精雲県副県長を団長とする浙江省福祉施設行政管理考察団一行7名が来県	5 中国書法家協一行5名が日中友好合同書コンクール入賞作品展のため来県	4 県立大学が留学生2名受入れ	10 西川副知事一行4名が「福井産業フェアin浙江省」に参加するため訪浙	4 胡剛CIRを国際課に招致	8 本書に対し、見舞状を送る
	6 中西謙二県民生活部次長を団長とする定期協賛団（5名）を派遣	8 環日本海図書館交流開始	8 民間研修生3名を派遣		1 麗水地区外事幹部視察団が来県	
	9 連川出納長を団長とする県代表団6名及び県民訪中団30名が浙江省第二回国際友好都市市民大交歓会に参加するため訪浙	9 環日本海図書館交流	9 県職員中国語研修生を派遣	6 農林水産技術交流事業による共同研究のため県職員2名を派遣	2 浙江省人民対外友好協会副秘書長が来県	
		10 都市環境電子デザイン実務研修団一行7名が訪浙	10 技術研修員10名を受入れ		3 杭州市外事弁公室副主任一行が来県	
		10 浙江図書館との資料交換を開始	10 県内高校生等44名を派遣			

1-2 中国・浙江省との交流進捗状況

年度	友好使節団・協議団	文化・芸術	教育・人材養成	産業・経済	その他	備考
H11年度 のつづき	11 浙江省外事弁公室アジア処の沈希堯副処長が自治体国際協会の自治体交流事業により来県	11 環日本海図書館交流 浙江図書館との資料交換を開始、館内に「浙江文庫」を設置	10 ふくい青年の翼が訪省			
	12 沈秀鶴省人民対外友好協会副秘書長を団長とする省人民対外友好協会訪問団3名が来県、県民生活部次長を表敬	2 環日本海図書館交流。浙江図書館より研修生2名受入れ	11 王玲児浙江省教育委員会職業教育処副処長を団長とする浙江省職業教育事務考察団一行6名が来県、教育長を表敬			
	2 鹿園森温州市人民政府外事弁公室主任一行3名が来県、県民生活部次長を表敬					
H12年度	4 柴松岳浙江省長一行が来県	11 中田県立図書館長が浙江省図書館設立100周年記念行事出席のため訪浙	4 県立大学が留学生2名受入れ	6 農林水産技術交流(技術交換、共同研究)	4 呉曉東CIRを国際課に招致	
	11 栗田知事が福井県観光プロモーション、箱井県浙江省技術研修員制度10周年記念式典出席のため訪浙	2 環日本海図書館交流。県立図書館職員を浙江図書館へ派遣	5 浙江省人民病院医療考察団受入			
	1 浙江省定期協議団(団長: 沈希堯外事弁公室アジア処処長)が来県		9 民間研修生4名を派遣			
	3 浙江省人民代表大会友好訪日団(団長: 青山常務委員会委員)が来県		9 県職員中国語研修を派遣			
			9 恐竜化石発掘実務研修団派遣			
			10 技術研修員10名を受入れ			
			10 県内高校生等44名を派遣			
			10 浙江省都市建設考察団受入			
			10 浙江省高中生国際交流訪日団28名が来県			
			11 福祉・保健行政実務研修団派遣			
H13年度	4 浙江省人民対外友好協会代表団(団長: 沈祖倫会長)が来県	5 恐竜博物館国際交流 浙江自然博物館館長一行が恐竜博物館視察のため来県	4 県立大学が留学生2名受入れ	2 外国人観光客誘客促進のため旅行エージェントおよび放送局職員などを受入れ		
	6 市橋一義県民生活部次長を団長とする定期協議団(5名)を派遣	6 浙江省書法家協一行8名が日中青少年書画作品コンクール入賞作品展のため来県	5 浙江省機関事務管理考察団受入			
		10 環日本海図書館交流 浙江図書館より研修生2名受入れ	8 国際青年の翼訪省			
			9 民間研修生4名を派遣			
			10 技術研修員10名を受入れ			

1-2 中国・浙江省との交流進捗状況

年度	友好使節団・協議団	文化・芸術	教育・人材養成	産業・経済	その他	備考
H13年度 のつづき			10 観光交流実務研修団を派遣 10 県内高校生等44名を派遣 11 医療実務研修団を派遣 2 浙江省国際交流考察団受入			
H14年度	4 浙江省人民対外友好協会代表団（団長：沈祖倫会長）が来県 5 栗田知事が「中日友好の使者」授与式のため北京等を訪問 1 浙江省定期協議団（団長：陳龍鋤外事弁公室アジア処副処長）が来県 2 僑領忠浙江省人民対外友好協会副会長が来県	9 杭州市で行われた中日青年論壇に福井県から4名が参加 2 福小瀬浙江図書館館長一行4名が、福井県立図書館新館開館記念式典に参加するため来県 2 恐竜博物館国際交流。県立恐竜博物館職員を天台博物館、浙江自然博物館等に派遣	4 県立大学が留学生2名受入れ 5 浙江省高中生国際交流訪問団28名が来県 10 民間研修生4名を派遣 10 技術研修員10名を受入れ 10 浙江省人民医院医療考察団が来県 11 福井県青少年他全育成等実務研修団5名が浙江省を訪問 11 土木部販下技監を団長とする福井県土木建設実務研修団7名が浙江省を訪問 3 浙江省商工貿易観光実務研修団7名が来県（団長：王偉良 浙江省對外服務公司総経理）	5 浙江省大型観光団101名が来県 10 商工労働部長が福井県・浙江省経済交流促進機構代表者会議出席のため訪浙 10 農林水産技術交流（技術交換、共同研究） 3 農林水産技術交流（技術交換、共同研究）	4 呉麗茜CIRを国際課に招致 3 水仙楼展示物更新 3 10周年記念事業準備打合せのため国際課長が訪浙	10 習近平副代省長就任 1 呂祖善省長就任
H15年度	9 浙江省代表団（団長：呂祖善省長）が友好提携10周年記念式典出席のため来県 10 福井県知事訪中団、福井県議会議訪中団等が友好提携10周年記念式典出席のため訪浙	10 福井県・浙江省友好提携10周年記念事業「みんなで知ろう浙江省」開催（於：エー・74 ぶくい） 3 恐竜博物館国際交流 浙江自然博物館と姉妹提携調印	4 県立大学が留学生2名受入れ 10 技術研修員9名を受入れ		4 崔春子CIRを国際課課員に招致	

1-2 中国・浙江省との交流進捗状況

年度	友好使節団・協議団	文化・芸術	教育・人材養成	産業・経済	その他	備考
H15年度 のつづき		3 福井県・浙江省友好提携10周年記念事業「春迅展」開催(於：国際交流会館) 3 環日本海図書館交流 県立図書館職員を浙江図書館へ派遣	12 浙江省水利水電観測設計院視察団受入 3 浙江省建設庁実務研修団受入			
H16年度	2 陸國瀾浙江省対外友好協会副会長を団長とする代表団5名が総務部長を来県 3 浙江省定期協議団(団長：陳曉勤外事公使アジア副団長)が来県		4 県立大平が留学生2名受入れ 8 技術研修員名5名受入れ 9 民間研修生4名を派遣	4 浙江省・福井県経済交流促進機構事務局副局长来県 6 福井県・浙江省交流促進機構が浙江省投資貿易商談会・県内進出企業視察のため訪浙 11 山本副知事、産業労働部長が福井県・浙江省経済交流促進機構10周年記念式典、経済懇談会出席のため訪浙 11 福光分野における相互交流を推進するため、(社)福井県観光連盟会長と浙江省旅遊局長が協定書に調印 11 上海事務所連携・機能強化調査団6名を上海および浙江省に派遣 2 浙江省人民政府駐上海弁事処考察団6名を受入	8 福井森雨による被害に対し呂祖善浙江省省長から見舞状が届く 8 浙江省の台風被害に対し見舞状を送付 12 梁平波省共産党副書記が省対友協会に長就任	
H17年度	4 沈祖倫氏(浙江省対外友好協会前会長)に本県から感謝状を贈呈 7 金徳水副省長を団長とする浙江省政府代表団11名が来県 2 浙江省定期協議団(成希華団長、王政)来県	10 第20回国民文化祭・ふくい2005への参加のため浙江省から江南糸竹管楽器公演団16名が来県。 3 浙江省実務研修団(浙江省文物・博物館考察団5名)来県	6 技術研修員4名を受入れ 6 浙江省農業科学院の職員を県農業試験場に受入れ 9 民間研修生4名を派遣	4 福井県・浙江省交流促進機構福光交流会議の開催 6 福井市主催の福井シルババレーボール交歓全国大会に参加するため浙江省杭州市シルババレーボールチームが来県		

1-2 中国・浙江省との交流進捗状況

年度	友好使節団・協議団	文化・芸術	教育・人材養成	産業・経済	その他	備考
H18年度	4 梁平愛浙江省対外友好協会を団長とする代表団6名が西川知事を表敬	10 福井県国際交流会館開館10周年記念事業 ・特別講演会「魯迅と藤野先生」 ・特別講演会「魯迅と藤野先生」 ・再臨「藤野先生」特別展 ・魯迅の師 藤野先生九郎書道コンクール	6 技術研修員5名を受入れ 9 民間研修生4名を派遣	1 産業労働部長が福井県・浙江省経済交流促進機構経済交流会議出席のため訪浙。(江守主席代表榮譽公民受章)	4 歐陽CIRを国際・マーケティング戦略に招致	
	11 栗田(財)福井県国際交流協会が浙江省人民対外友好協会設立50周年記念式典出席のため訪浙					
	12 浙江省人民対外友好協会訪日団4名(団長:陳麗副秘書長)が来県	12 恐竜博物館職員2名が浙江自然博物館訪問				
	2 浙江省定期協議団(銭希華処長、阮潔副処長、呉曉東)来県		9 浙江省高中生国際交流訪日団24名が来県			
	3 夏宝龍中国共産党浙江省委員会副書記を団長とする浙江省友好代表団8名が来県					
H19年度	1 定期協議団を派遣(団長:須藤産業労働部長)		9 技術研修員5名を受入れ	1 旭副知事が福井県・浙江省経済交流促進機構トップ懇談会出席のため訪浙	4 任偉CIRを国際・マーケティング戦略に招致	
	3 浙江省定期協議団(銭希華処長、呉曉東)来県		9 民間研修生3名を派遣			
			10 県内高校生16名を派遣			
H20年度	5 福井県知事訪中団、福井県議会訪中団等が、友好提携15周年記念事業出席のため訪浙	10 浙江芸術職業学院等で構成された浙江省歌舞団が友好提携15周年記念公演を開催	9 技術研修員4名を受入れ	10 (社)福井県観光連盟会長が浙江省・福井県観光大使を委嘱	4 羅希明CIRを国際・マーケティング戦略に招致	
	10 浙江省代表団9名(団長:茅臨生副省長)、浙江省対外友好協会代表団21名が友好提携15周年記念式典出席のため来県		9 民間研修生4名を派遣			
H21年度	1 浙江省定期協議団(陳曉勤処長ほか3名)来県		9 技術研修員4名を受入れ	2 浙江省・福井県観光大使来県	4 金昆CIRを国際・マーケティング戦略に招致	
			9 民間研修生4名を派遣	3 福井県・浙江省経済交流促進機構代表団1.6名来県		
			9 浙江省高校生24名が来県			
H22年度	12 五十嵐観光営業部長一行が訪浙	10 華波博物館で福井写真展を開催	9 県立大学が浙江財経学院へ学生2名を派遣		4 金立CIRを国際・マーケティング戦略に招致	
	2 浙江省定期協議団(阮潔副主任ほか7名)来県		9 技術研修員3名を受入れ			
			9 民間研修生4名を派遣			
			10 県内高校生17名を派遣			

1-2 中国・浙江省との交流進捗状況

年度	友好使節団・協議団	文化・芸術	教育・人材養成	産業・経済	その他	備考
H23年度	7 山田観光営業部企画一行が訪浙	7 福井県国際交流会館で浙江省寧波市写真展を開催	4 県立大学が留学生5名を受入れ	7 (社)福井県観光連盟会長が浙江省、福井県観光大使を委嘱	5 江功芸CIRを観光振興課に招致	1 夏宝簡省長就任
	11 福井県知事訪中団が、趙党書記および夏代省長を敬慕のため訪浙		9 県立大学が浙江財経学院へ学生1名を派遣	11 浙江省总工会友好訪日代表団が来県		
	12 浙江省旅游局、浙江省内の旅行社が県内観光地を視察		8 技術研修員3名を受入れ			
	2 浙江省定期協議団(団長：陸國瀾副主任ほか4名)来県		9 民間研修生3名を派遣			
H24年度	4 浙江省旅游局、浙江省内の旅行社の交流団が、日中国交正常化40周年を記念し来県		4 県立病院が浙江省中医院から研修生3名を受入れ		4 宋丹紅CIRを観光振興課に招致	1 李強省長就任
	7 2012台州市友好親善使節団15名が福井県立敦賀高等学校を訪問		7 県内高校生5名を浙江工商大学に中国語学研修で派遣			
	3 浙江省定期協議団(団長：虞希進副主任ほか2名)来県		8 技術研修員3名を受入れ			
			9 民間研修生2名を派遣			
			10 県立大学が浙江財経学院から留学生5名を受入れ			
		3 県立大学が浙江財経学院へ留学生1名を派遣				

日本国福井県
中華人民共和国浙江省

友好提携協定書

- 一、 日本国福井県と中華人民共和国浙江省は、日中平和友好条約の基本原則に基づき、両県省の友好協力関係の発展と両県省民の友好を増進するため、1990年6月に締結した両県省友好協力協定の基礎の上に、友好県省関係を締結する。
- 二、 双方は、平等互惠の原則に基づき、経済、文化、科学技術などの広範な分野において各界各層の交流と協力を積極的に行い、両県省の相互の発展を促進し、日中両国の繁栄と日中両国民の子々孫々の友好のために努力する。
- 三、 本協定書は、日本語および中国語により二部作成し、双方の代表が署名した日から効力を発し、両文は同等の効力を有する。

日本国福井県
知事

栗田幸雄

中華人民共和国浙江省
省長

萬學遠

1993年10月6日
日本国福井県福井市にて

2-1 アメリカ・ニュージャージー州の概要

(1) 福井県との関わり

福井市とニューブランズウィック市(1982. 5)、福井大学とラトガース大学(1981. 10)・モントクレア大学(2000. 5)、福井県とニュージャージー州(1990. 10)、県立音楽堂とニュージャージー・パフォーミング・アート・センター(2002. 9)等が姉妹提携している。

(2) 概説

米国オリジナル州の一つ。In the Shadows of a Megalopolis(メガロポリスの影の州)および Garden State(庭園州)と呼ばれるごとく、ベッドタウンとしてあるいは大都市に近接する大工業コンビナート州として発展してきており、また都市に、野菜や果実を供給する州として知られている。ハイテク産業のメッカで情報、交通網、芸術の中心である。

ニューヨーク市に隣接する北部ニュージャージー地区には、日本企業の米国本社、流通センターが密集しており、マンハッタンで働く日本人のベッドタウンにもなっている。

(3) 歴史

17世紀ごろ、英国領になり、コネチカット、ニューヨーク、ニュージャージーに分割。西部はフィラデルフィアと結び付き、東部はNYの勢力圏となり、ピューリタンの色彩が強かった。独立戦争当時、重要な役割を果たす(トレントン、プリンストンの戦い)。19世紀中ごろまで農業州だったが、その後、商業、製造業州へと変化し発展する。

(4) 地勢・面積

西と南はデラウェア川で、北東部はハドソン川、大西洋で区切られている。面積は19,046km²で50州中47番目。北西部は森林、溪谷、湖で北中央部は平野である。北緯41°

(5) 気候

温暖湿潤。年平均気温は12℃内外で年間平均降水量は1,100~1,300mm。

(6) 人口

886万4590人(2012年)。全国一の人口密度(478人/km²)。

(7) 州知事・州

クリス・クリスティ知事(共和党・2010年1月~)

21郡 州の鳥:黄金ヒワ、州の花:紫スミレ、州の木:赤ガシ

(8) 主要都市

トレントン市(84千人 州都)、ニューアーク市(277千人)、ジャージー市(254千人)、キャンデン市、ニューブランズウィック市、プリンストン郡

(9) 産業

果樹、野菜の栽培、養鶏、乳牛飼育等近郊農業が盛ん。馬の飼育頭数多い。製造業の生産高が高い。ハイテク産業の集積度高く、研究開発の支出多し。高齢化が進みつつあることから健康関連産業(病院、製薬等)が堅調に成長している

- ▶ 主要作物:ブルーベリー、クランベリー、ほうれん草、ジャガイモ、トマト、アスパラガス、桃、こしょう。
- ▶ 主要産業:医薬品産業、化学産業、ゴム・プラスチック、計器関連、石油・石炭関連製品、食品関連

(10) 交通・運輸

東部流通の中核。NJの高速道路密度は全米1位。鉄道網全米1位。

(11) 対外貿易

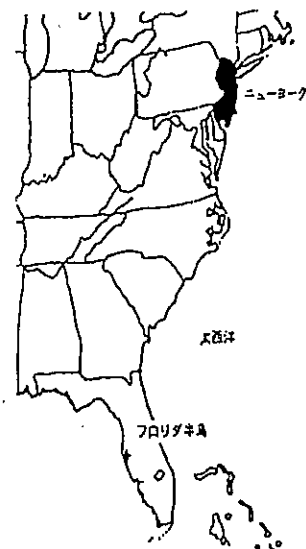
化学・非電機機械、電気・電子機械、食品・石油製品など

(12) 観光地

アトランティックシティ(総合リゾート)、グレート・アドベンチャー(遊園地・野生動物園)、サンディー・フック(砂浜)、ニュージャージー・パフォーミング・アート・センター、キャンデン水族館、メットライフ・スタジアム(アメフト、サッカー等のスポーツスタジアム)、ニューアーク植物園、ブランチ・ブルック公園(毎年桜の時期に『桜祭』有り)

(13) 大学

プリンストン大学、ラトガース大学、ニュージャージー工科大学、スティーブンス工科大学、リチャード・ストクトン大学、ラマポ大学、ロワン大学、ニュージャージー大学(TCNJ)、ドルー大学、シートン・ホール大学、ライダー大学、モントクレア大学等(日本研究は、プリンストン大学東アジア学部、ラトガース大学 アジア研究学科等で行われている。)



2-2 米国・ニュージャージー州との交流進捗状況

年 度	友好使節団・協議団		文化・芸術		教育・人材養成		産業・経済		その他		備 考
	11 県民生活部長を団長にNJ州を訪問キーン州知事と会談	6 栗田知事がNJ州を訪問。州務長官と会談	10 ジャポニスム展(原立美術館)	2 高校生50名派遣	2 高校生50名派遣	5 先端材料・複合材料技術調査団が訪問	1 フローリオ民主党知事就任				
S 6 2 年度											
S 6 3 年度	7 国際貿易部長補佐が来福、視察	9 渡辺副知事がNJ州を訪問。州務長官、商業経済開発庁長官と会談	9 越前和紙展(ジマリー美術館)	4 ラムジー高校生30名受入	2 高校生50名派遣	7 県産業振興財団から2名が調査のためラトガース大学等を訪問					
	3 州務長官を団長とした代表団が来福	10 栗田知事がNJ州を訪問。姉妹関係樹立に関する協定書を締結	10 越前和紙実演者派遣	2 高校生40名派遣中止(两岸戦争のため)							
H元年度		3 国際貿易部長が来福、協議									
H 2 年度		5 県民生活部長を団長とした調査協議団を派遣		2 高校生50名派遣							
H 3 年度									10 県迎婦が「第5回婦人の翼」を派遣(80名)		
H 4 年度		11 商業経済開発庁長官が来福	11 アフリカンアメリカン美術展(原立美術館)	5 ラトガース大学院へ県職員留学							
				2 高校生50名派遣					11 北陸技術交流テクノフェアに参加(担当者1名来福)		
H 5 年度				4 ラムジー高校生22名受入							
			8 アメリカン・ボーイ・クワイア合唱団来福	5 ラトガース大学院へ県職員留学							
			日下部グリフィス・記念堂設置への資金援助	2 高校生50名派遣							
			紙の現代美術展(モンクレア大学、ハンタートン芸術センターなど)	3 高校留学生3名受入							
H 6 年度		6 国際交流課課長以下2名をNJ州に派遣		8 高校留学生3名派遣							
				9 州内高校図画作品展示							
				10 同上(ピア、高校)							
									1 姉妹交流流歴賞論文・図画募集		
									1 姉妹交流フォーラム		
											1 ウィットマン共和党知事就任

2-2 米国・ニュージャージー州との交流進捗状況

年度	友好使節団・協賛団	文化・芸術	教育・人材養成	産業・経済	その他	備考
H6年度 のつづき			10 ニュープロビデンス高校から 2名が来県 10 高校視察団派遣 2 高校生50名派遣 3 高校留学生3名受入			
H7年度	5 滝本県民生活部長以下3名を派遣し、交流協賛とともに、越前陶芸展の開幕式に参加	5 州立美術館において越前陶芸展を開催	5 ラトガース大学院へ県職員留学 7 ニュープロビデンス高校一行が来県 8 高校留学生3名派遣 11 テナフライ高校一行が来県 2 高校生50名派遣 3 高校留学生3名受入	5 ニュージャージー投資セミナー開催のため、メデライナー州商業経済開発庁長官以下9名が来県 2 ニュービジネス視察団が訪米、NJ州科学技術委員会他を視察	10 ニューブランズウィック市 ジェームズ・ケーヒル市長 らが世界体操選手権鯖江大会の視察のため来県。県、市を表敬訪問	
H8年度	7 石井県民生活部長以下3名を交流協賛のため派遣 10 カール・スミス経済開発庁副長官以下3名が、国際交流会館開館記念式典出席のため来県	11 アメリカン・ボークワイア来県。三国町、上志比村で公演	5 ラトガース大学院へ県職員留学 8 高校留学生3名派遣 10 リゾーラムジ-高校長以下2名が、武生東高校創立10周年記念式典参加のため来県 2 高校生50名派遣 3 高校留学生3名受入			
H9年度	2 松本県民生活部長以下3名を交流協賛のため派遣		4 ラムジ-高校一行が来県 7 ニュープロビデンス高校一行が来県 8 高校留学生3名派遣 2 高校生50名派遣。テナフライ高校一行が来県	10 11	10 ニューブランズウィック市 姉妹都市交流課長ジェーン・タブリン氏らが県、市を表敬訪問 11 ウィットマン共和党知事再選	

2-2 米・ニュージャージー州との交流進捗状況

年度	友好使節団・協議団	文化・芸術	教育・人材養成	産業・経済	その他	備考
H14年度	7 栗田知事がNJ州を訪問。マグリーヴィ知事と会談	9 県立音楽堂5周年記念式典にゴードマンNJバフオーミング・アート・センター館長、ラトカース・ジャズ・アンサンブル、アメリカン・ボーイ・クワイア一行が来県	8 高校留学生2名を派遣 3 高校留学生2名受入		10 リンチ元NJ州上院議員ほかニューブランズウィック市代表団が来県。県、市を表彰訪問	
H15年度		9 県立音楽堂とNJバフオーミング・アート・センターとの間で姉妹館提携に調印	8 高校留学生2名を派遣 8 ラムジー高校生徒18名が第27回全国高等学校総合文化祭総合開会式参加のため来県 2 高校生24名派遣 3 高校留学生1名受入		7 NJ州出身国際交流員ベン・ワイリーさんを招致	
H16年度			8 高校留学生1名を派遣			11 リチャード・J・デヴィ州知事代行就任
H17年度			7 高校生9名を受入		8 NJ州出身国際交流員ベン・ジャクソン・ワイリーさんを招致	
H18年度			2 高校生24名を派遣			1 コーザイン民主党知事就任
H19年度						
H20年度			7 高校生15名を受入			
H21年度			2 高校生24名を派遣			1 クリス・クリステイ州知事就任
H22年度					7 NJ州出身国際交流員ジェフリー・グアネリさんを招致	
H23年度			3 海外語学研修事業で高校生100名を派遣			
H24年度			7 英語教員12名を研修のためラトカース大学に派遣 3 スーパーサイエンススクール事業で高志高等学校の生徒33名がニュープロビデンス高校を訪問			



日本国福井県と アメリカ合衆国ニュージャージー州との 姉妹関係樹立に関する協定書

日本国福井県とアメリカ合衆国ニュージャージー州は、ラトガース大学における日下部太郎とウィリアム E. グリフィスとの歴史的な出会いを原点として、これまで培われてきた両県州民の友好親善をさらに発展させ、両県州および両国の平和と繁栄を促進するため、ここに姉妹県州関係を樹立する。

両県州は、相互理解と相互信頼を促進するとともに、より良い地域社会を形成するため、産業、科学技術、貿易観光、文化、教育、保健医療、スポーツなどの各分野において、双方協議のうえ、平等互惠の原則に則り、双方の特徴を生かしながら各界各層による交流と協力を推進する。

以上のことを確認するため、1990年10月12日、ニュージャージー州トレントン市において双方の代表者がこの協定書に署名する。本協定書は日本語文および英語文で作成され、両文は同等の効力を有する。

日本国
福井県知事

栗田幸雄

栗田幸雄

アメリカ合衆国
ニュージャージー州知事

James J. Florio

ジェームズ J. フローリオ

3-1 ドイツ・ハールブルク郡、ヴィンゼン市の概要

(1) 福井県との関わり

国際青年の翼（船）（'76年（S51）～'03年（H15））や国際婦人の船（'85年（S60）～'90年（H2））のハールブルク郡ヴィンゼン市への派遣やヴィンゼン市親善訪日団の受け入れを通して交流が深められてきた。

(2) 概説

ハールブルク郡は、ニーダーザクセン州の中の1つの郡であり、郡内には12の市町村がある。ヴィンゼン市は、ハールブルク郡の郡庁所在地で、1158年にフェアデン司教区のStiftBardowick司教により名付けられ、1293年に市となる。

(3) 地勢・面積

ハールブルク郡	1,244.68km ²
ヴィンゼン市	109.45km ²

(4) 気候

春の天気の変化は激しい。夏は梅雨がなく、乾燥して過ごしやすい。秋の訪れは早く、朝、夕の冷え込みが激しい。冬は、氷点下になる日がある。

(5) 人口

ハールブルク郡	239,269人（2011年12月31日現在）
ヴィンゼン市	32,638人（2011年12月31日現在）

(6) 郡長・市長

ハールブルク郡 郡長：ヨアキム ボルト 郡筆頭顧問（2006年9月～）

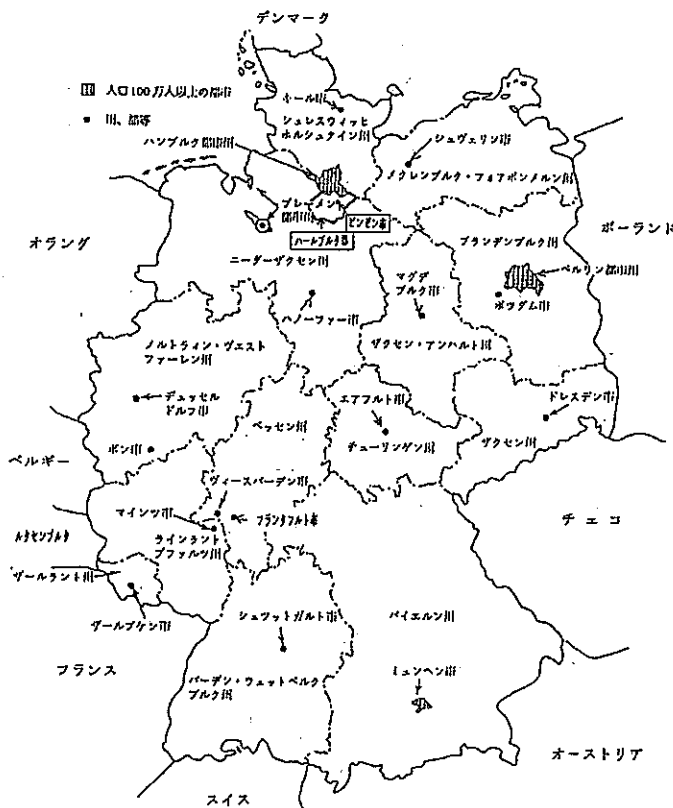
ヴィンゼン市 市長：アンドレ ヴィーゼ（2011年11月～）

(7) 産業

農業、木材、食料品、医薬品、機械、車両組立、板金製品

(8) 交通・運輸

国道4号線沿いで、鉄道もハムブルク、ハノーファーおよびエルベ地方に便利

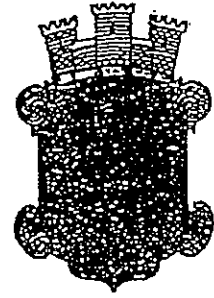
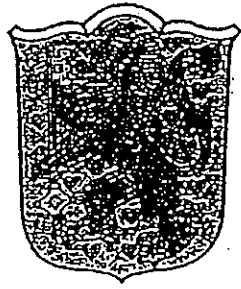


3-2 ドイツ・ハールブルク郡、ヴァインゼン市の交流進捗状況

年 度	友好使節団・協議団	教育・人材養成	その他	備 考
S51 ～56年		「国際青年の船」派遣		
S57年	4 親善訪日団受入33名	「訪ソ青年の船」派遣29名		
S58年		「訪ソ青年の船」派遣29名		
S59年	4 親善訪日団受入29名	「訪ソ青年の船」派遣26名		
S60年		「国際青年の船」派遣27名 「国際婦人の船」派遣11名		
S61年	3 親善訪日団受入22名	「国際青年の船」派遣29名 「国際婦人の船」派遣11名		
S62年		「国際青年の船」派遣28名 「国際婦人の船」派遣11名		
S63年	3 親善訪日団受入25名	「国際青年の船」派遣24名 「国際婦人の船」派遣11名		
H元年度		「国際青年の船」派遣24名 「国際婦人の船」派遣11名		
H2年度		「国際青年の船」派遣24名 「国際婦人の船」派遣32名		
H3年度		「国際青年の船」派遣23名		
H4年度		「国際青年の船」派遣18名		
H5年度	4 親善訪日団受入31名 10 知事訪独	「国際青年の船」派遣19名		
H6年度		「国際青年の船」派遣22名		
H7年度	7 知事訪独	「国際青年の船」派遣21名		
H8年度		「国際青年の船」派遣26名		
H9年度	4 親善訪日団受入15名 9 知事訪独	「国際青年の船」派遣23名		県勢概要、教育・文化・スポーツ分野の紹介資料の作成、送付
H10年度	交流調査団3人派遣	「国際青年の船」派遣23名		
H11年度	10 栗田知事が訪独し、県、ハールブルク郡、ヴァインゼン市の3者による友好協定を締結 定期協議団6人派遣	「国際青年の船」派遣23名		
H12年度	3 定期協議団4人受入	「国際青年の船」派遣23名	3 交流ハイオニア事業でヴァインゼン県日協会から2名受入	福井県紹介パンフレット作成
H13年度	4 親善訪日団受入16名 10 定期協議団5人派遣	「国際青年の翼」派遣18名	1 交流ハイオニア事業で建築分野の専門職人を5名受入	
H14年度	10 親善訪日団受入21名 2 定期協議団1人受入	「国際青年の翼」派遣18名	1 交流ハイオニア事業でペーカリー、フラワー分野の専門職人を5名受入	
H15年度		「国際青年の翼」派遣18名 (累計602名) 9 文部科学省教職員海外派遣団で教員19名、16日間派遣		

3-2 ドイツ・ハールブルク郡、ヴァインゼン市の交流進捗状況

年度	友好使節団・協賛団	教育・人材養成	その他	備考
H16年度	2 親善訪問団受入4名 3 友好協定締結5周年記念として福非県日独友好親善協会訪問団(23名)訪独	2 ドイツ交流事業で高校生を6名受入		7 福非豪雨被害に対し、ホルト・ハールブルク郡筆頭顧問およびポーター・ヴァインゼン市助役より見舞状が届く
H17年度		11 ドイツ交流事業で高校生を24名派遣		福非県日独友好親善協会がヴァインゼン庭園博覧会に日本庭園造成(3月完成)
H18年度	5 ヴァインゼン庭園博覧会日本デーにあわせ福非県日独友好親善協会訪問団16名訪独 10 ヴァインゼン日独協会友好親善訪問団20名来県			5 ヘルベルト・ローデ元ヴァインゼン独日協会長が旭日及び日章を受章
H19年度	3 ヴァインゼン市民友好親善訪問団23名来県	11 ドイツ交流事業で高校生を24名受入		
H20年度		10 ドイツ交流事業で高校生を24名派遣		
H21年度	10 知事訪独 10 友好協定締結10周年記念として福非県日独友好親善協会訪問団(19名)訪独		4 ヴァインゼン独日協会長来県	
H22年度		10 ドイツ交流事業で高校生を18名受入		7 ヴァインゼン市在住アマチュア画家の作品を県立図書館にて展示
H23年度		2 ドイツ交流事業で高校生を24名派遣		4 東日本大震災の復興支援のため、ハールブルク郡、ヴァインゼン市、ヴァインゼン独日協会が集めた義援金を本県を通じて送金 8 福非県在住のアマチュア画家の作品25点をヴァインゼン市内の美術館に展示(～10月30日)



福井県および ハールブルク郡・ヴィンゼン市(ルーエ)の 友好協定書

福井県とハールブルク郡およびヴィンゼン市(ルーエ)は、これまで約25年にわたり、国際青年の船実行委員会とヴィンゼン(ルーエ)独日協会(ヴィンゼン日本の友の会)の国際交流活動の中で相互の友好関係を実り豊かに発展させてきた。

この成果を踏まえ、我々は、相互理解と相互信頼を深めるために、この友好協定を締結するものである。

我々が共に目指すものは、両地域が様々な領域、特に教育、文化、スポーツおよび経済の領域において、将来に向かって交流を継続することにより、世界の平和に貢献し、両国の文化の発展と経済的繁栄を促進することである。

この友好関係は、福井県日独友好親善協会とヴィンゼン(ルーエ)独日協会をはじめ各界各層により推進されるものである。

この相互の交流はすべて、それぞれの地域の特長を生かしながら、相互の利益となるよう平等と協調の原理に基づき行われるものとする。

この友好協定書は、日本語およびドイツ語で作成され、署名を以って効力を発するものとする。

ヴィンゼン(ルーエ) 1999年10月29日

栗田幸雄
福井県知事
日本

ハンス・ライナー アーレンス博士/市長
ハールブルク郡長
ドイツ

ハンス ボード ヘーゼマン
ハールブルク郡助役
ドイツ

グスタフ シュレラーガー
ヴィンゼン(ルーエ)市長
ドイツ

アングーリカ ボーデ
ヴィンゼン(ルーエ)市助役
ドイツ

4 福井県の環日本海交流の主な実績（県関係）

文化芸術交流	H3. 5 H6. 8 H6. 8 H9. 11 H15. 8 H17. 10	環にほん海（東海）国際芸術祭（民族芸能の祭典、伝統芸術の祭典、文化フォーラムなど） 県立博物館で「環日本海の人と祭」展を開催 '94ふくい国際芸術祭 '97ふくい国際芸術祭開催（ハーモニーホールふくい、プラザ万象）日本、韓国、中国など7ヵ国が出演 韓国浦項海洋科学高等学校生徒15名が第27回全国高等学校 総合文化祭総合開会式に参加 第20回国民文化祭ふくい2005に中国、韓国が参加
青年婦人交流	S46～H15 S51～H12 S55～H15 H4～H15 H5. 9	国際青年の船（H13～H15「国際青年の翼」）の派遣 国際婦人の船の派遣 近畿洋上大学の派遣 ロシア沿海地方より青年を受入れ 日本ロシア極東青年友好のキャラバン24名の受入れ
人的交流	H4. 2・6 H4. 9 H4～ H6～H15 H6. 9 H7. 11 H8. 6 H8. 11 H9. 8 H11. 7 H13～H19 H14 H22. 10 H23. 10 H23. 10	福井県知事らがクズネツォフ沿海地方行政庁長官と懇談 福井県知事らがゴルデーエツ沿海地方行政庁副長官と懇談 中国国際交流員を受入れ ロシア国際交流員を受入れ ロシア沿海地方から視察協議団受入（H8. 8、H10. 9、H12. 9） ロシア沿海地方へ視察協議団を派遣（H9. 9、H11. 9、H13. 9） 国際交流基金の招きで来日した北京大学現代日本研究コース一行を受入 総務庁の日本・中国青年親善交流事業で、中国青年30名を受入 金太智（キム テジ）駐日韓国大使が在日韓国人教育者研修大会出席のため福井県を訪問、知事を表敬 日韓文化交流基金の招きで来日した高麗大学校夏季日本語研修訪日団受入 海外自治体職員受入事業（自治体国際化協会）で韓国から職員を受入（H13. 6～11 大田広域市1名、H15. 6～11 氷川市1名、H17. 6～10 順천시1名 H18. 6～H19. 3 仁川広域市1名、H19. 6～11 済州特別自治道1名） 北方四島交流受入事業（ビザなし交流）でロシア人訪問団を受入 福井県知事が台湾・彰化縣長を表敬訪問 2011日本青少年訪中代表団第1陣地方交流分団として県職員5名派遣 北方四島交流受入事業（ビザなし交流）でロシア人訪問団70名を受入
スポーツ交流	H4. 8 H9. 12	環日本海交流ジャパンシーヨットレース1992を開催 ロシア沿海地方からスポーツ視察団が来県
学術交流	H4. 10・H5. 11 H6. 10 H6. 12 H9. 11 H9. 10 H15. 10 H20. 3 H24. 3	環日本海学術交流調査団の派遣 福井県立大学が韓国麗水水産大学校（現：全南大学校）と学術交流協定 福井県立大学が韓国江陵大学校と学術交流協定 福井県立大学、韓国江陵大学校、韓国麗水水産大学校（現：全南大学校）、中国上海水産大学の4大学が小浜市で「第3回海洋生物資源の有効利用と保護に関するシンポジウム」を開催 福井県立大学が中国吉林大学と学術交流協定 福井県立大学、東京海洋大学、韓国江陵大学校、韓国麗水大学校（現：全南大学校）、中国上海水産大学、中国海洋大学の6大学が小浜市で「第8回海洋生物資源の効率的利用と保全に関する国際シンポジウム」を開催 福井県立恐竜博物館がロシア・韓国・中国等の恐竜研究の第一人者を招き、国際恐竜シンポジウムを開催 中国駐大阪総領事館の袁自煌教育室長が県立足羽高校における中国理解の講演
経済交流	H3 - H5. 8 H6. 11 H6. 12 H7. 6	訪ソ経済使節団をソ連極東地域へ派遣 合弁の可能性、敦賀港を中心とした貿易の促進、新たな航路開設等の要請 事前調査団派遣（H3. 7）、経済使節団派遣（H3. 8 中止） 知事を団長に改めて派遣、沿海地方と議定書を交換（H3. 10） 福井県対岸貿易促進協会の拡充強化 →H14. 2から（社）敦賀港貿易振興会に組換え 中国東北地方産業視察調査団（35名）を黒竜江、吉林、遼寧省に派遣 大連市郷鎮企業投資促進セミナー 環日本海経済交流国際シンポジウム 大連・上海郷鎮企業投資ミッション

4 福井県の環日本海交流の主な実績（県関係）

(経済交流の続き)	H7. 12	中国吉林省の経済代表団が経済交流促進のため福井県を訪問
	H8. 2	中国吉林省の吉林大学東北アジア研究院一行が経済交流促進のため福井県を訪問
	H8. 8	金都亨韓国産業研究院日本研究センター所長が日韓の地方間経済交流調査のため福井県を訪問
	H10. 6～7	極東ロシア経済調査団（大阪商工会議所主催）に商工労働部次長が参加
	H11. 10	福井産業フェア イン 中国浙江省に副知事出席（杭州市）
	H12. 7	第1回北陸・韓国経済交流会議に副知事出席（富山）
	H12. 10	日韓産業技術交流促進ミッション受入れ
	H12. 10	中国紹興市長一行が経済交流促進のため福井県を訪問
	H13. 2	日韓フェスティバルに福井県ブース出展（ソウル）
	H13. 2	第2回北陸・韓国経済交流会議に出納長出席（ソウル）
	H13. 11	日韓フェスティバルに福井県ブース出展（釜山）
	H14. 4	第3回北陸・韓国経済交流会議に出納長出席（金沢）
	H14. 5	香港国際旅游博に福井県ブース出展
	H14. 9	ジャパンフェスティバル2002に出展（香港）
	H14. 10	日韓フェスティバルに福井県ブース出展（光州）
	H14. 9～11	香港のスーパーでの県産品出品
	H14. 11	マカオ日本文化祭2002に出展
	H15. 3	（社）韓国優良製品振興協会が福井で物産展を開催
	H15. 5	第4回北陸・韓国経済交流会議に出納長出席（大邱）
	H15. 9	香港国際旅游博に福井県ブース出展
	H15. 11	香港で現地新聞社が福井県情報誌を発刊
	H15. 12	中国華東地区ハイテクベンチャー企業交流会に福井県ブースを出展（上海）
	H15. 10	福井県中国繊維素材展2003に知事出席（上海）
	H16. 1	韓国貿易協会がホームページで（社）敦賀港貿易振興会のホームページを紹介し広報宣伝協力
	H16. 2	第4回中国国際眼鏡業展覧会に副知事出席（上海）
	H16. 5	第5回北陸・韓国経済交流会議に副知事出席（富山）
	H17～	香港、台湾およびシンガポールにおいて福井県産農産物等の消費宣伝を実施 （H17. 7, H17. 11, H18. 7, H19. 7, H20. 7, H21. 7香港、H19. 3, H20. 3, H21. 3 H21. 11台北、H21. 11シンガポール）
	H17. 7	第6回北陸・韓国経済交流会議に副知事出席（慶州）
	H18. 10	第7回北陸・韓国経済交流会議を福井で開催
	H19. 9	Japanフェアin広州に出展
	H19. 10	北東アジア経済フォーラム イン北陸に参加
H19. 11	第8回北陸・韓国経済交流会議に副知事出席（蔚山広域市）	
H20. 5	第9回北陸・韓国経済交流会議に副知事出席（金沢）	
H21. 6	香港、上海において日本酒の試飲会、商談会を実施	
H22. 8	香港・シティ・スーパーにおいて、福井県産農産物の消費宣伝を実施	
H22. 9～	北陸3県繊維産業クラスターによる上海マートへの常設展示場開設	
H22. 10	台湾・裕毛屋において福井県産農産物等の消費宣伝を実施	
H22. 10	福井県知事らが台湾政府関係者らを訪問し意見交換	
H22. 11	北陸3県繊維産業クラスターの独自展示会「北陸テキスタイル展in上海」を開催	
H22. 11	シンガポール・伊勢丹シンガポールにおいて福井県産農産物等の消費宣伝を実施	
H22. 11	台湾・裕毛屋において福井県産農産物等の消費宣伝を実施	
H23. 3	台湾・裕毛屋において福井県産農産物等の消費宣伝を実施	
H23. 7	台湾・裕毛屋において福井県産食品の消費宣伝を実施	
H23. 7	観光営業部企画幹らが浙江省副省長らを訪問し、観光や国際交流について意見交換	
H23. 10	香港・シティ・スーパーにおいて、福井県産農産物の消費宣伝を実施	
H23. 11	シンガポール・伊勢丹シンガポールにおいて福井県産食品の消費宣伝を実施	

4 福井県の環日本海交流の主な実績（県関係）

(経済交流の続き)	H23. 11	台湾・高雄食品見本市において福井県産食品の宣伝・商談を実施
	H23. 11	福井県知事らが浙江省趙書記、夏省長らを訪問し経済交流に関して意見交換
	H23. 11	福井県知事らが上海を訪問し、ふくい上海ビジネスサポートセンターを設立
	H23. 12	タイ・バンコク伊勢丹において福井県産食品の消費宣伝を実施
	H24. 2	福井県知事らが台湾政府馬總統らを訪問し経済交流に関して意見交換
	H24. 2	「元気な日本展示会 in 上海」に福井県ブースを出展
	H24. 3	「元気な日本展示会 in 香港」に福井県ブースを出展
	H24. 7	台湾において経済部工業局と経済交流について意見交換
	H24. 9	台湾・裕毛屋において福井県産食品の消費宣伝を実施
	H24. 10	タイ・バンコク伊勢丹において福井県産食品の消費宣伝を実施
	H24. 11	台湾・高雄食品見本市において福井県産食品の宣伝・商談を実施
	H25. 3	シンガポール・カフェアジアにおいて福井県産食品の消費宣伝を実施
港湾機能の拡充	-	船舶の大型化、貨物のコンテナ化及び荷役の効率化に対応するため、敦賀の新港地区の整備推進
	H9. 4	敦賀港に大型のコンテナ専用クレーンが完成
	H14. 1	敦賀港にCFS（コンテナ・フルト・ステーション）が完成
	H17. 4	福井港が間税法上の開港指定、無線検査対象港の指定を受ける
	H20. 3	敦賀港鞠山南多目的国際ターミナル大水深岸壁完成
	H22. 10	敦賀港鞠山南多目的国際ターミナルが完成、本格供用開始
航路の整備	敦賀港－釜山港間の定期コンテナ航路開設（H2. 10～ 10日に1便 釜山商船）	
	航路変更（H3. 6～ 7日に1便）	
	船主変更（H6. 5～ 釜山商船→興亜海運）	
	航路増設（H7. 2～H10. 11 週に2便 興亜海運）	
	航路増設（H7. 8～H10. 11 週に3便 興亜海運、高麗海運）	
	航路変更（H10. 11～ 週に2便 興亜海運（1便）、高麗海運（1便））	
	航路増設（H13. 7～ 週に3便 興亜海運（2便）、高麗海運（1便））	
	寄港地拡充（H16. 3～ 興亜海運の1便が韓国の蔚山と中国の天津新港、青島の各地に寄港）	
	航路変更（H17. 2～H18. 7 週に2便 興亜海運）	
	航路変更（H18. 8～H21. 2 週に1便 興亜海運）	
	航路開設（H19. 6～ 週に1便 長錦商船）	
	航路変更（H21. 2～H22. 11 週に2便 興亜海運）	
	航路変更（H22. 11～ 週に1便 興亜海運）	
	敦賀港－釜山港間（直行）の定期RORO船航路開設（H22. 7～ 週に2便 サンスターライン）	
	敦賀港－丹東港（中国遼寧省）間の定期コンテナ航路開設（H8. 12～ 月2便 丹東国際集装箱儲運有限公司） （H11. 10～ 大連港に寄港、週1便に増便） （H14. 10～ 青島港に寄港） （H17. 4～ 丹東港に替わり上海港に寄港）（H17. 12から休止）	
敦賀港－大連・青島港間の定期コンテナ航路開設（H9. 3～ 大連瑞行船運企業公司）（H9. 8から休止） （H18. 3～ 安通海運国際有限公司）（H18. 8から休止）		
敦賀港－上海港間の定期コンテナ航路開設（H9. 5～ 月に3便 上海長江輪船公司）（H10. 9から休止） 航路開設（H24. 11～ 週に1便 汎洲海運 上海、寧波寄港 韓国経由（蔚山、釜山、光陽））		
敦賀港－ワノノ港間の定期貨物航路開設 （S51年に配船がスタートしたが途絶えていた。その後H3. 1に復活したが、H3. 12の旧ソ連崩壊後、不定期に入港） 北朝鮮の元山（ウナサン）から新潟経由で敦賀港に貨客船が不定期に入る（H3. 8, H3. 10, H3. 12, H4. 2, H11. 10, H11. 11）		
人材養成	H6. 5～H8. 5	県職員1名を外務省欧亜局ロシア課に派遣（ウラジオストク総領事館勤務）
	H8. 5～H10. 5	県職員1名を外務省欧亜局ロシア課に派遣（ロシア大使館勤務）
	H5	行政（国際）職員を配置（ロシア語、ハングル、中国語）
	H6. 4	敦賀署でロシア語とハングル講座を開設（1年間）

4 福井県の環日本海交流の主な実績（県関係）

支援協力	H3. 1 H4～H8 H9～H11 H6・H7 H6～H14 H7. 5 H11. 3 H13. 10 H15. 2	ソ連（沿海地方、ハバロフスク地方）へ医薬品送付 ロシア沿海地方から企業研修生を受入 ロシア沿海地方から国際的会計基準講座の研修生を受入れ ロシア極東地域へ日本語教材の支援 ロシア沿海地方から日本語研修生5名を受入れ サハリンの地震（平成7年5月28日）に対し県知事名でサハリン州知事あてに見舞状（30日） ロシア沿海地方政府から地方自治実務研修生1名を受入れ シニア技術者2名（水産関係）をロシア沿海地方へ派遣 水産関係研修生2名をロシア沿海地方から受入
他県との連携	H4. 5 H5. 1 - - H4. 5 H12. 9 H5. 5 H5～ H6. 5 H6. 10 H7～ H14. 11 H16. 2 H18. 11 H21. 6 H21. 6 H21. 6 H21. 10 H22. 5 H22. 6 H22. 6 H22. 8 H22. 11 H23. 5 H23. 6 H23. 6 H23. 7 H23. 11 H23. 11 H24. 2	北陸3県の産官学による北陸環日本海経済交流促進協議会が発足 北陸環日本海情報通信協議会が発足 日本海側の諸県との連携－日本海沿岸地帯振興連盟 敦賀港を窓口としての関西地域経済圏との連帯強化 大阪商工会議所主催のロシア極東地方経済視察団に1名参加 大阪商工会議所主催の中国（アモイ・マカオ・香港）・カンボジア経済視察団に1名参加 日本・ロシア極東交流合同協議会に2名参加 日ロ極東知事会議に参加（H5. 11富山、H6. 11新潟、H8. 11福井） 第13回日ロ知事会議に知事が出席 環日本海交流シンポジウムを開催 主催：福井県、日沿連 北東アジア地域自治体会議に参加（H7. 9ハバロフスク、H8. 9慶尚北道、H9. 8慶尚北道、H10. 10富山、H11. 7富山、H12. 9兵庫、H13. 8兵庫、H14. 9ハバロフスク、H16. 1ハルビン、H16. 9ハルビン） 北陸3県で中国国際旅游交易会に参加（上海） 北陸3県で上海世界旅游資源博覧会に参加（上海） 中部で中国国際旅游交易会（CITM2006）に参加 北陸で香港国際旅游展（ITE2009）に参加 中部で韓国国際観光展（KOTFA2009）に参加 中部で北京国際旅游博覧会（BITE2009）に参加 中部で台北国際旅行博（ITF2009）に参加 中部で上海世界旅游資源博覧会（WTF2010）に参加 北陸で香港国際旅游展（ITE2010）に参加 中部で韓国国際観光展（KOTFA2010）に参加 北陸でシンガポールの旅行博（NATAS Travel2010）に参加 中部で台北国際旅行博（ITF2010）に参加 北陸で上海世界旅游資源博覧会（WTF2011）に参加 北陸で香港国際旅游展（ITE2011）に参加 上海で開催された「日本観光・食品展」において中部7県でブース出展 中部で中国ハイレベルミッションに参加し、上海・香港の旅行社に売り込み 中部で台北国際旅行博（ITF2011）に参加 上海において福井県と岐阜県の合同県人会を開催 北陸でシンガポールの旅行博（NATAS Travel2012）に参加
その他	H4. 6 H5. 10 H9. 7 H9. 11 H15. 11	福井友好交流の船の派遣（215人） ロシア極東地域民間交流調査団（6名）を派遣 富山で開催された「環日本海環境自治体サミット」に福井県、浙江省、ロシア沿海地方など参加 北方領土関係の「国際シンポジウム'97」を国際交流会館で開催 ハバロフスク市で開催された「北東アジア地域国際環境シンポジウム」に参加
県議会関係	H3. 11 H8. 12	福井県議会日韓議員連盟訪韓団（9名）が韓国江原道などを訪問 福井県議会議長が韓国江原道議会議長に親書を送付（江原道議長交代に伴いH9. 1）

4 福井県の環日本海交流の主な実績（県関係）

(県議会関係 の続き)	H9. 5	福井県議会日韓議員連盟訪韓団（8名）が韓国江原道を訪問
	H11. 10	福井県議会議員（8名）が中国（繊維博等）を訪問
	H12. 10	福井県議会議員（2名）が中国香港（繊維博等）を訪問
	H13. 10	福井県議会議員（7名）が中国浙江省（繊維博等）を訪問
	H15. 10	福井県議会浙江省友好訪問団（7名）が中国浙江省を訪問
	H16. 12	福井県議会小松・上海便就航に係る福井県答礼訪問団（5名）が中国浙江省を訪問
	H17. 1	福井県議会中国華東地域経済市場状況行政調査団（3名）が中国江蘇省、浙江省、香港を訪問
	H18. 10	福井県議会中国訪問団（13名）が中国東方航空と中国浙江省を訪問
	H20. 5	福井県議会浙江省友好訪問団（6名）が中国浙江省と中国東方航空を訪問
	H23. 9	福井県議会浙江省友好訪問団（6名）が中国浙江省を訪問
重油流出事故 関連	H9. 1	パノフ駐日ロシア大使来県、知事会見と三国町安島視察
	H9. 1	ナズドラチェンコ沿海地方知事、グネズジロフ ナホトカ市長から知事に遺憾の意を伝える手紙が届く
	H20. 1	韓国西海岸で発生した油流出事故に関し、韓国忠清南道知事をはじめとする特別訪問団が本県を視察

市町の交流（平成10年以降）

福井市	H11. 3	中国杭州市の農業考察団が福井市園芸センターを訪問
	H11. 9	福井市長が中国での福井市と杭州市との姉妹友好提携10周年記念式典に出席
	H14. 4	韓国水原市長一行が覚書調印のため、福井市を訪問
	H14. 5	中国杭州市長一行が市長新任に伴い福井市を訪問
	H14. 6	韓国水原市に行政訪問団を派遣
	H14. 10	韓国水原市職員が「福井マラソン」参加のため福井市を訪問
	H14. 11	韓国水原市職員が福井市視察・職員研修のため福井市を訪問
	H15. 8	福井市収入役が「パトパブ ロソカ・カチャキ」市での第19回日・ロ沿岸市長会議に出席
	H16. 8	中国杭州市、韓国水原市の中学生計20名が、姉妹友好都市学生夏季交流のため来福
	H16. 11	福井市長が中国での福井市と杭州市との友好提携15周年記念式典に出席
	H16. 11	韓国水原市職員が福井市視察・職員研修のため福井市を訪問
	H17. 1	水原市市議会友好訪問団15名が防災施設の視察のため来福
	H17. 6	水原市行政視察団18名が、社会福祉の視察研修のため来福
	H17. 6・9	福井市職員4名を杭州市に研修派遣
	H17. 7	水原市行政視察団17名が、障害児教育の視察研修のため来福
	H17. 8	杭州市職員3名が研修のため来福
	H17. 9	水原市行政視察団22名が、防災についての視察研修のため来福
	H17. 10	福井市市議会友好訪問団7名が水原市を訪問
	H18. 8	杭州市職員4名が研修のため来福
	H18. 11	2006杭州市世界余暇博覧会視察等のため、福井市職員5名を杭州市に派遣
	H18. 11	福井市議会議員訪問団8名が杭州市を訪問
	H18. 11	福井市議会議員訪問団7名が水原市を訪問
	H19. 4	水原市視察団8名が、「ふくい春まつり」について視察研修のため来福
	H19. 9	福井市職員1名を杭州市に研修派遣
	H19. 10	杭州市職員4名が研修のため来福
	H19. 11	2007杭州市世界余暇博覧会視察等のため、福井市職員2名を杭州市に派遣
	H20. 3	杭州市代表団7名が環境施策視察のため来福
	H20. 4	水原市行政代表団9名が来福
	H20. 4	ふくい春まつりに水原市議会・行政職員訪問団10名が来福
	H20. 10	杭州国際友好都市市長サミット参加のため副市長一行3名を派遣
	H21. 2	杭州市代表訪問団5名来福
	H21. 7	水原市ジュニア大使10名を受入れ
	H21. 8	岐阜市で研修を受け入れている杭州市職員3名が来福
	H21. 10	杭州市市長サミット参加のため教育長ら職員3名を派遣
H21. 10	杭州市代表訪問団5名来福	
H21. 11	杭州市友好都市提携20周年記念事業出席のため市長団5名、議長団10名を派遣	
H22. 1	杭州市行政訪問団5名来福	
H22. 3	杭州市と水原市に福井市ジュニア大使を各都市10名派遣	
H22. 4	福井市春祭り参加のため韓国水原市代表団8名を受入れ	
H22. 8	中国杭州市ジュニア大使10名を受入れ	
H22. 9	福井・杭州両市職員相互派遣交流事業のため中国杭州市職員2名を受入れ	
H22. 10	韓国水原市華城祭り参加のため福井市職員3名を派遣	
H22. 10	中国杭州市市長サミット参加のため福井市職員3名を派遣	
H22. 10	韓国研修生受入れ	
H23. 8	韓国水原市友好都市提携10周年記念水原市代表団受入れ	
H23. 8	中国杭州市代表団受入れ	
H23. 10	韓国水原市友好都市提携10周年記念福井市代表団派遣	
敦賀市	H10. 7	敦賀市が敦賀港開港100周年記念事業(III)のイベントとして、韓国・釜山を巡る船旅「日本海クルーズ」を実施
	H11. 4	中国台州市の対外友好交流団が敦賀市長を訪問
	H11. 7	敦賀港開港100周年記念事業「つるが・きらめきみなと博21」開催

市町の交流（平成10年以降）

(敦賀市の 続き)	H11. 7	韓国東海市の副市長ら友好使節団が敦賀市を訪問
	H11. 7	中国台州市市長を団長とする台州市友好使節団が来県し、友好協力協議書に調印
	H11. 7	台州市民間芸能団が敦賀市を訪問
	H11. 7～8	東海市芸能団が敦賀市を訪問
	H11. 7	欧亜国際連絡船、敦賀ウラジオストク間を往復
	H11. 8	ナホトカ市長を団長とするナホトカ市友好使節団が敦賀市を訪問
	H11. 8	ナホトカ市芸能団が敦賀市を訪問
	H12. 6	ナホトカ市市制50周年を記念し、お祝いに花火をナホトカ市で打ち上げ
	H12. 10	ナホトカ市・台州市・東海市の3か国を招請し、つるがポートフェアにて躍り等による交流
	H13	ソウル市において敦賀～釜山間定期コンテナ航路の利用促進のためのポータル実施
	H15. 6	敦賀市職員を韓国東海市へ派遣
	H15. 7	敦賀市訪韓児童親善使節団を派遣
	H15. 7～8	東海市児童親善使節団を受入
	H15. 7～8	東海市友好親善使節団を受入
	H15. 7	敦賀市訪口児童親善使節団をナホトカ市へ派遣
	H15. 8	ロシアナホトカ市児童親善使節団を受入
	H15. 8	敦賀市訪口(ナホトカ)親善使節団を派遣
	H15. 10	敦賀市訪韓親善使節団を派遣
	H15. 11	敦賀市訪中親善使節団を中国台州市へ派遣
	H16. 5	中国台州市民間友好親善使節団を受入
	H16. 6～11	韓国東海市からの研修職員を受入
	H16. 7	敦賀市訪韓児童親善使節団を派遣
	H16. 7～8	韓国東海市児童親善使節団を受入
	H16. 7	敦賀市訪口親善使節団をロシア・ナホトカ市へ派遣
	H16. 7	敦賀市訪口児童親善使節団をロシア・ナホトカ市へ派遣
	H16. 7	敦賀市訪中児童親善使節団を台州市へ派遣
	H16. 7	中国台州市児童親善使節団を受入
	H16. 8	ロシア・ナホトカ市児童親善使節団を受入
	H16. 8	敦賀市長韓国東海市長表敬訪問
	H16. 9	ロシア・ナホトカ市友好親善使節団を受入
	H16. 11	敦賀市訪中親善使節団を台州市へ派遣
	H17. 2	「敦賀市民の船」派遣事業にかかる(韓国)現地視察
	H17. 3	韓国東海市職員来訪受入
	H17. 6	「敦賀市民の船」(韓国)事前調査
	H17. 7	日韓友情年2005「敦賀市民の船」派遣
	H17. 7	敦賀市訪韓児童親善使節団を派遣
	H17. 7～8	韓国東海市児童親善使節団を受入
	H17. 8	敦賀市訪口児童親善使節団をナホトカ市へ派遣
	H17. 8	ロシア・ナホトカ市児童親善使節団を受入
	H17. 8	敦賀市訪中児童親善使節団を台州市へ派遣
	H17. 8	中国台州市児童親善使節団を受入
H17. 9	韓国東海市友好親善使節団を受入(敦賀祭り)	
H17. 10	敦賀市訪韓親善使節団を派遣(武陵祭)	
H17. 10	ロシア・ナホトカ市友好親善使節団を受入	
H17. 11	敦賀市訪中親善使節団を台州市へ派遣	
H17. 12	敦賀市訪口親善使節団をロシア・ナホトカ市へ派遣	
H18. 7	敦賀市訪口児童親善使節団派遣	
H18. 8	ナホトカ市児童親善使節団受入	
H18. 6～11	韓国東海市研修職員受入	
H18. 7～8	敦賀市訪韓児童親善使節団派遣	

市町の交流（平成10年以降）

(敦賀市の 続き)	H18. 7~8	台州市児童親善使節団受入
	H18. 8	東海市児童親善使節団受入
	H18. 8	敦賀市訪中児童親善使節団派遣
	H18. 9	東海市友好親善使節団受入
	H18. 11	敦賀市訪韓親善使節団派遣
	H18. 12	台州市友好親善使節団受入
	H19. 2	敦賀市訪中親善使節団派遣
	H19. 4~10	敦賀市職員東海市派遣
	H19. 7	敦賀市訪韓児童親善使節団派遣
	H19. 7	敦賀市訪口児童親善使節団派遣
	H19. 7	台州市児童親善使節団受入
	H19. 8	ナホトカ市児童親善使節団受入
	H19. 8	東海市児童親善使節団受入
	H19. 8	敦賀市訪口親善使節団派遣（姉妹都市25周年記念）
	H19. 8	敦賀市訪中児童親善使節団派遣
	H19. 8~9	ナホトカ市友好親善使節団受入
	H19. 10	敦賀市訪韓親善使節団派遣
	H19. 10	東海市友好親善使節団受入
	H19. 11	台州市友好親善使節団受入
	H19. 11	敦賀市訪中親善使節団派遣
	H21. 2	中国吉林省琿春市との交流（日本海横断航路開設に向けたワーキンググループを設置することで「共同宣言」署名）
	H22. 5~11	東海市からの研修職員を受入
	H22. 5	中国琿春市一行が訪問
	H22. 7	中国図們市一行が訪問
	H22. 7	中国大連港および綏芬河市を視察
	H22. 7	中国吉林省経済合作局処長が訪問
	H22. 7	敦賀市訪口親善使節団派遣
	H22. 7	ナホトカ市児童親善使節団受入
	H22. 8	敦賀市訪口親善使節団派遣
	H22. 8	中国延辺朝鮮族自治州政府および琿春市政府が訪問
	H22. 8	中国長春市 北東アジア博覧会フォーラムおよび日本海横断航路作業部会へ出席
	H22. 9	東海市友好親善使節団受入
	H22. 9	中国牡丹江市一行が訪問
	H22. 10	中国綏芬河市一行が訪問
	H23. 1	台州市友好親善使節団受入
	H23. 1	東海市友好親善使節団受入
	H23. 2	国際航路（東海～敦賀）延長開設計画協議 東海市一行が訪問
	H23. 5	東海市訪問団受入
	H23. 7	敦賀市訪中使節団派遣（姉妹都市締結10周年記念事業）
	H23. 7	敦賀市訪中児童親善使節団派遣
	H23. 8	台州市児童親善使節団受入
	H23. 9	東海市友好親善使節団受入（姉妹都市締結30周年記念事業）
	H23. 10	敦賀市訪韓親善使節団派遣（姉妹都市締結30周年記念事業）
H23. 10	在新潟ロシア総領事受入協力	
H23. 11	中国綏芬河市一行が訪問	
H24. 4	敦賀市訪中親善使節団派遣	
H24. 4	束草市一行受入	
H24. 7	敦賀市訪韓児童親善使節団派遣	
H24. 7	敦賀市訪口親善使節団派遣（姉妹都市締結30周年記念事業）	
H24. 7	台州市友好親善使節団受入	

市町の交流（平成10年以降）

(敦賀市の 続き)	H24. 8	東海市児童親善使節団受入
	H24. 8	ナホトカ市友好親善使節団受入(姉妹都市締結30周年記念事業)
	H24. 10	ナホトカ商業港団受入
小浜市	H10～	日韓美術作家交流展開催
	H15. 10	日韓友好のつどい開催
	H14. 10	小浜市長が日韓自治体友好交流会議に出席
	H16. 7	韓国浦項海洋科学高等学校と小浜水産高等学校が姉妹校調印
	H16. 9	中国西安市と友好交流提携の協議書に調印
	H17. 3	日韓親善音楽交流参加のため、下根来小学校が韓国保寧市訪問
	H17. 6	中国西安市に市民使節団派遣
	H18. 4	中国平湖市と友好交流提携の協議書に調印
	H19. 8	小浜市・慶州市姉妹都市提携30周年合同コンサート「歌声の夕べ」を小浜市で開催
	H19. 10	2007慶州世界文化エキスポへの参加
	H19. 11	中国西安市ヨーロッパ・アジア経済フォーラムへの参加
	H19. 11	中国平湖市に市民使節団派遣
	H20. 6	日韓友好のつどい
	H20. 8	日韓美術作家交流展
	H20. 12	小浜市日本中国友好協会 中国友好都市 陝西省西安市・浙江省平湖市を訪問
	H21. 8	日韓美術作家交流展開催
H21. 11	西安市公式使節団が観光宣伝(2011年西安世界園芸博覧会PR)	
H23. 10	友好都市提携(中華人民共和国浙江省平湖市)	
H24. 10	慶州市に公式使節団派遣(餅と酒のまつり)	
大野市	H10. 2	中国遼寧省遼陽市の副市長一行が大野市を訪問
	H23. 10	大野市日本中国友好協会創立30周年記念訪中 中国 寧波市を訪問
	H24. 8	大野市日本中国友好協会 日中国交正常化40周年記念日中友好交流都市中学生卓球交歓大会で寧波市・北京市を訪問
	H24. 9	大野市日本中国友好協会 女性浙江省訪中団派遣
勝山市	H14. 1	韓国華城市より総務社会局一行が勝山市を訪問。勝山市長を表敬訪問、県立恐竜博物館を見学
	H15. 7	韓国慶尚南道固城郡より郡守一行が勝山市を訪問。勝山市長を表敬訪問、恐竜エキスポについて意見交換
	H24. 7	勝山市長・市議会議長・職員2名が中国河南省洛陽市、浙江省麗水市を訪問
鯖江市	H10. 2	北京市で開催された「'98日中友好万里の長城駅伝大会」に男子チームを派遣
	H11. 3	女子チームを派遣
	H10. 4	北京市体育総会主席一行が鯖江市を訪問
	H11. 7	「99ピタリこども交流サミット友好訪中団」を北京に派遣
	H12. 2	「2000万里の長城・北京国際女子駅伝大会」(北京市)に男子チームを派遣
	H12. 7	「2000ピタリこども交流サミット友好訪中団」を北京に派遣
	H12. 8	鯖江市・北京市友好20周年記念式典に参加訪中
	H12. 10	上海市人民対外友好協会から代表团が来鯖
	H12. 11	北京市人民対外友好協会から代表团が来鯖
	H13. 2	北京市で開催された「2001万里の長城・北京国際男子駅伝大会」に男子チームを派遣
	H13. 4	鯖江市から体操選手団が北京市を訪問
	H13. 7	北京市民族職業高校生が来鯖
	H14. 2	「2002万里の長城・北京国際女子駅伝大会」(北京市)に男子チームを派遣
H14. 10	日中国交正常化30周年事業で北京市に訪中団を派遣	
あわら市	H11. 3～	旧芦原町が日中友好親善少年視察団として中学生16人を中国紹興市に派遣
	H16. 3	日中友好親善少年使節団として中学生12名を中国紹興市に派遣
	H16. 9	あわら市・紹興市友好都市関係の継続発展に関する議定書締結のため、市長を団長とする一行36名を紹興市へ派遣
	H16. 11	第19次あわら市日本中国友好親善少年使節団を中国紹興市へ派遣
	H17. 7	紹興市文理学院附属中学校友好訪問団受入
	H17. 10	第2次あわら市友好訪中団を紹興市へ派遣

市町の交流（平成10年以降）

(あわら市の の続き)	H17. 10	第2回日中友好自然キャンプ訪問団受入
	H17. 11	紹興市友好訪問団受入
	H17. 12	第20次あわら市日本中国友好親善少年使節団を中国紹興市へ派遣
	H18. 5	紹興市ゲートボール代表団来市
	H18. 6	第8回浙江省投資貿易商談会（浙江省寧波市）への参加
	H18. 11	第3次あわら市友好訪中団を紹興市へ派遣
	H18. 12	第21次あわら市日本中国友好親善少年団16名を中国紹興市へ派遣
	H18. 12	藤野巖九郎と魯迅の惜別100年を記念した胸像交換（於：北京魯迅博物館）
	H19. 3	” （於：あわら市）
	H20. 9	第5次あわら市友好訪中団一行29名（藤野巖九郎胸像贈呈、中国語版「魯迅と藤野先生」寄贈）
	H20. 10	浙江省各界代表団一行21名受入
	H20. 11	中国教育関係者一行10名受入
	H20. 11	JICA中国行政青年一行20名受入
	H21. 3	紹興市友好訪問団一行6名受入（あわら市合併5周年式典出席）
	H21	中国名古屋総領事館一行26名受入
H21	JICA中国行政青年一行20名受入	
H22. 8	紹興市文理学院附属中学校友好訪問団一行16名受入	
坂井市	H10. 8	旧春江町が中国嘉興市から日中文化スポーツ交流団として中学生10人を受入れ
	H16. 8	旧春江町が中国嘉興市から日中文化スポーツ交流団として中学生7名役員4名計11名招聘
	H22. 7	中国嘉興市への先遣隊派遣
	H22. 10	中国嘉興市への坂井市訪問団派遣（行政7名、民間8名）
	H22. 12	中国嘉興市からの事務協議団受入（嘉興市人民政府5名）
	H23. 7	中国嘉興市への事務協議団派遣（市職員3名）
南越前町	H11. 4	旧南条町が中国杭州市に訪問団を派遣
越前町	H14. 7	旧越前町長一行が韓国釜山・慶尚北道盈徳郡・慶州を視察
	H14. 7	旧越前町教育長一行が韓国ソウル・釜山・慶尚北道盈徳郡・慶州を視察
	H14. 8	旧越前町の小中学生が韓国ソウル・慶尚北道盈徳郡・慶州・釜山を訪問
	H14. 10	旧越前町議会一行が韓国ソウル・釜山・慶尚北道盈徳郡・慶州を視察
	H14. 11	韓国慶尚北道盈徳郡の郡守・議会一行が旧越前町を訪問し、姉妹関係締結
	H14. 11	蟹と水仙の文学コンクールに入賞した盈徳郡の女子高生を表彰
	H15	韓国盈徳郡へ越前水仙球根6,000球を贈呈
	H15	台風災害見舞に旧越前町長一行が韓国盈徳郡を訪問
	H16. 11	旧越前町町制50周年記念事業に韓国盈徳郡長を団長とする使節団の受入
H21. 9	韓国扶餘郡 こしの都百済文化交流訪問団が越前町を訪問	
美浜町	H16. 2	美浜町制施行50周年記念を祝い、石門郷祝賀団が来町
	昭和63年8月～	美浜中学生（16名）が台湾新北市石門区を訪問し、ホームステイ等を通して地元中学生と交流 台湾新北市石門区の中学生（16名）をホームステイで受入れ
高浜町	H15. 11～	韓国保寧市民と高浜町民とで福保演奏団を結成し3回訪韓、2回来日して演奏
	H17. 10	国民文化祭の開催に合わせ韓国保寧市より副市長ら一行が表敬訪問され、国文祭ステージに特別出演
	H18. 5	高浜町教育委員会公式訪問団が韓国保寧市を訪問
	H18. 7	高浜町長を団長とする公式訪問団が韓国保寧市を訪問
	H19. 6	韓国保寧市より住民支援局長を団長とする訪問団が来町
	H19. 7	副町長を団長とする訪問団が韓国保寧市を訪問
	H19. 10	高浜町において友好都市提携締結
	H20. 1	韓国保寧市原油流出被害への慰問
	H22. 5	韓国語講座受講生 保寧市訪問
	H22. 5	高浜韓国文化交流センター「保寧の家」開館に併せて市職員、サムルノリ演奏団来町
	H22. 7	高浜町公式訪問団 保寧訪問
	H22. 8	中学生海外派遣団 保寧市ホームステイ
	H22. 8	保寧市ホームステイ訪問団受入

市町の交流（平成10年以降）

(高浜町の 続き)	H22. 10	保寧韓日親善交流協会 来町 はまなすマラソン参加
	H22. 11	保寧火力発電所演奏団 来町 町文化祭で演奏及び中学校吹奏楽部とジョイント
	H22. 11	町婦人会 保寧訪問
	H22. 11	保寧教育訪問団 来町 姉妹校視察及び教育懇談会
	H23. 6	駐名古屋大韓民国総領事館来町（金 星一 副総領事 他4名）
	H23. 7	高浜町民間訪問団 （保寧市を訪問 6名）
	H23. 8	保寧市青少年ホームステイ訪問団受入事業（中学生10名 引率3名）
	H23. 9	韓国保寧市公式・民間訪問団来町（イ・シウ市長他16名）
	H23. 9・10	韓国保寧市民間訪問団 韓国中部発電(株) アン・キョンチェ本部長 他12名
	H23. 11	高浜福保演奏団訪韓 ※保寧市文芸会館大ホールで演奏 4名

5-1 県内の姉妹友好提携状況（平成25年5月1日現在）

(1) 地方公共団体

① 提携先が地方公共団体 (20)

福井県	中 国	浙江省	平成 5年10月
	米 国	ニュージャージー州	平成 2年10月
	ド イ ツ	ハールブルク郡・ヴィンゼン市	平成11年10月
福井市	米 国	ニュージャージー州ニューブランズウィック市	昭和57年 5月
	米 国	カリフォルニア州フラトン市	平成元年11月
	中 国	浙江省杭州市	平成元年11月
	韓 国	京畿道水原市	平成13年12月
敦賀市	韓 国	江原道東海市	昭和56年 4月
	ロ シ ア	ナホトカ市	昭和57年10月
	中 国	浙江省台州市	平成13年11月
小浜市	韓 国	慶尚北道慶州市	昭和52年 2月
	中 国	陝西省西安市	平成16年 9月
	中 国	浙江省平湖市	平成23年10月
勝山市	米 国	コロラド州アスペン市	平成 6年11月
あわら市	中 国	浙江省紹興市（合併後、友好都市関係の継続発展に関する議定書を締結 平成16年9月）	昭和58年 5月
永平寺町	中 国	江蘇省張家港市	平成 9年 8月
越前町	韓 国	慶尚北道盈徳郡	平成14年11月
	米 国	アラバマ州モンテパロ市	平成20年10月
美浜町	台 湾	新北市石門区	昭和63年 8月
高浜町	韓 国	忠清南道保寧市	平成19年10月

② その他 (1)

福井県	ブ ー タ ン	ブータン王立研究所	平成24年3月
-----	---------	-----------	---------

(2) 経済団体 (4)

福井商工会議所	米 国	ホノルル日本人商工会議所	昭和56年 8月
	韓 国	水原商工会議所	昭和58年12月
	中 国	浙江省工商業連合会（業務提携）	平成13年 2月
敦賀商工会議所	韓 国	東海商工会議所	平成 4年 7月

(3) マスコミ (4)

福井テレビ	韓 国	春川文化放送圏	昭和60年 6月
	中 国	杭州文化広播電視集団	平成3年 1月
福井放送	米 国	NJNテレビ局	昭和63年 8月
	中 国	浙江広播電視集団	平成 3年 4月

(4) 県の施設 (11)

県立恐竜博物館	カ ナ ダ	ロイヤルティレル古生物学博物館	平成12年11月
	中 国	中国科学院・古脊椎動物古人類研究所	平成13年 3月
	中 国	浙江自然博物館	平成16年 3月
	中 国	自貢恐竜博物館	平成20年 3月
	ア メ リ カ	カーネギー自然史博物館	平成22年 3月
	中 国	中国地質科学院地質研究所	平成22年 7月
	中 国	河南省地質博物館	平成22年 9月
	ア メ リ カ	モンタナ州立大学付属ロッキー博物館	平成23年 7月
県立病院	中 国	中国浙江中医薬大学第一臨床医学院	平成22年 5月
県立図書館	中 国	浙江図書館	平成10年12月
県立音楽堂	ア メ リ カ	ニュージャージー・パフォーミング・アート・センター	平成14年 9月

(5) 学校関係 (115)

福井市立粟小中学校	韓 国	水原市新豊小学校	昭和58年11月
福井市立東郷小学校	オーストラリア	サウスオーストラリア州アデレード市ドーバーガーデンズ校	平成 7年 5月
福井市立旭小学校	ア メ リ カ	カリフォルニア州フラトン市アカシア小学校	平成16年 3月
あわら市立芦原中学校	中 国	紹興文理学院附属中学校	平成 3年 3月
越前町内各小学校	タ イ	カセサート大学附属小学校	平成22年10月
越前町内各中学校	オーストラリア	バードウッド高校	平成21年 4月
高浜町立高浜小学校	韓 国	忠清南道鳴川小学校	平成21年 8月

5-1 県内の姉妹友好提携状況（平成25年5月1日現在）

武生東高校	ニュージーランド	リッカートン高校	平成5年9月	
足羽高校	中国	北京外国語大学	平成元年11月	
	米国	ガバナーズ高校	平成8年3月	
	オーストラリア	マリスト高校	平成8年7月	
藤島高校・高志高校	米国	ニュージャージー州ニュープロビデンス高校	平成6年10月	
金津高校	中国	紹興市紹興県魯迅高級中学校	平成20年9月	
丸岡高校	米国	ニュージャージー州スポーツウッズ高校	平成10年12月	
福井農林高校	インドネシア	タンジュンサリ国立農業高校	平成13年1月	
小浜水産高校	韓国	浦項水産高校	平成16年7月	
科学技術高校	中国	紹興市職教中心	平成12年7月	
福井商業高校	台湾	高雄商業高校	平成21年11月	
北陸高校	中国	杭州高級中学	平成7年10月	
福井南高校	中国	杭州八一中学校	平成2年6月	
	中国	杭州市服装職業中学	平成2年6月	
福井工業大学附属福井中学校・高校	オーストラリア	セイクリッド・ハートカレッジ	平成17年4月	
	オーストラリア	マターダイカレッジ	平成20年4月	
福井大学	米国	ラトガース大学	昭和56年10月	
	米国	クレムソン大学	平成15年2月	
	米国	テキサス大学 M. D. Andersonがんセンター	平成16年8月	
	米国	フィンドレー大学	平成18年5月	
	中国	西安外国語大学	昭和60年9月	
	中国	西安理工大学	昭和60年9月	
	中国	浙江大学	平成3年9月	
	中国	北京信息科技大学	平成12年8月	
	中国	浙江理工大学	平成12年12月	
	中国	南昌航空大学	平成13年5月	
	中国	江南大学	平成14年8月	
	中国	北京化工大学	平成14年11月	
	中国	蘇州大学	平成14年11月	
	中国	東華大学	平成16年5月	
	中国	瀋陽師範大学	平成17年7月	
	中国	天津科技大学	平成17年12月	
	中国	武漢科技大学	平成19年1月	
	台湾	国立雲林科技大學	平成14年4月	
	韓国	東義大学校	平成15年3月	
	ロシア	ロシア科学アカデミー応用物理学研究所	平成11年8月	
	インドネシア	インドネシア大学	平成14年9月	
	インドネシア	ジャクアラ大学	平成17年8月	
	フランス	リヨン繊維・化学技術院	平成14年10月	
	フランス	メーン大学	平成15年5月	
	アラブ首長国連	イティハッド大学	平成16年9月	
	バングラデシュ	イーストウエスト大学	平成18年1月	
	インド	インド工科大学カラプール校	平成18年8月	
	(工学部)	オーストラリア	シドニー大学 School of Physics	平成6年2月
		韓国	延世大学工科大学	平成12年3月
		韓国	東亜大学校工科大学	平成12年5月
		韓国	釜慶大学校工科大学	平成13年3月
		韓国	嶺南大学校工科大学	平成13年6月
バングラデシュ		クルナ科学技術大学	平成12年7月	
タイ		キングモンクト工科大学	平成12年8月	
ロシア		ロシア科学アカデミーシベリア地区物理学研究所	平成17年1月	
中国		天津工業大学	平成12年12月	
中国		内蒙古工業大学	平成13年3月	
中国		東南大学動力工程系	平成14年12月	
中国		中国科学院南京土壤研究所	平成16年7月	
中国		上海理工大学動力工程学院	平成17年1月	
ポーランド		ワルシャワ工科大学化学プロセス工学部	平成13年3月	
インド		アンナマライ大学工学部	平成13年3月	
モンゴル		モンゴル科学技術大学	平成13年8月	

5-1 県内の姉妹友好提携状況 (平成25年5月1日現在)

(大学院工学研究科)	中 国	蘭州交通大学機電工程学院	平成19年12月	
	中 国	蘭州交通大学電子与信息工程学院・自動化与電気工程学院	平成25年3月	
	中 国	華東理工大学機械・動力工学院	平成20年 2月	
	台 湾	國立臺灣科技大学工程学院	平成20年 2月	
	台 湾	國立清華大学工学院	平成22年 1月	
	韓 国	成均館大学校工科大学	平成20年 8月	
	タ イ	ラジャマンガラ工科大学イサン校工学・建築学部	平成24年8月	
(教育地域科学部)	ド イ ツ	ハンブルク大学人文科学部アジア・アフリカ研究所	平成12年 4月	
	韓 国	釜山大学校師範大学	平成14年11月	
	中 国	上海師範大学	平成17年 7月	
(遠赤外領域開発研究センター)	オーストラリア	シドニー大学 School of Physics	平成11年 6月	
	ロ シ ア	D. Y. Efremov 電気物理研究所精密理工学センター	平成12年12月	
	中 国	中国電子科技大学プラズマ研究所	平成13年12月	
	ド イ ツ	カールスルーエ研究センターパルス出力・マイクロ波研究所	平成13年 3月	
	ド イ ツ	シュトゥットガルト大学プラズマ研究所	平成14年 3月	
	ブルガリア	ブルガリア科学アカデミー電子工学研究所	平成14年 3月	
	インドネシア	ハルオレオ大学 数理・自然科学部	平成21年10月	
	韓 国	ソウル国立大学テラヘルツバイオ応用システムセンター	平成23年 3月	
	フィリピン	フィリピン大学物理学研究所	平成23年 4月	
	ラトビア	ラトビア大学固体物理研究所	平成24年11月	
	(医学部)	カ ナ ダ	オタワ大学医学部	平成12年 3月
ウ ガ ン ダ		マケレレ大学医学部	平成18年 4月	
イ ン ド		インド国立鉱業医学研究所	平成23年 9月	
タ イ		タイ国立中央胸部疾患研究所	平成23年 9月	
中 国		紹興市人民病院	平成24年11月	
(工学部、医学部附属病院)	中 国	紹興市人民病院	平成24年11月	
(高エネルギー医学研究センター)	米 国	ワシントン大学医学部マリクロット放射線医学研究所	平成11年 6月	
(附属国際原子力工学研究所)	中 国	西安交通大学核科学与技術学院	平成24年7月	
(産学官連携本部)	タ イ	タマサート大学東アジア研究所	平成24年10月	
福井県立大学	中 国	浙江財経学院	平成 6年 6月	
	中 国	吉林大学	平成 9年10月	
	韓 国	国立全南大学校	平成 6年10月	
	韓 国	国立江陵原州大学校	平成 6年12月	
	モ ン ゴ ル	モンゴル国立農業大学	平成16年 3月	
	台 湾	国立高雄第一科技大学	平成22年11月	
	台 湾	国立宜蘭大学	平成22年11月	
	ペ ル ー	ラ・モリーナ国立農業大学	平成23年10月	
	ベ ト ナ ム	ベトナム国家大学ホーチミン市人文社会科学大学	平成24年11月	
	ベ ト ナ ム	貿易大学	平成24年11月	
	福井工業大学	韓 国	関東大学	昭和58年 2月
		中 国	中南大学	昭和60年 6月
		中 国	北京理工大学	平成 3年 9月
英 国		グリンドゥル大学	平成21年 6月	
オーストラリア		サザンクロス大学	平成22年 2月	
カ ナ ダ		オンタリオ工科大学	平成23年 6月	
ベ ト ナ ム	ダナン大学	平成24年6月		
仁愛大学	米 国	カリフォルニア州立大学フラトン校	平成17年11月	
仁愛女子短期大学	米 国	カリフォルニア州立 グロスモントカレッジ	平成 2年10月	
福井工業高等専門学校	オーストラリア	ビクトリア州立バララット大学	平成18年 4月	
天谷調理製菓専門学校	イ タ リ ア	エ・マッジャ国際ホテル学校	昭和56年10月	

5-2 都道府県の姉妹友好提携状況 (国別)

(財) 自治体国際化協会調べ (平成25年3月31日現在)

国 県	中国	アメリカ合衆国	ブラジル	ロシア	韓国	オーストラリア	フランス	イタリア	インドネシア	ドイツ	スペイン	メキシコ	パラオ共和国	インド	カナダ	フィリピン	エジプト	ボリビア	タイ	イギリス	アラブ首長国連邦	ベトナム	合計
北海道	S61	H2		H10	H22										S55								5
青森県		H6	S55	H4				H14															4
岩手県																							
宮城県	S62	H9						H13															3
秋田県	S57			H22																			2
山形県	H5	S61							H6														3
福島県																							
茨城県							S61	S61															2
栃木県	H5	H11					H1																3
群馬県			S55																				1
埼玉県	S57	H2				S59				H11	S54												5
千葉県		H2	S54																				2
東京都	S54	S35	H2	H3	S63	S59	S57	H8	H1	H6							H2						11
神奈川県	S58	S56			H2					H1													4
新潟県	S58																						1
富山県	S59	H3	S60	H4																			4
石川県																							
福井県	H5	H2								H11													3
山梨県	S60	S35	S48		H4			H12															5
長野県	S58	S40																					2
岐阜県	S63																						1
静岡県	S57																						1
愛知県	S55					S55																	2
三重県	S61		S48								H4	H8											4
滋賀県	S58	S43	S55																				3
京都府	S58	S60		H6					S60											H9			5
大阪府	S55	H6		H4		S63	S62	H14	S59												H14	H19	9
兵庫県	S58, H2	S38	S45	S44		S56							S58										7
奈良県	H23				H23																		2
和歌山県	S59	H7					H5				H10	H8											5
鳥取県	S61			H22	H6																		3
島根県	H5				H1																		2
岡山県	H4			H21	H5									H18 (2)									5
広島県	S59	H9																					2
山口県	S57				S62						H15												3
徳島県	H23		S59							H19													3
香川県	H6																						1
愛媛県		H15																					1
高知県	H6														S50								2
福岡県	H4	S56												H19							H18	H20	5
佐賀県					H23																		1
長崎県	S57																						1
熊本県	S57	S57			S58																		3
大分県																							
宮崎県																							
鹿児島県		S41																					1
沖縄県	H9	S60	S61																				4
合計	36	24	11	9	11	6	6	5	4	5	3	2	2	3	1	1	1	1	1	1	1	2	136

5-3 平成24年度外国人来県表敬訪問状況

年月日	訪問者(団体)	氏名等	主な来福目的	対応者
H24. 4. 9	中国浙江省中医院研修生	研修生3名	県立病院での研修	健康福祉部長
H24. 4. 16	ベトナムヒンズオン省人民委員会訪問団	チャンタンリエム副委員長ほか5名	同省の工業団地への県内企業進出PR	産業労働部長
H24. 4. 20	台湾台中市政府・農業団体関係者訪問団	徐副市長ほか16名	食・観光分野での交流推進	観光営業部長
H24. 4. 27	インドネシア農業研修生	5名	農業研修	農林水産部長
H24. 5. 24	中国浙江省人民医院	謝慶平手外科主任	県内医療器具メーカー等の視察	産業労働部長
H24. 6. 4	ロシア沿海州労働組合訪問団	5名	連合福井との相互交流	産業労働部長
H24. 6. 7	ロシア沿海州労働組合連合訪日代表団	ベリャコフ・セルゲイ氏他4名	連合福井との相互交流	産業労働部長
H24. 6. 27	JICA地域別研修「中東CBR事業促進」研修員	中東地域社会福祉関係行政職員5名	県庁での障害者施策の研修	健康福祉部長
H24. 10. 10	JICAタイ青年研修団	タイ社会福祉関係行政職員15名	県庁での障害者施策の研修	健康福祉部長
H24. 10. 12	タンジュンサリ農業高校研修生	4名	福井農林高校での研修	教育長
H24. 10. 18	台日商務交流推進会	薫炯熙副理事長ほか7名	北陸技術交流テクノフェアへの参加	知事
H24. 10. 24	国連アジア太平洋統計研修所一団	受講生等19名	連合福井との相互交流	産業労働部長
H24. 10. 17	カリフォルニア大学ジェームス・リンカーン教授		県立大学での特別講演	知事
H24. 10. 17	(社)韓日経済協会	李鐘允副会長ほか4名	北陸・韓国経済交流会議への出席	知事
H24. 10. 26	「東南アジア青年の船」訪問団	30名	県内でのホームステイ	安全環境部長
H24. 11. 19	東京大学大学院 ロベルト・キャンベル教授		橘曙覧生誕200年記念講演	知事
H25. 1. 9	駐日ペルー共和国特命全権大使	エラルド・エスカラ大使ほか2名	福井県立大学および福井大学での講演	知事
H25. 2. 7	駐日フランス特命全権大使	クリスチャン・マセ大使ほか2名	高速増殖炉「もんじゅ」および大飯原子力発電所の視察	知事
H25. 2. 14	インドネシア農業研修生	5名	農業研修の終了報告	農林水産部長
H25. 2. 27	台湾立法委員・三軍総医院訪問団	蔡正元立法委員ほか10名	県立病院陽子線がん治療センター視察	副知事
H25. 3. 1	シンガポール国立大学リー・クワン・ユー公共政策大学院一団	39名	エネルギー政策の研究	知事

6 国際交流員および外国語指導助手
(JETプログラム)

JETプログラムは、外国語教育の充実を図るとともに、地域レベルでの国際交流を推進することを目的とし、地方公共団体（都道府県、政令指定都市および市町村）等が外国青年を招致する事業である。

外国青年は、日本全国の学校等で外国語を教えたり、各自治体における国際交流活動に携わることにより、地域の住民の国際化の促進に資する。

《県内配置状況》

受入機関		H24年度
国際交流員	県（観光振興課）	2
	英語圏	1
	中国	1
	市町村	1
	勝山市（英語圏）	1
	計	3
外国語指導助手	英語	82
	市町村	5
	大野市	1
	越前市	2
	おおい町	2
	中国語	1
計	88	
合計		91

《招致数の推移》

年度	国際交流員		外国語指導助手		合計	
	全国	福井県	全国	福井県	全国	福井県
S62年度			813	36	813	36
S63年度			1,384	44	1,384	44
H元年度			1,894	49	1,894	49
H2年度	138	1	2,146	52	2,284	53
H3年度	175	3	2,699	62	2,874	65
H4年度	217	5	3,108	68	3,325	73
H5年度	277	7	3,508	76	3,785	83
H6年度	320	8	3,865	77	4,185	85
H7年度	382	9	4,243	83	4,625	92
H8年度	458	9	4,574	88	5,032	97
H9年度	520	9	4,831	94	5,351	103
H10年度	545	9	5,095	95	5,640	104
H11年度	552	9	5,251	94	5,803	103
H12年度	611	9	5,467	94	6,078	103
H13年度	576	8	5,583	94	6,159	102
H14年度	568	9	5,666	94	6,234	103
H15年度	548	8	5,649	95	6,197	103
H16年度	512	6	5,567	99	6,079	105
H17年度	470	6	5,362	98	5,832	104
H18年度	431	4	5,057	98	5,488	102
H19年度	399	4	4,707	98	5,106	102
H20年度	384	4	4,288	94	4,672	98
H21年度	366	4	4,063	90	4,429	94
H22年度	354	4	3,974	89	4,328	93
H23年度	368	5	3,955	88	4,323	93
H24年度	365	3	3,986	88	4,351	91

(1) 国際交流員

(CIR: Coordinator for International Relations)

地方公共団体の国際交流担当事務の補助および地域住民等との交流活動を行う。

(2) 外国語指導助手

(ALT: Assistant Language Teacher)

学校、教育委員会等で日本人の英語・中国語担当教員の補助を行う。

7 福井県友好大使

本県の情報を世界に発信するとともに、海外の情報を積極的に収集するため、国際交流員、外国語指導助手、留学生または研修生として本県に滞在している外国人を離県時に友好大使として委嘱している。友好大使に、海外における本県のPR、海外情報の本県への紹介、友好大使在住地域と本県との交流の仲介などの海外と本県のかげ橋となる役割を果たしていただくことにより、本県を中心としたネットワークをつくることを目的としている。

現在の友好大使 (平成21年3月～平成25年7月)

国・地域名		男	女	計	福井県での職業等	
アジア・オセアニア	中国	2	9	11	留学生	18
	インドネシア	2	2	4	国際交流員	7
	バングラデシュ	3		3	外国語指導助手	5
	モンゴル	2		2		
	韓国	2		2		
	マレーシア	2		2		
	フィリピン	2		2		
	パレスチナ	1		1		
	シリア	1		1		
	ミャンマー		1	1		
	オーストラリア		1	1		
地域計	17	13	30			
北米	アメリカ	8	7	15	外国語指導助手	9
					国際交流員	3
					留学生	2
地域計	8	7	15	アーティスト画家	1	
欧州・ロシア	フランス		2	2	留学生	4
	アイルランド		1	1	外国語指導助手	2
	リトビア		1	1		
	ドイツ		1	1		
	フィンランド		1	1		
地域計	0	6	6			
アフリカ	南アフリカ	2		2	外国語指導助手	2
	ウガンダ		1	1	留学生	1
	地域計	2	1	3		
中南米	ペルー		1	1	留学生	2
	キューバ	1		1		
	地域計	1	1	2		
計	21カ国	28	28	56		56

これまでの委嘱者累計 (平成3年度～)

国・地域名		男	女	計	
アジア・オセアニア	中国	28	38	66	
	マレーシア	17	2	19	
	インドネシア	16	3	19	
	オーストラリア	5	7	12	
	韓国	6	3	9	
	バングラデシュ	8		8	
	ニュージーランド	2	4	6	
	ミャンマー	1	4	5	
	フィリピン	4	1	5	
	台湾	2	3	5	
	モンゴル	3	1	4	
	シリア	2		2	
	ベトナム	1	1	2	
	タイ	1	1	2	
	パキスタン	2		2	
	ラオス	1		1	
	シンガポール	1		1	
	イラン	1		1	
	カンボジア	1		1	
	ヨルダン	1		1	
イエメン	1		1		
パレスチナ	1		1	173	
北米	アメリカ	38	33	71	
	カナダ	10	9	19	90
欧州・ロシア	イギリス	15	9	24	
	ドイツ	2	7	9	
	ロシア	3	4	7	
	フランス		6	6	
	イタリア		4	4	
	フィンランド	1	3	4	
	アイルランド		3	3	
	オランダ	1	1	2	
	ポーランド	1	1	2	
	ルーマニア	1		1	
	リトビア		1	1	
	スウェーデン		1	1	
	デンマーク	1		1	
	ベラルーシ	1		1	
	ベルギー	1		1	67
中南米	ブラジル	4	7	11	
	アルゼンチン		4	4	
	メキシコ	3		3	
	ペルー		2	2	
	コスタリカ		1	1	
	キューバ	1		1	
	ベネズエラ	1		1	23
アフリカ	南アフリカ	3	1	4	
	ウガンダ		1	1	
	モロッコ	1		1	
	エジプト	1		1	
	ザンビア	1		1	8
総計	51カ国	195	166	361	361

II 国際協力

1 技術研修員等の受入

(1) 海外技術研修員

国の国際協力推進政策に基づき、本県においても、昭和55年から開発途上国等の国民の中から技術研修員を受け入れ、その国の経済開発に必要な技術を習得させるとともに、県民との交流を通して国際的友好関係の増進に寄与する人材を養成してきた。平成24年度までの実績は8か国から2226名である。

分類 年度	国 別										研 修 分 野 別														合 計									
	ブラジル	アルゼンチン	中 国	バンラデシ	フィリピン	ホンジュラス	タンザニア	エチオピア	繊維・服飾	デザイン	眼鏡	電気・機械	自動車整備	IT	医療	歯科医療	看護	畜産	農業	林業	管理・経営	建築・土木	教育	料理・栄養		貿易	金融	マスコミ	美容	環境・衛生	印刷業	販売業	旅行業	ホテル業
S55	6	1						3						2							1											1	7	
S56	7							2			1					1						2											1	7
S57	5				1	1		2			1	1									1	1						1					7	
S58	4	1			1		1				1	1	2			1						1						1					7	
S59	5							2				1	1										1										5	
S60	5	1		1				2				1											1					1	1				7	
S61	5	1		1				1		1		2										1						1				1	7	
S62	6	1						2		1		1			1						1							1					7	
S63	5	1	2					2		2		1						1			2												8	
H元	6	1	2					1		1	1	2			1			2		1	1											9		
H2	6	1	3					1				1	2	1		1	1		1		2								1			10		
H3	7	1	2					2				2			1		2		1	1		1						1				10		
H4	9	1										2			1		2				1	1		1								10		
H5	9	1						1				2		1			2				1				1	1			1			10		
H6	9	1						1				2		2		1					1	2	1					1	1			10		
H7	8	1										2	1	1		1					1	1			1							9		
H8	9	1								1		1	2		1						3					1	1					10		
H9	9	1										2	3				2				1	1							1			10		
H10	8	1										4									2	1		1					1			9		
H11	7	1									1				2			1	1				1						2			8		
H12	7	1								1					1			1			1	1	1					1	1			8		
H13	6	1										2		1		1					1	1							1			7		
H14	7	1										2					2					1	1			1				1		8		
H15	7	1													2	1		1	1					2								8		
H16	3																				2		1									3		
H17	2	1						1															1	1								3		
H18	3	1																			1	1						1				4		
H19	3	1									1						1						1			1						4		
H20	2	1										1									1		1									3		
H21	2	1							1	1							1															3		
H22	2	1							1		1					1							1									3		
H23	2	1																1					1								1	3		
H24	1	1																				1	1									2		
計	182	29	9	2	1	1	1	22	2	6	8	3	29	14	13	6	21	2	10	25	9	12	6	1	3	9	2	2	6	3	6	226		

(2) 浙江省技術研修員

県と友好提携協定を締結している中国浙江省の産業経済の発展に寄与し、県民との幅広い交流を通じて両県省の相互理解を促進することを目的として、平成3年度から技術研修員を受け入れている。平成24年度までの実績は165名である。

分類 年度	研 修 分 野 別														合 計					
	繊維・服飾	電気・機械	自動車整備	IT	医療	看護	畜産	農業	林業	水産業	建築・土木	環境・衛生	文化行政	貿易		マスコミ	販売業	旅行業	飲食業	
H3			5						5										10	
H4	5	1			1			1	1	1									10	
H5	4	1			1			1			2	1							10	
H6	2	1						2	1		2								8	
H7		3					1	2		2	1						4		13	
H8		4					1	2	1	1									9	
H9	1	3					2			1	1	1					1		10	
H10			1	2		1		1	1		3						1		10	
H11					1			2		1	1	1			3	1			10	
H12	2		1			2		1		1				1	2				10	
H13	0	3		1			1	1	1		1				2				10	
H14			1			1		1		1	1	1	1		2		1		10	
H15							2	2			2				2		1		9	
H16			1	1	1										2				5	
H17															2		2		4	
H18														1	2		2		5	
H19															2		3		5	
H20			1								1				2				4	
H21												1			2		1		4	
H22						1									1		1		3	
H23							1			1					1				3	
H24							1				1				1				3	
計	14	21	5	4	7	4	7	22	5	6	15	6	2	3	26	1	2	14	1	165

(3) 外国農業実習生

開発途上国等の農業振興と相互理解を進めるため、昭和57年度からアセアン諸国等の農業実習生を受け入れている。
 (社) 福井県国際農業者交流協会が受入主体となり、県は、農業試験場など農業関係試験研修機関において研修受入し、先進技術の概要説明、作業体験等を行っている。平成24年度までの実績は199名である。

	S57	S58	S59	S60	S61	S62	S63	元	H2	H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	合計
インドネシア			5	4	4	4	4	5	2	2	2	4	9	9	9	9	9	9	9	9	8	7	7	7	6	5	6	5	5	5	5	174
ドイツ								1																							1	
スイス								1																							1	
タイ									5	5	5	5																			20	
オランダ	2	1																													3	
合計	2	1	5	4	4	4	4	7	7	7	7	9	9	9	9	9	9	9	9	9	8	7	7	7	6	5	6	5	5	5	199	

(4) 浙江省中医院研修生

平成24年度に浙江省中医院の医療関係者3名を県立病院で受入れ。

(5) 浙江省高度医療技術研修員

平成7年度から9年度まで毎年2名ずつ浙江省の医療関係者を県立病院で受入れ。

(6) 浙江省留学生

平成5年度から平成16年度まで福井県立大学で浙江省留学生を受入れ。

H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	合計
1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	23

(7) 県費留学生

昭和51年から平成17年度まで、本国、本県の文化、産業、教育、社会の実態を就学する機会を持たせるため、ブラジル等に移住した福井県出身の移住者の子弟を留学生として受入れ。1年間。

	S51	S52	S53	S54	S55	S56	S57	S58	S59	S60	S61	S62	S63	元	H2	H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	合計
ブラジル	1		1	1		1									1	1			1	1	1					1	1	1		1	13
ボリビア		1																													1
アルゼンチン					1																										1

(8) ロシア沿海地方研修生

平成4年度から平成11年度まで、ロシア沿海地方から研修生を受け入れ、県と沿海地方の経済交流および友好関係の促進および人材ネットワーク作りを図った。平成4年度は1年間、6年度から8年度までは6ヶ月間、9～11年度は17～20日間（簿記会計講座、県内企業視察）の受入れ。

平成4年度	平成6年度	平成7年度	平成8年度	平成9年度	平成10年度	平成11年度	合計
2	4	4	4	20	13	10	57

(9) ロシア沿海地方日本語研修生

平成6年度から平成14年度まで、ロシア沿海地方から日本語研修生を受け入れ、県と沿海地方の経済交流および友好関係の促進を図った。

平成6年度	平成7年度	平成8年度	平成9年度	平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	合計
5	5	5	4	5	5	5	4	5	43

(10) 海外自治体協力交流研修員

平成8年度から平成19年度まで、県の持つノウハウ技術等を取得させることにより「ひとづくり」の面での国際協力を推進するとともに、研修員が県の国際化施策事業等に協力することで地域の国際化を推進することを目的として、海外自治体の職員を受け入れた。

	平成8年度	平成9年度	平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
インドネシア	1 (都市計画)	1 (工業技術)										
ベトナム			1 (保健衛生)									
ミャンマー				1 (工業技術)	1 (工業技術)		1 (工業技術)					
マレーシア					1 (都市計画)							
大韓民国						1 (一般行政)		1 (一般行政)		1 (一般行政)	1 (一般行政)	1 (一般行政)
中国									1 (商工労働)	1 (農業)		

《青年海外協力隊》

青年海外協力隊事業とは、開発途上にある国々へ技術・技能を持った日本の青年ボランティアを派遣し、その国々の国づくり、人づくりに協力することを目的として、昭和40年に発足した政府事業（外務省所管）である。

国際協力機構（JICA）青年海外協力隊事務局が業務を担当しており、事業発足以来隊員が派遣された国の数は計88か国（アジア、アフリカ、中近東、中南米、オセアニア、ヨーロッパ）、参加した隊員の数は延べ37,910人にのぼっている。

（平成25年3月31日現在）

(1) 派遣職種

約120種あり、農林水産、加工、保守操作、土木建築、保健衛生、教育文化、スポーツ、計画・行政の8部門に分類される。

(2) 募集

毎年、春と秋の2回募集している。

募集する職種、人数、派遣国などは、受入国からの派遣要請に基づいて決定されるので、毎回変動がある。

(3) 資格

- ① 年令 原則として、満20歳以上39歳まで（応募時）の日本国籍を有する者
- ② 学歴 特に問わない。ただし、職種により任務遂行上必要とされる学歴が求められることがある。
- ③ 技術 受入国の要請に適應する知識、技能を持つ者
- ④ 語学 基本的な英語ができ、任務遂行上必要な言葉が一定期間の訓練で習得できる能力のある者
- ⑤ 健康 任務に耐えられる健康な身体と、現地の環境に順応できる精神を持つ者

(4) 選考

応募者が、それぞれの受入国からの協力要請に対し適性があるかどうか判断するための選考を行う。

第1次選考：書類審査（技術試験、健康診断）

第2次選考：人物面接、技術面接、語学試験、健康診断（問診）

(5) 派遣前訓練

現地での任務を遂行できる能力と自信を培うため、健康の増進と異なる環境への適応力及び語学力の強化を重点に、約2か月間の派遣前訓練を行う。

(6) 派遣

派遣は、日本国政府と受入国政府との間で結ばれた「青年海外協力隊の派遣に関する取極め」に基づき行われる。

派遣期間は原則として2年間であるが、必要と認められた場合は延長することも可能。派遣期間が1か月～10か月の短期ボランティア制度もある。

また、現職参加制度（勤務先に身分を残したまま参加する制度）および現職教員特別参加制度（現職教員が教育委員会に身分を残したまま参加する制度で1次試験は免除）も設けられている。

(7) 派遣実績等

本県からは、これまで66か国へ256名が協力隊員として派遣され、現在も15名（平成25年3月31日現在）が活躍中である。

《福井県青年海外協力隊員職種別派遣実績：S40-H24》

職業	内 訳	人数
農林水産	食用作物・稲作栽培	7
	野菜栽培	10
	農業土木	4
	農業機械	1
	家畜飼育	2
	獣医・衛生	2
	村落開発普及員	13
	食品加工	1
	農畜産物加工	1
	生態調査	1
	農林統計	1
	植林	2
	小 計	45
加工	繊維	2
	陶磁器	1
	小 計	3
保守操作	自動車整備	14
	海運・航海	1
	船舶機関	1
	電気通信	6
	電気・電子設備	4
小 計	26	
土木建築	土木	6
	上下水道	1
	測量	5
	建築	5
	造園	1
小 計	18	
保健衛生	看護師	16
	保健師	4
	助産師	1
	臨床検査技師	2
	薬剤師	1
	鍼灸マッサージ師	1
	作業療法士	3
	理学療法士	4
	養護	2
	栄養士	3
	感染症対策	4
	医療機器	1
	小 計	42

職業	内 訳	人数
教育文化	経済市場調査	1
	コンピュータ技術	10
	パソコンインストラクター	3
	青少年活動	7
	プログラムライター	3
	環境教育	1
	映像	2
	視聴覚教育	1
	音響	1
	手工芸	1
	服飾	4
	料理	2
	木工	1
	音楽	1
	写真	1
	日本語教師	13
	理数科教師	24
	小学校教諭	9
	幼児教育	6
	ソーシャルワーカー	0
	植物学	1
地質学	1	
小 計	93	
スポーツ	体育	13
	エアロビクス	1
	陸上競技	1
	体操競技	1
	バレーボール	2
	ソフトボール	1
	柔道	1
	野球	1
小 計	21	
調整員		8
総 計		256

《シニア海外ボランティア》

シニア海外ボランティア事業は、近年ますます増えつつある開発途上国からの技術援助の要請に応えることと、中高年の方々の途上国の発展のために貢献したいという強い希望を実現させることを目的に、外務省と国際協力機構（JICA）によって平成2年度より制度化されたボランティア支援事業の一つである。

シニア海外ボランティアの業務は、派遣先国の公的機関等に所属し、指導、助言、調査等を通じて途上国の人材に技術移転を図ることにより、人づくりひいては国づくりに協力するもので、相手国の人々と密着した草の根レベルの協力姿勢が求められる。

事業発足以来派遣実績は、72か国5,144人にのぼっている。

(平成25年3月31日現在)

(1) 指導分野

指導分野は次の9分野に分類しているが、途上国からの要請は指導科目として具体的職種が明記されている。

1. 計画・行政
2. 公共・公益事業
3. 農林水産
4. 鉱工業
5. エネルギー
6. 商業・観光
7. 人的資源
8. 保健・医療
9. 社会福祉

(2) 資格要件

次の全ての条件を満たすこと。

- ① 日本国籍を有する者
- ② 満40歳以上満69歳以下（応募時）の者
- ③ ボランティア精神をもち、自発的に参加する意志を有する者
- ④ 人格に優れ、心身ともに健康である者
- ⑤ 開発途上国の経済社会の発展に貢献し得る技術、知識、経験を有する者
- ⑥ 技術移転に必要な一定レベルの語学力を有する者

(3) 派遣対象国

派遣対象国は約50か国

(4) 派遣期間

原則として1年間もしくは2年間（1ヵ月～10ヵ月の短期ボランティア制度もあり）

(5) 募集

年に2回（春と秋）協力対象国からの派遣要請に応じて募集を行う。

(6) 選考

第1次選考：書類審査（技術審査、健康診断）

第2次選考：人物面接、語学試験、健康診断

(7) 派遣前訓練

語学訓練を中心に、合宿形式で約2か月間の派遣前訓練を行う。

(8) 派遣実績等

本県からは、これまで9か国へ12名が派遣され、現在も3名（平成25年3月31日現在）が活躍中である。

《日系社会ボランティア》

日系社会ボランティアは、日系社会を形成している中南米地域の移住者および日系人がその国づくりのために大きな力になっていることを踏まえ、その一層の発展を支援することを目的に、国際協力機構（JICA）が実施しているものである。

派遣先が中南米途上国の日系社会に限定されるが、制度の趣旨は青年海外協力隊、シニア海外ボランティアと全く同じであり、それぞれに対応するものとして、日系社会青年ボランティア（昭和60年度発足）と日系社会シニアボランティア（平成2年度発足）がある。

募集資格、選考方法等、それぞれ青年海外協力隊、シニア海外ボランティアとほぼ同じ内容であるが、募集の時期・分野等異なる点もある。また、地域が限定されることから、募集規模は比較的小さい。

事業発足以来、参加したボランティアの数は、日系社会青年ボランティア1,112人、日系社会シニアボランティア421人（平成25年3月31日現在）となっている。

(1) 派遣国

＜日系社会青年ボランティア＞

アルゼンチン、ブラジル、ボリビア、チリ、コロンビア、ドミニカ共和国、メキシコ、パラグアイ、ペルーの9か国

＜日系社会シニアボランティア＞

アルゼンチン、ブラジル、ボリビア、チリ、コロンビア、ドミニカ共和国、メキシコ、パラグアイ、ペルー、カナダの10か国

(2) 分野

日系社会青年ボランティアは、教育文化、保健衛生、福祉部門が中心に約10職種。

日系社会シニアボランティアは、教育文化、保健衛生、福祉部門が中心で、特に日本語教育分野が大半を占めている。

(3) 募集

ともに毎年1回の募集となっている。

日系社会青年ボランティアは、青年海外協力隊と同時に募集しており、日系社会シニアボランティアは、シニア海外ボランティアと同時に募集しているが、併願はできない。

募集する職種、人数などは、派遣要請に基づいて決定されるため毎回変動がある。

(4) 派遣実績等

本県からは、これまで日系社会青年ボランティアとして5名、日系社会シニアボランティアとして1名が派遣された。

3 福井県海外ボランティア

県民総参加の国際協力を推進するため、青年海外協力隊等、海外でボランティア活動をする福井県出身者が現地において必要な協力物資等を県民から募集し、現地に届けることによって、県民の国際協力に対する理解を促進し、もって世界が求める国際協力の推進に貢献することを目的としている。また、海外における本県のPR、海外情報の本県への紹介を通し、県民と派遣国の人々との懸け橋となっていた。

		H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	合計	
アフリカ	ケニア												0	
	ニジェール		1					1					2	
	タンザニア							2		1			3	
	マラウイ										1		1	
	ルワンダ										1	1	2	
	ボツワナ	1					1						2	
	モロッコ	1											1	
	ガーナ		1						1		1	1	4	
	ベナン				1			1						2
	エチオピア					1					1			2
	マダガスカル					1								1
	モザンビーク					1								1
	ナミビア							1						1
	ザンビア								1	1				2
	セネガル								1	1	2			4
カメルーン										1		1	2	
ウガンダ												1	1	
中南米	ニカラグア		2					1					3	
	ジャマイカ						1						1	
	アルゼンチン	1										1	2	
	エクアドル		1										1	
	グアテマラ												0	
	ホンジュラス	1											1	
	ボリビア				2	1							3	
	ドミニカ共和国					1				1			2	
	ドミニカ国								1				1	
	エルサルバドル					1					1		2	
	ベネズエラ					1							1	
	バリーズ							1					1	
	ブラグアイ								1				1	
	ブラジル										1	1	2	
アジア	インドネシア	1	1										2	
	カンボジア	1			1								2	
	ブータン		1										1	
	ネパール		1										1	
	フィリピン		1							1	1		3	
	中国	1						1					2	
	キルギス				1		1						2	
	バングラデシュ						1				1	1	3	
	ラオス							1			1		2	
	ベトナム								1				1	
	ウズベキスタン										1		1	
	タイ								1				1	
	モルディブ									1			1	
欧州	ロシア												0	
大洋州	バヌアツ	1							1				2	
	パラオ				2	1		1	1				5	
	ミクロネシア				1					1		1	3	
	フィジー				1				1				3	
	サモア				1								1	
	トンガ						1						1	
中近東	エジプト			1									1	
	チュニジア				1								1	
	シリア							1					1	
	ヨルダン										1		1	
	トルコ									1			1	
合計		8	9	1	11	8	7	12	9	10	11	8	94	

※網掛けは平成25年3月31日現在、ボランティアが活動中の国

(平成25年3月31日現在)

＜協力物資送付状況＞

平成20年度	ジャマイカへ	絵の具、クレヨン、色鉛筆等 約400点
平成21年度	ニカラグアへ	布、バスタオル、手芸用品等 約11000点
	中国へ	日本の書籍等 236冊
平成22年度	タンザニアへ	タオル、バスタオル、おもちゃ 322点
	バヌアツへ	ソプラノリコーダー 60本、鍵盤ハーモニカ 111台
平成23年度	モルディブへ	縄跳び 136本、縄跳びの本 4冊
	フィリピンへ	手芸用品(布、裁縫セット、刺繍糸・針)、タンバリン等 約5,000点
	ブラジルへ	漢字辞典、国語辞典、類義語辞典、ことわざ辞典 計59冊
	トルコへ	リボン、和紙等 約2,000点
平成24年度	ラオスへ	浴衣、下駄・草履、帯、折り紙等 約2,000点

Ⅲ 国際化に かかる動き

1 外国人在住状況

平成24年7月9日から新しい在留管理制度に移行し、従来の外国人登録証が廃止され、3カ月以上の中長期間在留する外国人や特別永住者等も住民登録をすることとなった。

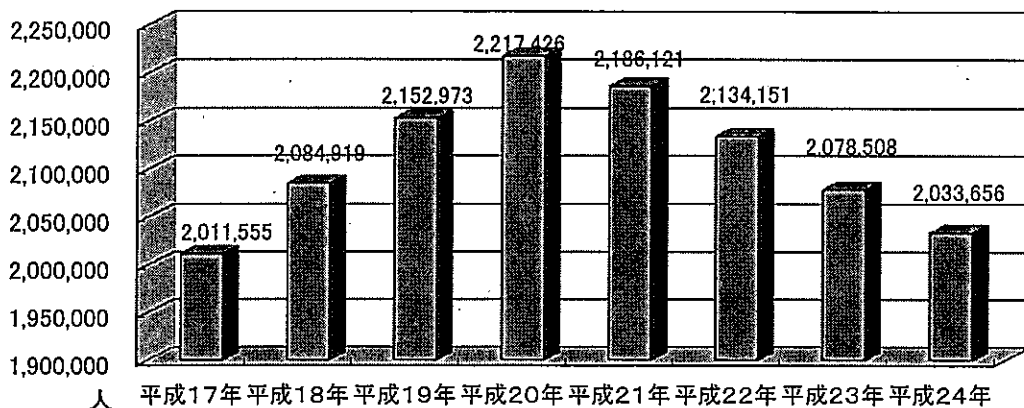
外国人住民数は、

全国的には前年末に比べ2.2%減少し、我が国総人口の1.60%を占めている。

福井県では前年末に比べ2.5%減少し、福井県総人口の1.47%を占めている。

※ 平成23年末までの外国人住民数については外国人登録者数を使用し、平成24年末については住民登録者数を使用した。

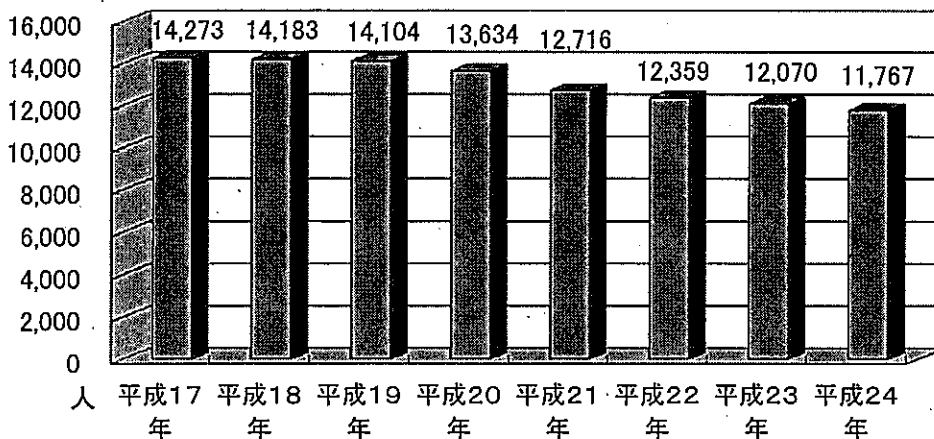
(1) わが国の在留外国人の推移（毎年12月末現在）



	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年
人数	2,011,555	2,084,919	2,152,973	2,217,426	2,186,121	2,134,151	2,078,508	2,033,656

出典：法務省「在留外国人統計」

(2) 福井県の在住外国人の推移（毎年12月末現在）



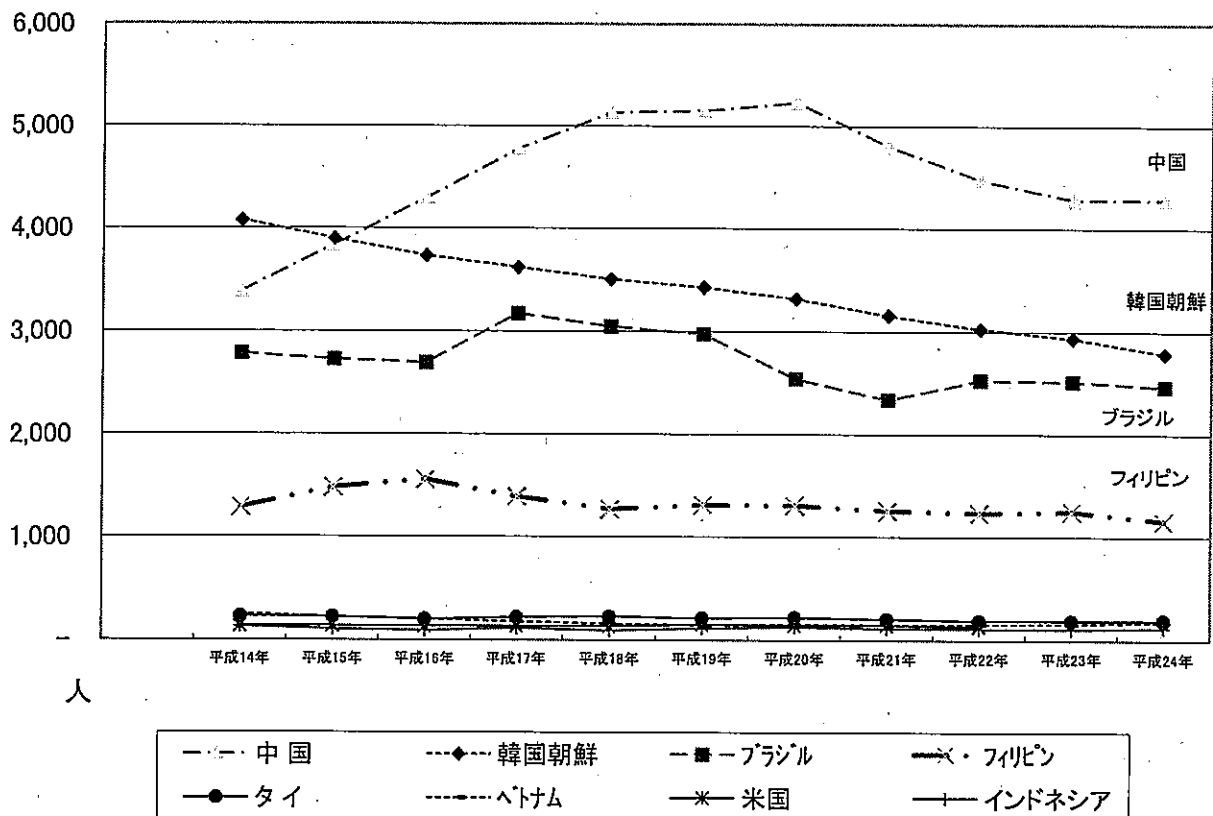
	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年
人数	14,273	14,183	14,104	13,634	12,716	12,359	12,070	11,767

《国籍別在住外国人の推移》（毎年12月末現在）

単位：人

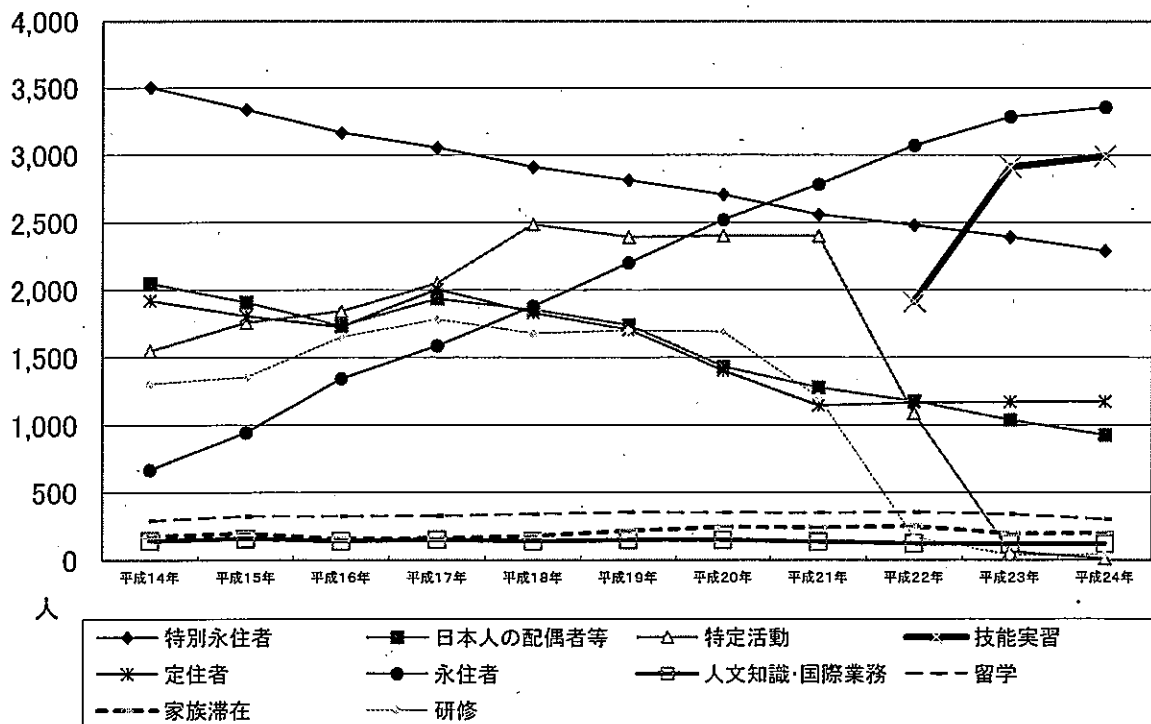
	中国	韓国朝鮮	ブラジル	フィリピン	タイ	ベトナム	米国	インドネシア	その他	計
平成14年	3,387	4,076	2,785	1,286	229	252	135	127	647	12,924
平成15年	3,838	3,899	2,726	1,480	223	221	134	103	694	13,318
平成16年	4,298	3,732	2,695	1,558	200	202	132	92	682	13,591
平成17年	4,777	3,619	3,172	1,391	220	177	136	114	667	14,273
平成18年	5,135	3,503	3,047	1,268	228	158	133	93	618	14,183
平成19年	5,151	3,427	2,975	1,310	212	141	151	113	624	14,104
平成20年	5,231	3,318	2,540	1,306	219	152	145	127	596	13,634
平成21年	4,804	3,158	2,338	1,255	205	146	144	113	553	12,716
平成22年	4,473	3,026	2,528	1,236	190	153	134	110	509	12,359
平成23年	4,281	2,936	2,515	1,249	190	159	129	107	504	12,070
平成24年	4,282	2,788	2,466	1,159	196	177	135	121	443	11,767

福井県の国籍別在住外国人の推移



《在留資格別在住外国人数推移》（毎年12月末現在）

	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年
永住者	668	945	1,344	1,587	1,882	2,202	2,521	2,783	3,072	3,285	3,356
技能実習									1,917	2,910	2,992
特別永住者	3,504	3,338	3,166	3,054	2,911	2,813	2,706	2,559	2,480	2,392	2,290
定住者	1,922	1,807	1,728	2,008	1,831	1,708	1,406	1,145	1,167	1,172	1,175
日本人の配偶者等	2,050	1,909	1,736	1,936	1,855	1,742	1,433	1,279	1,178	1,037	925
留学	292	324	325	328	341	354	350	349	353	340	301
家族滞在	176	196	157	162	178	216	244	240	250	195	197
特定活動	1,548	1,759	1,842	2,051	2,486	2,393	2,402	2,400	1,086	64	12
研修	1,305	1,355	1,651	1,786	1,681	1,702	1,692	1,208	169	39	41
人文知識・国際業務	143	158	142	151	139	150	149	135	122	118	120
教育	104	106	107	109	114	117	109	104	102	103	98
永住者の配偶者等	29	38	37	42	44	54	58	65	62	73	74
興行	687	889	907	563	241	203	156	105	79	63	4
技術	25	21	24	31	37	48	62	58	59	55	50
技能	17	26	24	39	43	39	54	46	47	41	58
教授	46	48	47	47	45	49	35	28	30	27	25
宗教	17	19	16	17	17	17	19	17	17	13	11
文化活動	17	31	21	15	17	21	18	17	13	12	10
投資・経営	1	2	3	4	6	10	9	13	11	10	11
企業内転勤	15	21	4	4	3	7	7	4	11	12	12
研究	13	19	9	7	10	11	6	4	4	2	0
短期滞在	142	124	157	166	154	116	88	81	59	72	0
就学	24	27	19	22	21	20	17	18	15	2	0
芸術	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
外交	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0
医療	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
無資格・その他	178	156	124	143	126	112	93	58	56	32	5
合計	12,924	13,318	13,591	14,273	14,183	14,104	13,634	12,716	12,359	12,070	11,767



在留資格一覧表（出入国管理及び難民認定法）

在留資格	本邦において行うことができる活動	該当例	在留期間
外交	日本国政府が接受する外国政府の外交使節団若しくは領事機関の構成員、条約若しくは国際慣行により外交使節と同様の特権及び免除を受ける者またはこれらの者と同一の世帯に属する家族の構成員としての活動	外国政府の大使、公使、総領事、代表団構成員等及びその家族	外交活動の期間
公用	日本国政府の承認した外国政府若しくは国際機関の公務に従事する者またはその者と同一の世帯に属する家族の構成員としての活動（この表の外交の項に掲げる活動を除く。）	外国政府の大使館・領事館の職員、国際機関等から公の用務で派遣される者等及びその家族	5年、3年、1年、3月、30日または15日
教授	本邦の大学若しくはこれに準ずる機関または高等専門学校において研究、研究の指導または教育をする活動	大学教授等	大学教授等5年、3年、1年または3月
芸術	収入を伴う音楽、美術、文学その他の芸術上の活動（この表の興行の項に掲げる活動を除く。）	作曲家、画家、著述家等	5年、3年、1年または3月
宗教	外国の宗教団体により本邦に派遣された宗教家の行う布教その他の宗教上の活動	外国の宗教団体から派遣される宣教師等	5年、3年、1年または3月
報道	外国の報道機関との契約に基づいて行う取材その他の報道上の活動	外国の報道機関の記者、カメラマン	5年、3年、1年または3月
投資・経営	本邦において貿易その他の事業の経営を開始し若しくは本邦におけるこれらの事業に投資してその経営を行い若しくは当該事業の管理に従事したまたは本邦においてこれらの事業の経営を開始した外国人（外国法人を含む。以下この項において同じ。）若しくは本邦におけるこれらの事業に投資している外国人に代わってその経営を行い若しくは当該事業の管理に従事する活動（この表の法律・会計業務の項に掲げる資格を有しなければ法律上行うことができないこととされている事業の経営若しくは管理に従事する活動を除く。）	外資系企業等の経営者・管理者	5年、3年、1年または3月
法律・会計業務	外国法事務弁護士、外国公認会計士その他法律上資格を有する者が行うこととされている法律または会計に係る業務に従事する活動	弁護士、公認会計士等	5年、3年、1年または3月
医療	医師、歯科医師その他法律上資格を有する者が行うこととされている医療に係る業務に従事する活動	医師、歯科医師、看護師	5年、3年、1年または3月
研究	本邦の公私の機関との契約に基づいて研究を行う業務に従事する活動（この表の教授の項に掲げる活動を除く。）	政府関係機関や私企業等の研究者	5年、3年、1年または3月
教育	本邦の小学校、中学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校、専修学校または各種学校若しくは設備及び編制に関してこれに準ずる教育機関において語学教育その他の教育をする活動	中学校・高等学校等の語学教師等	5年、3年、1年または3月
技術	本邦の公私の機関との契約に基づいて行う理学、工学その他の自然科学の分野に属する技術または知識を要する業務に従事する活動（この表の教授の項、投資・経営の項、医療の項から教育の項まで、企業内転勤の項及び興行の項に掲げる活動を除く。）	機械工学等の技術者	5年、3年、1年または3月
人文知識・国際業務	本邦の公私の機関との契約に基づいて行う法律学、経済学、社会学その他の人文科学の分野に属する知識を必要とする業務または外国の文化に基盤を有する思考若しくは感受性を必要とする業務に従事する活動（この表の教授の項、芸術の項、報道の項、投資・経営の項から教育の項まで、企業内転勤の項及び興行の項に掲げる活動を除く。）	通訳、デザイナー、私企業の語学教師等	5年、3年、1年または3月
企業内転勤	本邦に本店、支店その他の事業所のある公私の機関の外国にある事業所の職員が本邦にある事業所に期間を定めて転勤して当該事業所において行うこの表の技術の項または人文知識・国際業務の項に掲げる活動	外国の事業所からの転勤者	5年、3年、1年または3月
興行	演劇、演芸、演奏、スポーツ等の興行に係る活動またはその他の芸能活動（この表の投資・経営の項に掲げる活動を除く。）	俳優、歌手、ダンサー、プロスポーツ選手等	3年、1年、6月、3月または15日
技能	本邦の公私の機関との契約に基づいて行う産業上の特殊な分野に属する熟練した技能を要する業務に従事する活動	外国料理の調理師、スポーツ指導者、航空機の操縦者、貴金属等の加工職人等	5年、3年、1年または3月
技能実習	1 次のイまたはロのいずれかに該当する活動	技能実習生	1年、6月または法務大臣が個々に指定する期間（1年を超えない範囲）
	イ 本邦の公私の機関の外国にある事業所の職員または本邦の公私の機関と法務省令で定める事業上の関係を有する外国の公私の機関の外国にある事業所の職員がこれらの本邦の公私の機関との雇用契約に基づいて当該機関の本邦にある事業所の業務に従事して行う技能等の修得をする活動（これらの職員がこれらの本邦の公私の機関の本邦にある事業所に受け入れられて行う当該活動に必要な知識の修得をする活動を含む）		
	ロ 法務省令で定める要件に適合する営利を目的としない団体により受け入れられて行う知識の修得及び当該団体の策定した計画に基づき、当該団体の責任及び監理の下に本邦の公私の機関との雇用契約に基づいて当該機関の業務に従事して行う技能等の修得をする活動		

(技能実習の 続き)	2 次のイまたはロのいずれかに該当する活動		
	イ 1号イに掲げる活動に従事して技能等を修得した者が、当該技能等に習熟するため、法務大臣が指定する本邦の公私の機関との雇用契約に基づいて当該機関において当該技能等を要する業務に従事する活動		
	ロ 1号ロに掲げる活動に従事して技能等を修得した者が、当該技能等に習熟するため、法務大臣が指定する本邦の公私の機関との雇用契約に基づいて当該機関において当該技能等を要する業務に従事する活動（法務省令で定める要件に適合する営利を目的としない団体の責任及び監理の下に当該業務に従事するものに限る。）		
文化活動	収入を伴わない学術上若しくは芸術上の活動または我が国特有の文化若しくは技芸について専門的な研究を行い若しくは専門家の指導を受けてこれを修得する活動（この表の留学の項及び研修の項に掲げる活動を除く。）	日本文化の研究者等	3年、1年、6月 または3月
短期滞在	本邦に短期間滞在して行う観光、保養、スポーツ、親族の訪問、見学、講習または会合への参加、業務連絡その他これらに類似する活動	観光客、会議参加者等	90日若しくは30日、15日または15日以内の日を単位とする期間
留 学	本邦の大学、高等専門学校、高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）若しくは特別支援学校の高等部、専修学校若しくは各種学校または設備及び編制に関してこれらに準ずる機関において教育を受ける活動	大学、短期大学、高等専門学校及び高等学校等の学生	4年3月、4年、3年3月、3年、2年3月、2年、1年3月、1年、6月または3月
研 修	本邦の公私の機関により受け入れられて行う技術、技能または知識の修得をする活動（この表の技能実習1号及び留学の項に掲げる活動を除く。）	研修生	1年、6月または3月
家族滞在	この表の教授から文化活動までの在留資格をもって在留する者（技能実習を除く。）またはこの表の留学の在留資格をもって在留する者の扶養を受ける配偶者または子として行う日常的な活動	在留外国人が扶養する配偶者・子	5年、4年3月、4年、3年3月、3年、2年3月、2年、1年3月、1年、6月または3月
特定活動	法務大臣が個々の外国人について特に指定する活動	高度研究者、外交官等の家事使用人、ワーキング・ホリデー等、経済連携協定に基づく外国人看護師・介護福祉士候補	5年、4年、3年、2年、1年、6月、3月または法務大臣が個々に指定する期間（5年を超えない範囲）

在留資格	本邦において有する身分または地位	該当例	在留期間
永住者	法務大臣が永住を認める者	法務大臣から永住の許可を受けた者（入管特例法の「特別永住者」を除く。）	無期限
日本人の配偶者等	日本人の配偶者若しくは民法（明治29年法律第89号）第817条の2の規定による特別養子または日本人の子として出生した者	日本人の配偶者・子・特別養子	5年、3年、1年 または6月
永住者の配偶者等	永住者の在留資格をもって在留する者若しくは特別永住者（以下「永住者等」と総称する。）の配偶者または永住者等の子として本邦で出生しその後引き続き本邦に在留している者	永住者・特別永住者の配偶者及び我が国で出生し引き続き在留している子	5年、3年、1年 または6月
定住者	法務大臣が特別な理由を考慮し一定の在留期間を指定して居住を認める者	第三国定住難民、日系3世、中国残留邦人等	5年、3年、1年、6月または法務大臣が個々に指定する期間（5年を超えない範囲）

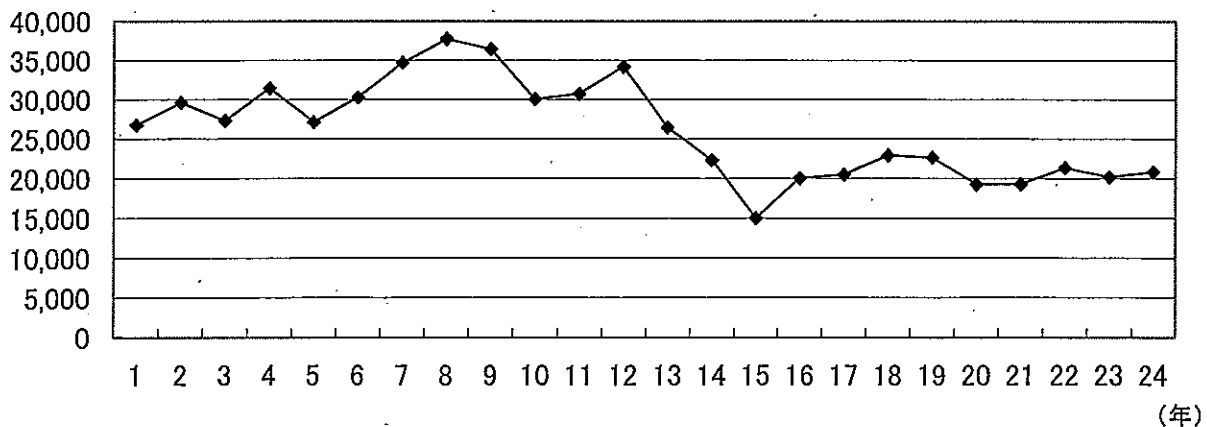
2 旅券発行状況

旅券は、日本国政府が渡航者の国籍・身分を公に証明し、あわせて安全な旅行のために必要があれば、渡航者の保護・扶助を外国政府に要請する公文書で、有効期間が10年のもの（20歳以上の人に限る。）と5年のものとの2種類がある。

《年次別発行件数》

年別	福 井 県		全 国	
	件 数	増減(%)	件 数	増減(%)
H元	26,777	6.7	4,241,783	8.2
2	29,608	10.6	4,697,047	10.7
3	27,334	△ 7.7	4,437,964	△ 5.5
4	31,459	15.1	4,677,020	5.4
5	27,146	△ 13.7	4,663,372	△ 0.3
6	30,291	11.6	5,210,727	11.7
7	34,706	14.6	5,825,404	11.8
8	37,748	8.8	6,236,438	7.1
9	36,446	△ 3.4	5,811,552	△ 6.8
10	30,068	△ 17.5	5,372,272	△ 7.6
11	30,757	2.3	5,611,979	4.5
12	34,201	11.2	5,857,835	4.4
13	26,455	△ 22.6	4,348,881	△ 25.8
14	22,348	△ 15.5	3,749,166	△ 13.8
15	15,027	△ 32.8	2,721,029	△ 27.4
16	20,054	33.5	3,485,325	28.1
17	20,509	2.3	3,612,473	3.6
18	22,974	12.0	4,301,793	19.1
19	22,655	△ 1.4	4,209,097	△ 2.2
20	19,273	△ 14.9	3,801,385	△ 9.7
21	19,307	0.2	4,015,470	5.6
22	21,352	10.6	4,185,080	4.2
23	20,171	△ 5.5	3,961,382	△ 5.3
24	20,828	3.3	3,924,008	△ 0.9

(件) 福井県の一般旅券発行状況の推移

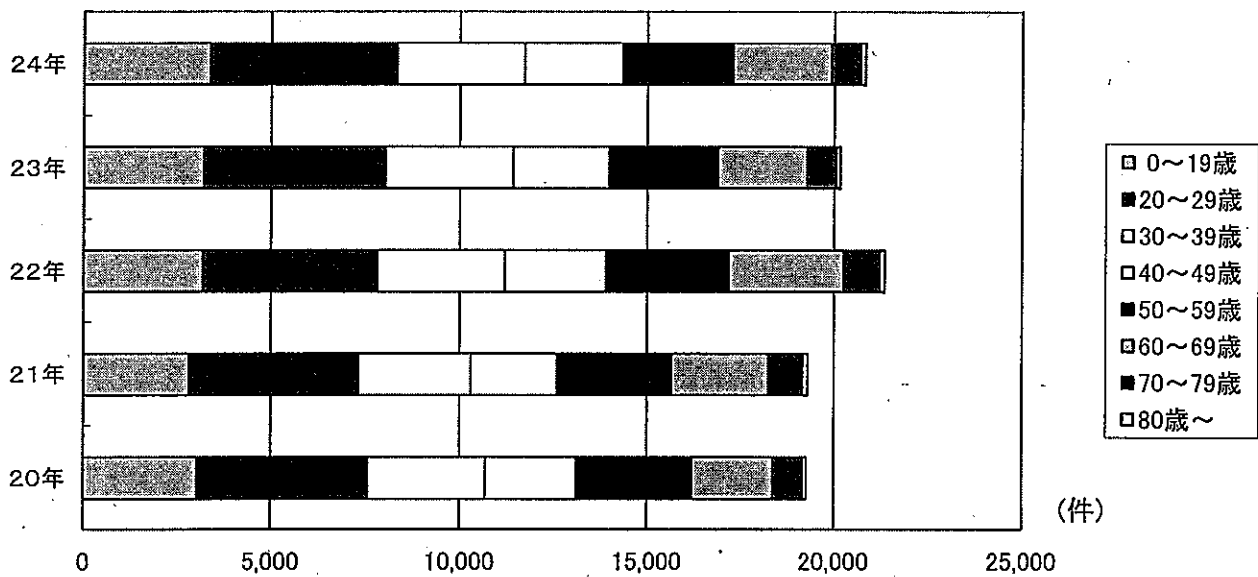


《有効期間別発行件数》（平成24年）

	発行件数	比率（%）
5年有効	8,922	42.8
10年有効	11,906	57.2

5年のうち未成年者は3,364件

《年代別発行件数》



単位：件

	20年	21年	22年	23年	24年
0～19歳	3,011 (15.6%)	2,801 (14.5%)	3,170 (14.8%)	3,201 (15.9%)	3,364 (16.2%)
20～29歳	4,546 (23.6%)	4,512 (23.4%)	4,655 (21.8%)	4,829 (23.9%)	4,958 (23.8%)
30～39歳	3,122 (16.2%)	2,977 (15.4%)	3,377 (15.8%)	3,387 (16.8%)	3,385 (16.3%)
40～49歳	2,428 (12.6%)	2,295 (11.9%)	2,674 (12.5%)	2,557 (12.7%)	2,640 (12.7%)
50～59歳	3,116 (16.2%)	3,068 (15.9%)	3,324 (15.6%)	2,933 (14.5%)	2,958 (14.2%)
60～69歳	2,157 (11.2%)	2,602 (13.5%)	3,061 (14.3%)	2,368 (11.7%)	2,614 (12.6%)
70～79歳	797 (4.1%)	920 (4.8%)	970 (4.5%)	782 (3.9%)	774 (3.7%)
80歳～	96 (0.5%)	132 (0.7%)	121 (0.6%)	114 (0.6%)	135 (0.6%)
計	19,273	19,307	21,352	20,171	20,828

3 海外渡航者状況（県内）

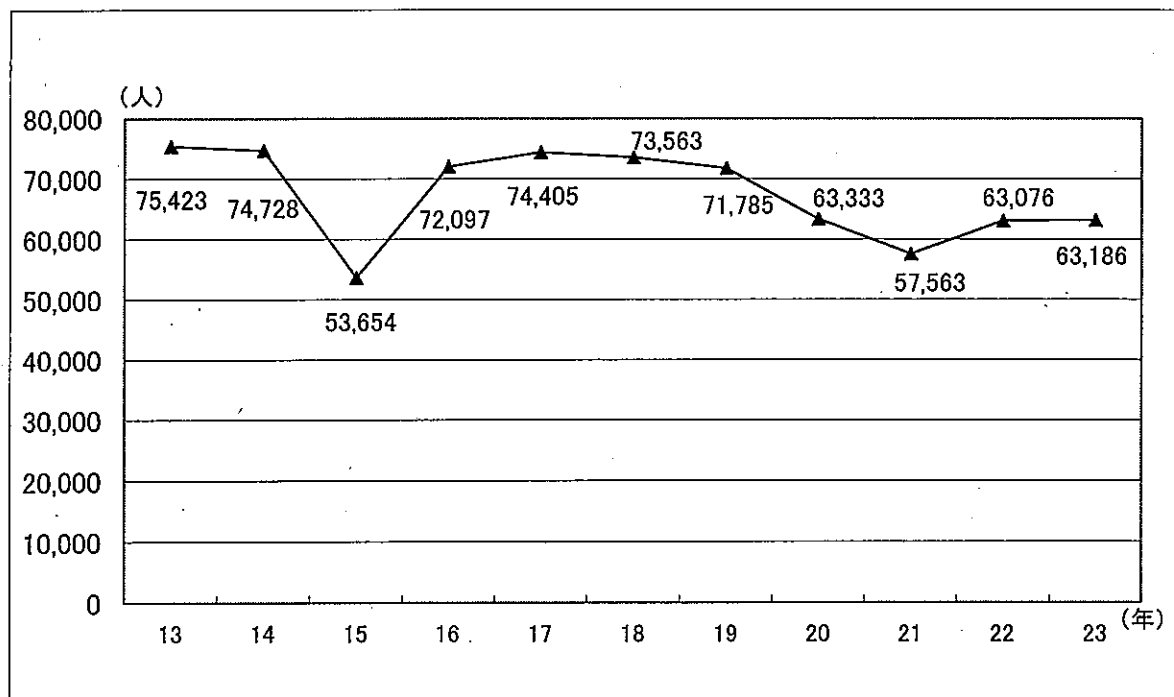
単位：人

渡航先	平成5年	平成6年	平成7年	平成8年	平成9年	平成10年	平成11年	平成12年
アメリカ	15,571	17,405	20,700	23,837	24,358	21,857	20,169	21,605
韓国	7,998	10,088	9,508	9,034	10,178	11,579	11,886	13,830
中国	4,914	5,171	5,906	7,193	7,116	6,839	8,486	11,322
タイ	1,611	1,936	2,496	3,371	3,412	3,552	3,771	4,233
台湾	4,302	5,587	5,424	4,975	5,682	4,113	3,494	3,836
香港	4,707	5,163	5,938	8,216	3,935	2,315	2,992	3,467
オーストラリア	3,240	3,285	4,273	3,857	5,056	3,477	3,344	3,277
インドネシア	1,497	2,038	1,444	1,639	2,305	1,214	1,498	2,775
その他	13,307	14,925	17,334	20,010	20,168	18,398	18,870	19,016
総数	57,147	65,598	73,023	82,132	82,210	73,344	74,510	83,361

※平成13年7月より法務省が日本人出・帰国記録を廃止したことにより、渡航先別渡航者数は12年まで。

単位：人

	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年
人数	75,423	74,728	53,654	72,097	74,405	73,563	71,785	63,333
	平成21年	平成22年	平成23年					
	57,563	63,076	63,186					



出典：法務大臣官房司法法制調査部編「出入国管理統計年報」

4 高等教育機関における外国人留学生の受入状況

《経費別留学生数》 (平成25年5月1日現在)

単位：人

区分	福井大学	福井県立大学	福井工業大学	仁愛大学	福井工業高等専門学校	大原テクノデザインアート専門学校	大原キャリアビジネス外語専門学校	大原簿記法律専門学校 福井校	大原スポーツ医療保育福祉専門学校	合計
国費	23				3					26
その他	マレーシア政府派遣	28			3					31
	その他政府派遣	1								1
	短期留学生	47								47
	私費	88	46	27	0	0	1	12	0	1
合計	187	46	27	0	6	1	12	0	1	280

《国別留学生数》 (平成25年5月1日現在)

単位：人

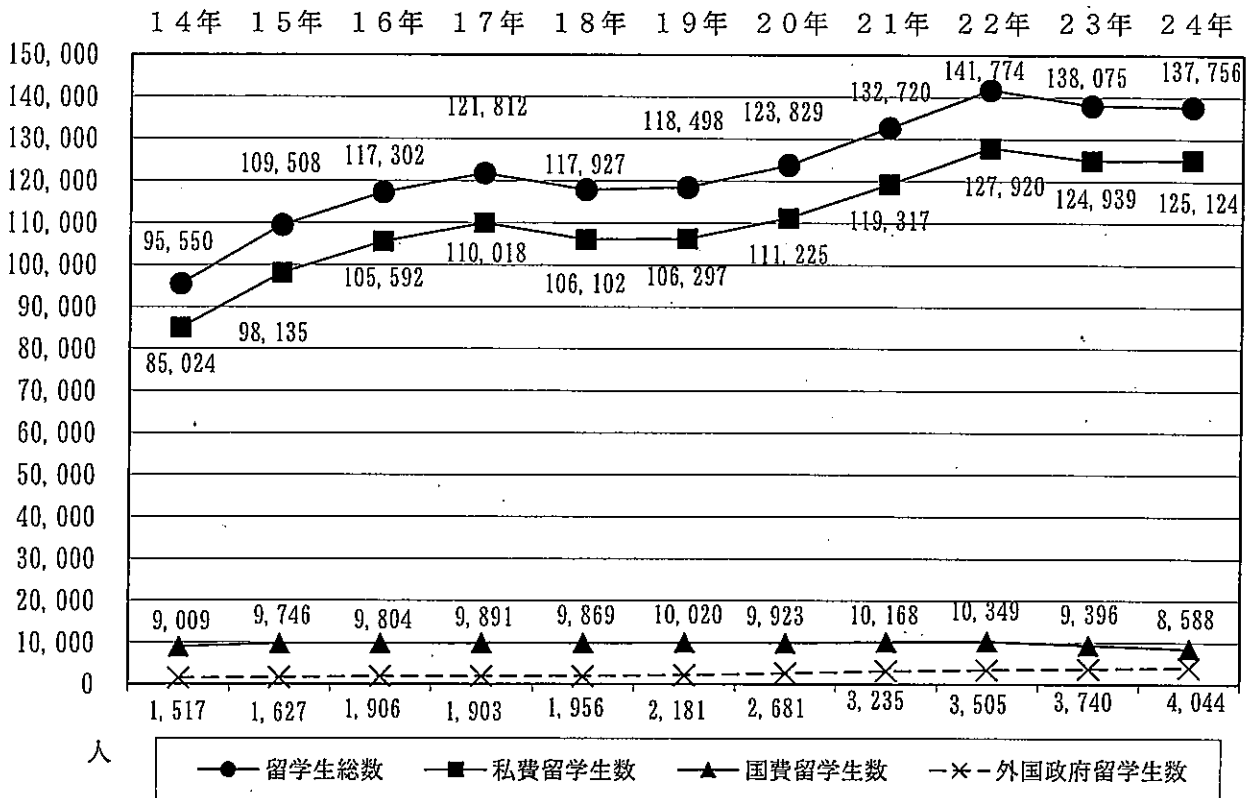
地域	国名	福井大学	福井県立大学	福井工業大学	仁愛大学	福井工業高等専門学校	大原テクノデザインアート専門学校	大原キャリアビジネス外語専門学校	大原簿記法律専門学校 福井校	大原スポーツ医療保育福祉専門学校	合計
アジア	中国	114 (49)	24 (14)	22 (4)			1 (0)	9 (6)			170 (73)
	マレーシア	30 (4)		1 (1)		3 (0)					34 (5)
	ベトナム	6 (1)	16 (13)	2 (0)				2 (1)			26 (15)
	大韓民国	3 (0)	3 (3)							1 (1)	7 (4)
	バングラデシュ	9 (2)						1 (0)			10 (2)
	台湾	3 (1)	3 (3)								6 (4)
	インドネシア	3 (1)		1 (1)		1 (0)					5 (2)
	モンゴル	2 (1)				2 (0)					4 (1)
	ミャンマー	1 (1)									1 (1)
	東ティモール	1 (0)									1 (0)
	インド	1 (1)									1 (1)
	タイ	1 (1)		1 (0)							2 (1)
	パキスタン	1 (0)									1 (0)
欧州・北米	ドイツ	2 (1)									2 (1)
	フランス	2 (2)									2 (2)
	ルーマニア	1 (1)									1 (1)
	ラトビア	1 (1)									1 (1)
	アメリカ合衆国	2 (1)									2 (1)
中南米	エルサルバドル	1 (0)									1 (0)
中近東	イラク	1 (0)									1 (0)
アフリカ	ウガンダ	1 (0)									1 (0)
	エジプト	1 (1)									1 (1)
	計	187 (69)	46 (33)	27 (6)	0 (0)	6 (0)	1 (0)	12 (7)	0 (0)	1 (1)	280 (116)

()内の数字は、女子数で内数

出典：福井県留学生交流推進協議会調べ

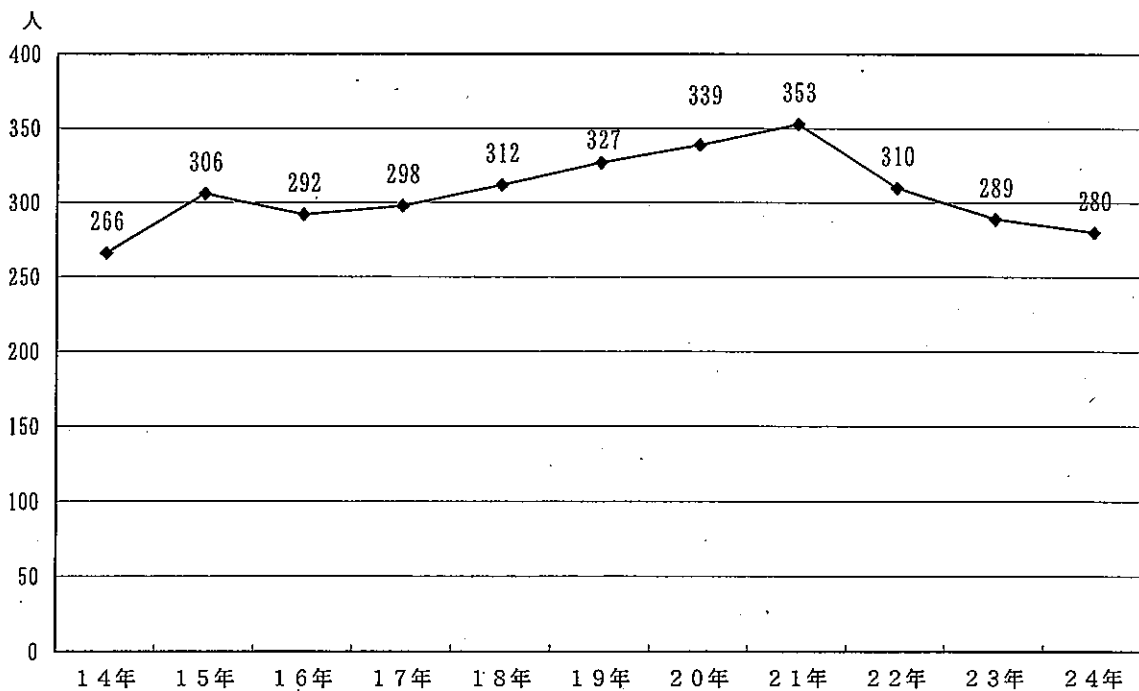
5 外国人留学生数の推移

《全国留学生数の推移》(各年5月1日現在)



出典：独立行政法人日本学生支援機構調べ

《県内留学生数の推移》



出典：福井県留学生交流推進協議会調べ

IV 国際化事業

1-1 福井県の平成25年度国際化事業計画

部局	課名	事業名	事業概要等	予算額 (千円)
総合政策部	政策推進課	外へ開くハイレベル県政推進事業 (ブータン行政官研修等)	NP0によるブータン行政官の研修受入 (JICA事業) 等	—
	電源地域振興課	国際原子力人材育成センター運営事業	福井県国際原子力人材育成センターが行うアジア原子力人材育成会議の開催や海外研究者等の受入れを支援	15,286
安環部	県民安全課	平成25年度内閣府青年国際交流事業	国際青年育成交流事業等への参加希望者の推薦および「東南アジア青年の船」福井県訪問団受入	—
	環境政策課	SATOYAMAイニシアティブ国際会議開催事業	SATOYAMA国際会議2013 inふくいの開催	17,344
		独国ザクセン・アンハルト州との環境交流	武生高校の生徒が環境教育の一環で同州を訪問	—
産業労働部	産業政策課	海外事務所運営事業	香港事務所、上海事務所の運営	56,696
		ふくいき貿易促進機構運営事業	活動拠点の運営、中国市場販路開拓推進事業	18,371
		中国経済交流促進支援事業	中国との経済交流に関する啓蒙事業等への支援	1,200
		貿易関係諸事業	日本貿易振興機構福井貿易情報センター等が行う貿易振興事業等への支援	12,061
	企業誘致課	敦賀港ポートセールス促進事業	敦賀港の外貿ポートセールス活動を促進	15,053
		北陸国際投資交流促進会議負担金	北陸国際投資交流促進会議負担金	1,700
	労働政策課	外国人等対象技能検定試験実施	技能検定試験 (外国人等対象・基礎級) を実施する職業能力開発協会に対する補助および合格証書交付 ※外国人対象の試験も含む技能検定試験全体に対する事業費	24,617
		世界少年野球大会開催事業	第23回世界少年野球大会福井大会の開催 (実行委員会への負担金)	20,000
		アジア恐竜シンポジウム開催支援事業	アジア恐竜シンポジウムおよび普及行事の開催	10,553
		アジア恐竜協会設立事業	アジア恐竜協会の活動支援	225
観光営業部	観光振興課	海外渡航旅券発給事務費	旅券発給事務	28,436
		海外技術研修員受入事業	南米 (海外移住者子弟等) 4人、県国際交流協会へ委託 (渡航費、滞在費、研修費) 期間9か月	12,051
		移住関係団体支援事業	海外移住団体への補助等	713
		国際交流連絡事務費	来庁外国人土産品、北方領土返還要求運動福井県民会議負担金等	4,411

1-1 福井県の平成25年度国際化事業計画

部局	課名	事業名	事業概要等	予算額 (千円)	
観光営業部	観光振興課	語学指導等外国青年招致事業	国際交流員2人(米、中)の配置等	18,815	
		各国大使等招へい事業	各国の大使等を本県に招へいし、本県を理解してもらおうとともに県民の国際理解の促進を図る。	507	
		浙江省相互交流事業	中国浙江省との交流促進(定期協議団)	334	
		浙江省技術研修員受入促進事業	浙江省3人、県国際交流協会へ委託(滞在費、研修費)期間8か月	7,344	
		研修生中国派遣促進事業	中国語、中国美術、中国医学を学ぶ県民を浙江省に派遣(3名、6か月以内)	518	
		国際友好・協力促進事業	民間が行う県の友好都市(浙江省)との交流・協力活動を支援	736	
		海外ボランティア支援事業	青年海外協力隊員等を通じて、県民から募集する支援助資を派遣国住民に提供	2,391	
		福井県・浙江省友好提携20周年記念事業	代表団の受入・派遣、観光商談会の開催、記念イベントの実施	10,130	
		国際交流拠点施設管理運営事業	福井県国際交流会館および国際交流嶺南センターの運営	110,987	
		地域国際化情報発信強化事業	多言語HP(英語、中国語、ポルトガル語)の翻訳および掲載情報の内容更新	3,077	
		海外調査活動推進事業	政策調査、海外事務所機能代替	1,200	
		国際観光振興機構負担金	海外からの訪日旅行の傾向等の情報提供	700	
		関西国際空港内観光案内所整備運営	関西国際空港内の観光案内所の運営負担金、外国語パンフレット等の作成	2,124	
		中部国際空港における観光案内所整備運営事業	中部国際空港内の観光案内所の運営負担金、外国語パンフレット等の作成	3,570	
		北陸国際観光ターマ地区整備事業	国土交通省に指定された北陸国際観光ターマ地区により海外宣伝と外国人観光客受入体制の整備	2,426	
		東アジア観光客誘致拡大事業	東アジア旅行会社の旅行商品造成促進、海外誘客専門家の配置等	20,893	
		ふるさと営業課	福井県産食品アジア輸出戦略事業	海外の百貨店等における販売促進活動の実施(福井県産食品輸出促進協議会等への負担金)	326
		文化振興課	芸術文化活性化推進事業補助金	県内で文化活動を行う団体が外国の芸術文化団体等と共同して行う公演や海外公演への参加等に対する助成(左記補助金のメニューの一部)	10,995
		高校教育課	英語指導助手配置	米国等から35人を招致し、県内の高校に配置	177,548
	教育庁	中国語指導助手配置	中国から1人を招致し、県立足羽高校に配置	4,823	

1-1 福井県の平成25年度国際化事業計画

部局	課名	事業名	事業概要等	予算額 (千円)	
教育庁	高校教育課	高校生海外語学研修事業	高校生100人をアメリカに派遣(15日間)	24,078	
		英語教員海外派遣事業	英語教員約12名をラトガース大学に派遣(4週間)	5,079	
		高等学校生徒国際交流(ドイツ受入れ)事業	ドイツの高校生24人の受入(9日間)	1,409	
		高等学校生徒国際交流(中国派遣)事業	高校生24人を中国に派遣(9日間)	2,646	
		高校生中国語学研修事業	高校生5人を中国に派遣(15日間)	1,128	
	義務教育課	英語指導助手配置	米、英、加等各国から計47人を県内各学校に配置	243,820	
		福井警察署	中国人技能実習生に対する防犯講習会	福井地区外国人受入企業連絡協議会の活動の一環として、生活安全課員が中国人技能実習生に対し防犯講習を実施	-
			中国人研修生に対する交通安全教室	中国人研修生に対して自転車の規則や交通事故防止についての講話を実施	-
			中国人研修生に対する交通・防犯教室	交通安全教育係・生活安全課員による中国人留学生に対する交通・防犯教室の実施(依頼の都度実施)	-
			来日外国人実習生に対する来日導入研修	生活安全課員と交通安全教育業務嘱託員が、来日外国人実習生に対して日本における防犯・交通知識を来日時の導入研修として実施(来日の都度)	-
警察	あわら警察署	来日外国人実習生に対する生活指導	日本における生活基礎知識、交通ルールや自転車の安全な乗り方の指導、防犯指導を実施	-	
	坂井警察署	中国人研修生に対する交通安全教室	交通課員が、中国人の研修先を訪問し、日本国内の交通ルールや自転車の安全な乗り方について指導を実施	-	
	坂井西警察署	来日外国人に対する交通講習会	交通ルール及び防犯についての指導を実施(4~5回)	-	
	越前警察署	中国人実習生に対する生活指導、防犯教室	来日直後の中国人実習生に対し、警察官が講習を実施	-	
		越前市定住外国人サポート推進協議会連絡会	管内の外国人受入企業の代表者(外国人含む)に対して、定住外国人がより住みやすい環境づくりのための当初の取組状況の説明を実施	-	
小浜警察署	中国人実習生に対する交通安全講習	中国人実習生に対し、交通ルールと自転車の正しい乗り方についての指導を実施	-		
	来日外国人職業訓練実習生に対する講習会	高浜交番所長と当署の指定通訳官が、高浜町商工会において、来日外国人の職業訓練実習生を対象に、日本における交通ルールや盗難被害防止についての講習会を実施	-		

1-2 福井県の平成24年度国際化事業実績

部局	課名	事業名	事業概要等	決算額 (千円)
総合政策部	電源地域振興課	国際原子力人材育成センター運営事業	福井県国際原子力人材育成センターが行うアジア原子力人材育成会議の開催や海外研究者等の受入れを支援	10,960
	情報政策課	福井県ホームページ英語情報発信事業	県ホームページの新着情報の英訳等の充実	184
	政策推進課	外へ開くハイレベル県政推進事業 (「LHIフォーラム～プータンと福井」等)	プータン政府職員(本県出身)等を招聘し、伝統的建造物の保全活動等に関するフォーラムを開催	-
安環部	県民安全課	平成24年度内閣府青年国際交流事業	国際青年育成交流事業等への参加希望者の推薦および「東南アジア青年の船」福井県訪問団受入	-
	環境政策課	独国ザクセン・アンハルト州との環境交流	武生高校の生徒が環境教育の一環で同州を訪問	-
産業労働部	産業政策課	海外事務所運営事業	香港事務所、上海事務所の運営	46,003
		ふくい貿易促進機構運営事業	活動拠点の運営、中国市場販路開拓推進事業	15,495
	中国経済交流促進支援事業	中国との経済交流に関する啓蒙事業等への支援	334	
	貿易関係諸事業	日本貿易振興機構福井貿易情報センター等が行う貿易振興事業等への支援	12,323	
	敦賀港ポートセールス促進事業	敦賀港の外貿ポートセールス活動を促進	13,951	
	北陸国際投資交流促進会議負担金	北陸国際投資交流促進会議負担金	1,700	
	港湾物流拡大促進事業	韓国、中国、ロシアと県内港湾の貿易可能性等についての調査や現地でのポートセールス	12,242	
	外国人等対象技能検定試験実施	技能検定試験(外国人等対象・基礎級)を実施する職業能力開発協会に対する補助および合格証書交付 ※外国人対象の試験も含む技能検定試験全体に対する事業費	26,508	
	海外渡航旅券発給事務費	旅券発給事務	26,880	
	観光営業部	海外技術研修員受入事業	南米(海外移住者子弟等)2人、県国際交流協会へ委託(渡航費、滞在費、研修費)期間8か月	6,455
移住関係団体支援事業		海外移住団体への補助等	712	
ブラジル福井村体育館整備事業		ブラジル福井村開村50周年を記念し、在伯県人がスポーツ交流の場として活用する体育館建設に対して支援	2,000	
福井村開村50周年記念訪伯事業		ブラジル福井村開村50周年に参加し、移住県人等の慰問激励	4,872	
国際交流連絡事務費		来庁外国人土産品、北方領土返還要求運動福井県民会議負担金等	4,213	
語学指導等外国青年招致事業		国際交流員2人(米、中)の配置等	17,419	
各国大使等招へい事業		各国の大使等を本県に招へいし、本県を理解してもらおうとともに県民の国際理解の促進を図る。	498	

1-2 福井県の平成24年度国際化事業実績

部局	課名	事業名	事業概要等	決算額 (千円)	
観光営業部	観光振興課	浙江省相互交流事業	中国浙江省との交流促進(定期協議団)	88	
		浙江省技術研修員受入促進事業	浙江省3人、県国際交流協会へ委託(滞在費、研修費)期間8か月	6,873	
		研修生中国派遣促進事業	中国語、中国美術、中国医学等を学ぶ県民を浙江省に派遣(2名、6か月以内)	445	
		福井県国際協力大使設置事業	本県出身青年海外協力隊員等に委嘱、派遣先国の情報収集、協力物資提供、福井県のPR	1,907	
		国際交流拠点施設管理運営事業	福井県国際交流会館および国際交流嶺南センターの運営	109,935	
		地域国際化情報発信強化事業	多言語HP(英語、中国語、ポルトガル語)の翻訳および掲載情報の内容更新	2,422	
		海外調査活動推進事業	政策調査、海外事務所機能代替	746	
		国際観光振興機構負担金	海外からの訪日旅行の傾向等の情報提供	700	
		関西国際空港内観光案内所整備運営	関西国際空港内の観光案内所の運営負担金、外国語パンフレット等の作成	2,191	
		中部国際空港における観光案内所整備運営事業	中部国際空港内の観光案内所の運営負担金、外国語パンフレット等の作成	3,520	
		北陸国際観光ターマ地区整備事業	国土交通省に指定された北陸国際観光ターマ地区により海外宣伝と外国人観光客受入体制の整備	2,426	
		東アジア観光客誘致拡大事業	東アジア旅行社の旅行商品造成促進、海外誘客専門家の配置等	18,450	
		アジア観光プロモーション事業	現地の旅行社等に対するプロモーションの実施	4,689	
		台湾教育旅行誘致促進事業	台湾からの教育旅行誘致	2,677	
		ふるさと営業課	福井県産食品アジア輸出戦略事業	海外の百貨店等における販売促進活動の実施(福井県産食品輸出促進協議会等への負担金)	1,369
		文化振興課	芸術文化活性化推進事業補助金	県内で文化活動を行う団体が外国の芸術文化団体等と共同して行う公演や海外公演への参加等に対する助成(左記補助金のメニューの一部)	15,378
		教育庁	高校教育課	高等学校生徒国際交流事業	中国の高校生24人の受入(8日間)
中国語指導助手配置	中国から1人を招致し、県立足羽高校に配置			4,650	
英語指導助手配置	米国等から35人を招致し、県内の高校に配置			177,816	
高校生海外語学研修事業	高校生100人をアメリカに派遣(15日間)			23,225	

1-2 福井県の平成24年度国際化事業実績

部局	課名	事業名	事業概要等	決算額 (千円)
教育庁	高校教育課	高校生中国語学研修事業	高校生5人を中国に派遣(15日間)	1,025
		英語教員海外派遣研修事業	英語教員12名をラトガース大学に派遣(29日間)	4,615
		英語指導助手配置	米、英、加等各国から計47人を県内各学校に配置	241,158
議会	議会事務局	ブラジル福井村50周年記念事業	ブラジル福井村開村50周年記念式典に参加、在伯県人等の慰問激励	6,895
		中国人技能実習生に対する防犯講習会	福井地区外国人受入企業連絡協議会の活動の一環として、生活安全課員が中国人技能実習生に対し防犯講習を実施(計10回、93人)	-
警察	福井南警察署	在住外国人に対する護身術	福井市民国際交流協会が主催する「福井発見ツアー」にて、参加した外国人市民30人に対し護身術講座を実施	-
		中国人研修生に対する交通安全教室	中国人研修生に対して自転車の規則や交通事故防止についての講話を実施(計8回、126人)	-
		中国人研修生に対する交通・防犯教室	交通安全教育係・生活安全課員による、中国人留學生に対する交通・防犯教室の実施(計6回)	-
		中国人等実習生に対する来日導入研修	生活安全課員と交通安全教育業務嘱託員が、来日外国人実習生に対して日本における防犯・交通知識を一時的な導入期間の導入研修として実施(計6回)	-
		中国人等実習生に対する生活指導	交通課、刑事生活安全課と連携した日本における生活基礎知識、交通ルールや自転車の安全な乗り方等の指導及び自転車盗難防止等の防犯指導を実施(計6回)	-
		中国人研修生に対する交通安全教室	交通課員が、中国人の研修先を訪問し、日本国内の交通ルールや自転車の安全な乗り方について指導を実施(計4回)	-
		中国人に対する交通講習会	交通ルールについての指導。併せて、防犯指導についても実施(計4回)	-
		インドネシア人研修生に対する生活安全講習	インドネシア人漁業研修生に対し、防犯・交通安全講習を実施(計2回、13人)	-
		中国人に対する交通安全講習	中国人に対して、日本の交通ルールとマナーについて講習を実施(計5回、55人)	-
		中国人実習生に対する生活指導、防犯教室	来日直後の中国人実習生に対し、警察官が講習を実施(計11回、133人)	-
		中国人実習生に対する交通安全講習	中国人実習生に対し、交通ルールと自転車の正しい乗り方について指導(計23回、275人)	-
		敦賀警察署	中国人研修生に対する防犯・交通安全講座	外国人受入組合の講師派遣依頼に応じて、来日して間もない中国人研修生に防犯・交通安全等について講義を実施(計1回、3人)
小浜警察署	フィリピン人職業訓練実習生に対する講習会	高浜交番所長と当署の指定通訳官が、高浜町商工会において、フィリピン人の職業訓練実習生を対象に、日本における交通ルールや盗難被害防止についての講習会を実施(計1回、3人)	-	

2-1 市町の平成25年度国際化事業計画

市町名	事業名	事業概要等	予算額 (千円)
福井市	国際化推進事業		18,513
	ジュニア大使事業(派遣・受入)	中国杭州市受入(8月)、米国フロントン市派遣(3月)	
	NB市姉妹都市提携30周年記念事業	市代表団派遣(10月)、記念事業等	
	水原市行政代表団受入事業	市代表団受入れ(4月)	
	水原市との職員相互派遣研修事業	職員の相互派遣研修実施(研修期間:1年間)	
	姉妹友好都市人材活用事業	米国フロントン市から、フロントン文化交流大使として2名採用し、小学校3・4年生を対象とした国際理解活動と、市民を対象とした国際理解・コミュニケーション能力向上のための各種講座等を実施	5,107
	多文化共生事業		
	日本語教室の開催	外国人市民と日本人市民とが日本語を使いながら交流する交流型日本語教室	
	市内多文化共生推進研修会の開催	市内の多文化共生意識の啓発を目的とした研修会の開催	
	市民対象多文化共生推進研修会の開催	多文化共生の地域づくりの推進役育成のため、市民を対象とした講座を実施	
	行政通訳員配置事業	市内窓口や制度説明の通訳及び通知等の翻訳を行う行政通訳員の配置	
	全国市町村国際文化研修所研修会への参加	多文化共生マネージャー養成コースの受講	11,150
	国際化市民活動促進事業		
	ふくい市民国際交流協会支援事業	協会事業への助成	
	JICAボランティア激励事業	国際協力活動への市民参加促進のため、JICAボランティアに対して激励	
	マーケット開発支援事業	中小企業者又は中小企業団体等が行う、県外若しくは国外において開催される展示会への出張事業、又は県外若しくは国外における独自展示会の開催事業に対し、助成	1,032
	小中学生国際交流作品展事業	姉妹友好関係にある国内外6都市の幼・小・中学生と作品交流を行い展示会を開催	2,100
	中学校英語合宿事業	中学3年生を対象とし、外国人英語教師や姉妹友好都市からの夏季交流学生と1泊2日の生活の中で、様々な活動を通して英語を実際の場で使う機会を提供	850
	小学校英語活動推進事業	市が雇用した外国青年6名(8月～7名)が、小学校を順番に訪問し、外国の文化・習慣・言葉などに関する国際理解教育を支援	29,288
	外国人・帰国児童生徒の日本語指導、通訳・翻訳支援事業	ふくい市民国際交流協会の日本語指導ボランティア・通訳ボランティアを学校へ派遣し、福井市内小中学校へ編入学した外国人児童生徒や帰国児童生徒に対して、個々の児童生徒に即した日本語指導を実施。また、外国人の保護者等に対する学校文書翻訳や、保護者懇談会等への通訳者派遣を実施	2,081

2-1 市町の平成25年度国際化事業計画

市町名	事業名	事業概要等	予算額 (千円)	
敦賀市	敦賀市職員東海市派遣事業	H25.4.10~10.9 1名派遣	1,482	
	敦賀市訪韓親善使節団派遣事業	H25.10月上旬 6名派遣	1,504	
	敦賀市訪口児童親善使節団派遣事業	H25.7.23~7.30 14名派遣	2,622	
	ナホトカ力市児童親善使節団受入事業	H25.7.31~8.7 13名受入	2,597	
	台州市友好親善使節団受入事業	H25.9月上旬 6名受入	1,150	
	小浜市国際交流協会支援事業		148	
	国際交流協会	七夕のつどい		
	マリンカの会	外国人との交流事業		
	若狭日本語の会	日本語講座		
	若狭日本語の会	交流会		
大野市	姉妹・友好都市交流			
	小学生国際交流作品展		150	
	国際教育交流高校生受入および派遣事業	姉妹友好都市の小学生の作品(絵画・書道)を集め展覧会を開催 友好交流都市・中国西安市からの留学生の受入および派遣事業	678	
	国際交流団体補助	民間国際交流団体への運営費補助	600	
	国際交流事業	民間団体の交流を目的に外国への訪問及び受入れに係る経費補助	1,421	
	国際理解教育推進員配置事業	幼児や児童の国際感覚の基礎を育てるため国際理解教育推進員を配置し、小学校・幼稚園を順次訪問	4,357	
	国際交流員設置	友好都市との連絡調整や国際理解推進のためアメリカ国際交流員1名の配置	4,788	
	英会話クラス	国際交流員による英会話教室(週1回)		
	国際交流サロン	国際交流員による国際交流イベント(年3回)	41	
	日本語学習広場	市内に住む外国人を対象に、日本語の学習・生活上の困ったことの解決・相互の交流を目的に学習広場を月2回実施	137	
ハワイ青少年国際交流	アメリカ・ハワイ州へ青少年12名を7日間派遣	2,269		

2-1 市町の平成25年度国際化事業計画

市町名	事業名	事業概要等	予算額 (千円)
鯖江市	多文化共生推進事業	学校・保育所・幼稚園などにおける国際理解教育や地域における生涯学習の場に、「市民国際交流員」として外国人市民を派遣。また外国人市民からの生活相談に対し通訳等を派遣(委託)	220
	鯖江市国際交流協会運営補助事業	鯖江市国際交流協会の活動を支援するため事務費相当分を補助	3,000
	鯖江市日中友好協会補助事業	鯖江市日中友好協会の活動を支援するための補助	270
	海外眼鏡販路開拓事業	海外で開催される眼鏡の国際展示会への出展視察事業に対する補助	5,000
	繊維海外販路開拓&製品情報収集事業	繊維産業の海外戦略として海外最新情報収集・販路開拓のための海外展示会出展・視察に対する補助	550
	地域産業振興補助事業	海外市場での販路拡大のための事業に対する補助	7,700
	FMラジオによる多言語情報発信事業	コミュニティFMを活用し、生活に役立つ町の話題・行政情報番組「ニイハオさばえ」を中国語で発信	133
	災害ボランティアセンター等の多言語化訓練	総合防災訓練時にあわせ、ボランティアセンター等の多言語化のための訓練を、鯖江市災害ボランティアセンター連絡会および鯖江市国際交流協会と連携し実施	-
	外国人市民への災害時における情報提供事業	総合防災訓練時にあわせ、大規模災害時に外国人市民に携帯電話等でリアルタイムで情報を提供するためのモデル事業を実施	-
	外国籍児童生徒への日本語指導員の派遣	外国籍の児童生徒に対して日本語指導員を学校に派遣する。	600
あわら市	日中外国語大学と地域住民との「絆」交流促進事業	日中の外国語大学生それぞれ約15人ずつが鯖江市に滞在し、「日中の学校行事、及びしつけと親孝行」をテーマに調査研究を行いながら地域住民と交流	300
	市日本中国友好協会活動一般事業	紹興市を始め中国からの各種訪問団を受け入れ、両都市の交流促進と日中友好の発展に資する	400
	第27次あわら市日本中国友好親善少年団派遣事業	芦原中学校2年生16名を紹興市へ6日間派遣	3,355
	第15回金津中学校国際交流派遣事業	金津中学校2年生16名をアメリカ・オレゴン州ユージン市へ10日間派遣	4,525
	第4次金津高等学校日本中国友好親善使節団派遣事業	金津高等学校2年生8名を紹興市へ6日間派遣	1,549
	越前市国際交流協会補助金	越前市国際交流協会が行う国際交流・調査研究事業に対し補助	2,880
	越前市広報外国語版の作成	越前市広報をポルトガル語と中国語に翻訳し発行	1,200
	外国人生活支援事業	在住外国人の生活全般を支援するために、翻訳や通訳業務を実施	630
	国際交流事業	市長を団長とする嘉興市訪問団を派遣(総勢15名、4泊5日)	1,729
		市内各界との協働による嘉興市交流検討会を実施(毎月)	16
	国際交流に係る活動を展開している団体への補助	230	

2-1 市町の平成25年度国際化事業計画

市町名	事業名	事業概要等	予算額 (千円)
永平寺町	国際文化交流協会	永平寺町国際文化交流協会への補助金	50
池田町	英語に親しむ事業	幼稚園・池田小学校の児童を対象にした外国人講師による英語学習事業	818
越前町	国際音楽祭補助金	国際交流や音楽交流を目的とした町内団体に対し補助	580
	国際交流事業	職員旅費	130
	越前町国際交流協会補助金	越前町国際交流協会が行う国際交流活動事業に対し補助	3,170
	在住外国人との文化交流事業	国際交流フェスティバル、町を旅する、国際理解講座、国際理解講演会、研修事業	
	生活支援事業	生活支援バザール、在住外国人との茶話会実施、イベント会場案内、外国人相談窓口設置	
	語学講座開設事業	英語講座、外国語講座（英語以外）、日本語指導ボランティア養成講座	
	国際交流事業	米国（招聘）、タイ（派遣）との国際交流事業	
	広報事業	EIA新聞の発行（年3回）、全戸配布新聞（年1回）、ラジオ放送等の広報活動	
美浜町	小学校英語活動推進事業	英語教育の充実を図るため、各小学校にALTを派遣し国際理解を図る。町内小学校7校に1人。期間：平成25年4月1日～平成26年1月31日	5,145
高浜町	友好都市交流事業	韓国保寧市との相互訪問（韓国保寧市公式訪問団来町（6/29～7/1）、高浜町民間訪問団訪韓（11月）、韓国保寧市民	964
	高浜町中学生オーストラリア派遣事業	生徒14名 引率3名（7/28～8/10）	7,246
	高浜国際交流協会補助金	高浜国際交流協会への補助金	250
	国際交流員の配置	講演・講座や国際理解教育など町内国際化推進のため韓国保寧市から国際交流員を1名配置	3,984
	韓国保寧市中学生ホームステイ受入	韓国保寧市の中学生ホームステイ受入（8/16～8/19）	366
おおい町	外国語指導助手招致事業（ALT）	外国語教育の充実と国際理解を深めるため、アメリカ青年を2名配置	8,692
	中学生海外派遣事業	ニュージーランドへ町内中学生17名（予定）を派遣、引率4名、15日間派遣	9,753
	おおい町国際交流協会事業	町内在住外国人と住民の交流、日本語教室、外国語教室、ドイツ・ノイマルクトスポーツ少年団の受入など、おおい町国際国際交流協会の実施事業に対する補助	3,465
若狭町	外国人観光客誘致推進事業補助金	海外からの教育旅行誘致促進のため、町内の宿泊施設に1泊以上、観光地・施設を1か所以上観光する旅行を企画し送客する海外の旅行者者に対し、送客人数に応じて助成	300

2-2 市町の平成24年度国際化事業実績

市町名	事業名	事業概要等	決算額 (千円)
福井市	姉妹友好都市交流事業		10,200
	ジュニア大使事業(派遣・受入)	米国ニューブランズウィック市市受入(中止)、米国フロントン市市受入(6月)、杭州市・水原市派遣(中止)	相手側の都合等により一部中止
	NB市姉妹都市提携30周年記念事業	市代表団受入れ(11月)・派遣(中止)、記念事業等	相手側の都合等により一部中止
	水原市行政代表団受入事業	市代表団受入れ(中止)	相手側の都合等により一部中止
	水原市との職員相互派遣研修事業	職員の相互派遣研修実施(研修期間:1年間)	
	FCA活用事業	ホームビジット、職員語学研修、地域派遣、情報発信、保育園プログラム等	
	多文化共生推進事業		6,231
	日本語教室の開催	外国人市民と日本人市民とが日本語をしながら交流する交流型日本語教室	
	市内多文化共生推進研修会の開催	市内の多文化共生意識の啓発を目的とした研修会の開催	
	市民対象多文化共生推進研修会の開催	多文化共生の地域づくりの推進役育成のため、市民を対象とした講座を実施	
	通訳ボランティア育成・派遣事業	ふくい市民国際交流協会と協働して、通訳ボランティアを育成し、児童館や保育園などに派遣	
	多文化共生推進懇話会の開催	多文化共生推進プラン施策の進捗状況の評価や見直しの提言を行う市民による懇話会開催	
	行政通訳員配置事業	市内窓口や制度説明の通訳及び通知等の翻訳を行う行政通訳員の配置	
	全国市町村国際文化研修所研修会への参加	多文化共生マネージャー養成コースの受講	
	国際化市民活動促進事業		14,660
	ふくい市民国際交流協会支援事業	協会事業への助成	
	各種団体交流事業促進補助事業	市民主体の国際化推進のため、市内団体に助成	
JICAボランティア奨励事業	国際協力活動への市民参加促進のため、JICAボランティアに対し激励		
マーケット開発支援事業	中小企業者又は中小企業団体等が行う、県外若しくは国外において開催される展示会への出展事業、又は県外若しくは国外における独自展示会の開催事業に対し助成	1,489	

2-2 市町の平成24年度国際化事業実績

市町名	事業名	事業概要等	決算額 (千円)
福井市の続き	姉妹友好都市人材活用事業	米国フラトン市から、フラトン文化交流大使として2名採用し、小学校3・4年生を対象とした国際理解活動と、市民を対象とした国際理解・コミュニケーション能力向上のための各種講座等を実施	8,007
	小中学生国際交流作品展事業	姉妹友好関係にある国内外6都市の幼・小・中学生と作品交流を行い展覧会を開催	2,100
	中学校英語宿舎事業	中学3年生を対象とし、外国人英語教師や姉妹友好都市からの夏季交流学生と1泊2日の生活の中で、様々な活動を通して英語を実際の場で使う機会を提供	900
	英語スピーチコンテスト事業	中学生を対象としたスピーチコンテストを開催	150
	小学校英語集会推進事業	小学6年生を対象と市、ALTとともに屋外で英語を使って活動する機会を提供	360
	小学校英語活動推進事業	市が雇用了た外国青年6名が、小学校を順番に訪問し、外国の文化・習慣・言葉などに関する国際理解教育を支援	24,644
	外国人・帰国児童生徒の日本語指導	福井市小中学校へ編入学した外国人児童生徒や帰国児童生徒に対して、ふくい市民国際交流協会から日本語指導ボランティアを学校へ派遣し、個々の児童生徒に即した日本語指導を実施	1,881
	東海市職員受入事業	H24. 5. 20～11. 14 1名受入	2,264
	敦賀市訪韓児童親善使節団派遣事業	H24. 7. 26～7. 31 15名派遣	1,697
	東海市児童親善使節団受入事業	H24. 8. 2～8. 7 17名受入	1,628
敦賀市	敦賀市訪口親善使節団派遣事業	姉妹都市締結30周年記念事業 H24. 7. 25～7. 29	5,662
	ナホトカ市友好親善使節団受入事業	姉妹都市締結30周年記念事業 H24. 8. 30～9. 4	1,756
	敦賀市訪中親善使節団派遣事業	H24. 4. 22～4. 25 3名派遣	621
	台州市友好親善使節団受入事業	H24. 7. 19～7. 24 15名受入	1,622
小浜市	小浜市国際交流協会支援事業		148
	国際交流協会	市民と在住外国人との交流会	
	マリカカ会	韓国料理作りと民族衣装試着、餅つき	
	若狭日本語の会	在住外国人への日本語指導	
	若狭日本語の会	日本語指導を行った生徒たちとの交流会	
	姉妹・友好都市交流		

2-2 市町の平成24年度国際化事業実績

市町名	事業名	事業概要等	決算額 (千円)
小浜市の続き	小学生国際交流作品展	姉妹友好都市の小学生の作品(絵画・書道)を集め展覧会を開催	150
	国際教育交流高校生受入および派遣事業	友好交流都市・中国西安市からの留学生の受入(5名)および派遣(6名)事業	638
	日中友好交流都市中学生卓球交歓大会	中国西安市と市内中学生の合同チームで、卓球の試合を通じた交歓会に参加(国交正常化40周年記念)	643
	慶州「餅と酒のまつり」	姉妹都市・慶州市で開催された「餅と酒のまつり」に参加	380
大野市	国際交流団体補助	民間国際交流団体への運営費補助	600
	国際交流事業	民間団体の交流を目的に外国への訪問及び受入れに係る経費補助	720
	国際理解教育推進員配置事業	幼児や児童の国際感覚の基礎を育てるため国際理解教育推進員を配置し、小学校・幼稚園を順次訪問する。	4,684
勝山市	国際交流員設置	友好都市との連絡調整や国際理解推進のためアメリカ国際交流員1名の配置	4586
	英会話クラス	国際交流員による英会話教室(週1回)	34
	国際交流サロン	国際交流員による国際交流イベント(年3回)	120
	日本語学習広場	市内に住む外国人を対象に、日本語の学習・生活上の困ったことの解決・相互の交流を目的に学習広場を月2回実施	1493
鯖江市	中国洛陽市公式訪問	洛陽市との友好都市交流、インバウンド観光振興を図るための協議	113
	日本語学習広場	市内に住む外国人を対象に、日本語の学習・生活上の困ったことの解決・相互の交流を目的に学習広場を月2回実施	220
	多文化共生推進事業	学校・保育所・幼稚園などにおける国際理解教育や地域における生涯学習の場、「市民国際交流員」として外国人市民を派遣する。また外国人市民からの生活相談に対し通訳等を派遣し支援する。(委託)	2,800
	鯖江市国際交流協会運営補助事業	鯖江市国際交流協会の活動を支援するため事務費相当分を補助	270
	鯖江市日中友好協会補助事業	鯖江市日中友好協会の活動を支援するための補助(30周年記念事業分を加算)	4,113
	海外眼鏡販路開拓事業	海外で開催される眼鏡の国際展示会への出展視察事業に対する補助	220
	多文化共生推進事業	学校・保育所・幼稚園などにおける国際理解教育や地域における生涯学習の場、「市民国際交流員」として外国人市民を派遣する。また外国人市民からの生活相談に対し通訳等を派遣し支援する。(委託)	2,800
	鯖江市国際交流協会運営補助事業	鯖江市国際交流協会の活動を支援するため事務費相当分を補助	270
	鯖江市日中友好協会補助事業	鯖江市日中友好協会の活動を支援するための補助	270

2-2 市町の平成24年度国際化事業実績

市町名	事業名	事業概要等	決算額 (千円)
鯖江市 の続き	海外眼鏡販路開拓事業	海外で開催される眼鏡の国際展示会への出展視察事業に対する補助	6,708
	繊維海外販路開拓&製品情報収集事業	繊維産業の海外戦略として海外最新情報収集・販路開拓のための海外展示会出展・視察に対する補助	309
	地域産業振興補助事業	海外市場での販路拡大等のための事業に対する補助	1,000
	F.Mラジオによる多言語情報発信事業	コミュニティFMを活用し、生活に役立つ町の話題・行政情報番組「ニイハオさばえ」を中国語で発信	133
	災害ボランティアセンター等の多言語化訓練	総合防災訓練時にあわせ、ボランティアセンター等の多言語化のための訓練を、鯖江市災害ボランティアセンター連絡会および鯖江市国際交流協会と連携し実施	-
	外国人市民への災害時における情報提供事業	総合防災訓練時にあわせ、大規模災害時に外国人市民に携帯電話等でリアルタイムで情報を提供するためのモデル事業を実施	-
あわら市	外国籍児童生徒への日本語指導員の派遣	外国籍の児童生徒に対して日本語指導員を学校に派遣する。	205
	日中外国語大学と地域住民との「絆」交流促進事業	日中の外国語大学生それぞれ約15人ずつが鯖江市に滞在し、「日中の若者と高齢社会」をテーマに調査研究を行いながら地域住民と交流(平成24年8月15日～17日 2泊3日 北京外国語大学生ほか中国人学生15人および東京外国語大学生ほか日本人学生15人が参加)	300
	市日本中国友好協会活動事業	紹興市を始め中国からの各種訪問団を受け入れ、両都市の交流促進と日中友好の発展に資する	250
	第26次あわら市日本中国友好親善少年団派遣事業	芦原中学校2年生14名を紹興市へ派遣	PM2.5により中止
	第14回金津中学校国際交流派遣事業	金津中学校2年生16名をアメリカ・オレゴン州ユージン市へ派遣	4,266
	第3次金津高等学校日本中国友好親善使節団派遣事業	金津高等学校1年生4名、2年生1名を紹興市へ派遣	PM2.5により中止
越前市	紹興文理学院附属中学校生徒訪問団受入事業	紹興文理学院附属中学校生徒訪問団16名を受入	152
	越前市国際交流協会補助金	越前市国際交流協会が行う国際交流・調査研究事業に対し補助	2,880
	越前市広報外国語版の作成	越前市広報をポルトガル語と中国語に翻訳し発行する。	1,024
	外国人生活支援事業	在住外国人の生活全般を支援するために、翻訳や通訳業務を行う。	470
	やさしい日本語推進事業	行政や地域に関わる各種情報の「やさしい日本語」化に取り組む。	2,587
	国際交流事業	嘉興市人民政府外事弁公室国際交流処長を招聘しての交流座談会、国際交流に係る活動を展開している団体への補助	181
坂井市			230

2-2 市町の平成24年度国際化事業実績

市町名	事業名	事業概要等	決算額 (千円)
永平寺町	国際文化交流協会	永平寺町国際文化交流協会補助金	50
池田町	英語に親しむ事業	幼稚園・池田小学校の児童を対象にした、外国人講師による英語学習事業	737
越前町	国際音楽祭補助金	国際交流、音楽文化交流、町づくりを目的とした国際音楽祭事業に対して補助	580
	国際交流員の配置(CIR)	国際交流室に国際交流員を1名配置	1,693
	韓国盈徳郡視察訪問事業		中止(日韓問 題の影響)
	国際交流事業	職員旅費	50
	越前町国際文化交流協会補助金		5,206
	在住外国人との文化交流	国際交流フェスティバル、国際理解講座、町を旅する、国際理解講演会等の実施	
	生活支援事業	生活支援バザール、茶話会、イベント会場案内、外国人相談窓口設置等による在住外国人の支援	
	語学講座開設事業	英語講座、外国語講座(英語以外)、日本語指導ボランティア養成講座の実施	
	国際交流事業	米国青少年(派遣・招聘)事業、タイほほえみ交流招聘事業、薬州(派遣・招聘)事業の実施	
	広報事業	EIA新聞の発行、全戸配布新聞(年1回)、ラジオ放送等の広報活動	
美浜町	小学校英語活動推進事業	英語教育の充実のため、各小学校にALTを派遣し国際理解を図った。町内小学校7校に1人。期間平成24年4月1日～平成25年3月31日	5,040
	ホームステイ事業	美浜中学生(16名)が台湾新北市石門区を訪問し、ホームステイ等を通して地元中学生と交流を深めた。また、台湾新北市石門区の中学生(16名)をホームステイに受け入れ、交流を深めた。	7,558
高浜町	高浜町中学生海外派遣事業	オーストラリアブリスベン市にてホームステイ(8/15～8/29、生徒5名 引率2名) 韓国保寧市にてホームステイ(8/2～8/6、生徒5名 引率2名)	5,052
	国際交流協会補助金	高浜国際交流協会への補助金	250
	国際交流員の配置	講演・講座や国際理解教育など町内国際化推進のため韓国保寧市から国際交流員を1名配置	3,984
	友好都市交流事業	韓国保寧市との相互訪問(高浜町公式訪問団訪韓、高浜町民間訪問団訪韓、韓国保寧市民問団来町)	915
	オーストラリアブリスベン市の中学生ホームステイ受入	10/1～5に、生徒7名、引率2名を受け入れ	200

2-2 市町の平成24年度国際化事業実績

市町名	事業名	事業概要等	決算額 (千円)
おおい町	外国語指導助手招致事業 (ALT)	外国語教育の充実と国際理解を深めるため、アメリカ青年を2名配置	8,915
	中学生海外派遣事業	ニュージーランドへ町内中学生17名派遣、引率4名、15日間派遣	9,751
	おおい町国際交流協会事業	町内在住外国人と住民の交流、日本語教室、外国語教室など、おおい町国際国際交流協会の実施事業に対する補助	1,160
若狭町	外国人観光客誘致推進事業補助金	海外からの教育旅行誘致促進のため、町内の宿泊施設に1泊以上、観光地・施設を1か所以上観光する旅行を企画し送客する海外の旅行者に対し、送客人数に応じて助成 (実績：台湾282名)	1298

3 外国語パンフレット・資料一覧（県庁等）

英:英語、中:中国語、韓:ハングル、ポ:ポルトガル語、露:ロシア語、独:ドイツ語、伊:イタリア語、ス:スペイン語、比:フィリピン語、泰:タイ語、ベ:ベトナム語

部局	県機関名	パンフレット・資料名	英	中	韓	露	独	伊	ス	比	泰	ベ	内容や目的	配布場所
総務部	福井県立大学	大学案内	○	○	○								福井県立大学の概要紹介	福井県立大学
	(財)若狭湾エネルギー研究センター	若狭湾エネルギー研究センター (パンフレット)	○										施設および事業概要の紹介	福井県若狭湾エネルギー研究センター・電源地域振興課
総合政策部		エネルギー研究開発拠点化計画 (パンフレット)	○										エネルギー研究開発拠点化計画の紹介	福井県若狭湾エネルギー研究センター・電源地域振興課
		福井県国際原子力人材育成センター (パンフレット)	○										事業概要の紹介	福井県若狭湾エネルギー研究センター・電源地域振興課
		ふるさと希望指数 (Local Hope Index) 紹介	○										ふるさと希望指数 (人々の希望につながり行動によって達成できる要素) の普及により人々の希望を高め行動を促進する	幸福と暮らしやすさに関する国連ハイレベルパネルディスカッション、ブータン王立研究所
		福井県勢要覧	○										本県の統計データ (県全図、市町勢、産業別グラフ等)	政策統計課
安環部	原子力安全対策課	福井県の原子力	○									福井県の原子力行政の紹介	原子力安全対策課	
健康福祉部	児童科学館	ANGEL LAND FUKUI	○	○									施設案内	児童科学館
	県立病院	診療申込書	○										診療の申込書	県立病院
		県立病院外来のご案内	○										外来患者向けの案内しおり (診察、会計、薬の手順)	県立病院
		陽子線がん治療施設	○										陽子線がん治療施設の紹介チラシ	県立病院 保険会社を通じて
産業労働部	企業誘致課	企業誘致パンフレット	○	○									企業誘致のための福井県の立地環境紹介	企業誘致課
	地域産業技術振興課	「実は福井」の技	○	○									優れた製品・技術を有する県内企業の情報を企業やマスコミ等へ発信し、県内企業の販路開拓等を促進する	県庁、工業技術センター、香港・上海事務所
観光営業部	恐竜博物館	恐竜博物館パンフレット	○	○	○								施設紹介	恐竜博物館
		恐竜博物館紀要	○										動・植物化石等に関する研究論文等	恐竜博物館

3 外国語パンフレット・資料一覧（県庁等）

英:英語、中:中国語、韓:ハンガール語、ポ:ポルトガル語、露:ロシア語、独:ドイツ語、伊:イタリア語、ス:スペイン語、比:フィリピン語、泰:タイ語、ベ:ベトナム語

部局	県機関名	パンフレット・資料名	英	中	韓	露	独	伊	ス	比	泰	ベ	内容や目的	配布場所	
観光営業部	観光振興課	観光マップ	○	○	○				○				外国人観光客向けの観光マップ	観光振興課	
		外国人のための携帯リーフレット	○	○	○								外国人が災害・事故等に遭遇した場合に役立つ情報を掲載した携帯用のリーフレット	観光振興課	
	(公財)福井県国際交流協会	指で話そう 災害・緊急時多言語ハンドブック	○	○	○	○	○						災害時等の緊急時に指をさして使用をできる対話集(各言語日本語対応付き)	福井県国際交流会館 福井県国際交流館南センター	
		日本語教材生活会話「ほやほや」	○	○	○	○							福井の文化・情報を盛り込んだ初級の日本語教材	福井県国際交流会館 福井県国際交流館南センター	
		多言語情報誌「FIA Pocket」	○	○	○	○							協会事業や県内の行事案内、生活情報	福井県国際交流会館 福井県国際交流館南センター 県内公共施設、高等教育機関、外国人子女在籍小中学校等	
		外国人のための生活安心地図	○	○	○	○							警察・病院・各相談施設のほか、緊急時の連絡先・連絡方法等も記載	福井県国際交流会館 福井県国際交流館南センター	
		福井県国際交流会館(リーフレット)	○										会館の施設、機能の紹介	福井県国際交流会館	
		情報・相談コーナー図書等利用方法	○	○	○								図書貸出利用案内、情報コーナー利用案内	福井県国際交流会館	
		外国人のためのラジオ番組「ちよっと、きいて、ふくい」CD(H20版)			○							○		日本語学習、出産・子育て、地震への備え等	福井県国際交流会館 福井県国際交流館南センター
		外国人のためのラジオ番組「ちよっと、きいて、ふくい」CD(H21版)			○							○		災害Q&A、自動車保険、新型インフルエンザ等	福井県国際交流会館 福井県国際交流館南センター
		外国人のためのラジオ番組「ちよっと、きいて、ふくい」CD(H22版)			○									緊急地震速報、自治会・町内会、医療機関での受付等	福井県国際交流会館 福井県国際交流館南センター
		ふるさと営業課	旬の里ふくい	○	○									福井県産食材の紹介	ふるさと営業課
		県立美術館	美術館パンフレット	○										施設紹介	県立美術館
		県立歴史博物館	歴史博物館パンフレット	○										館内案内	県立歴史博物館
		一乗谷朝倉氏遺跡資料館	一乗谷朝倉氏遺跡資料館パンフレット	○										一乗谷朝倉氏遺跡および資料館紹介	一乗谷朝倉氏遺跡資料館

3 外国語パンフレット・資料一覧（県庁等）

英:英語、中:中国語、韓:ハンガール、ポ:ポルトガル語、露:ロシア語、独:ドイツ語、伊:イタリア語、ス:スペイン語、比:フィリピン語、泰:タイ語、ベ:ベトナム語

部局	県機関名	パンフレット・資料名	英	中	韓	露	独	伊	ス	比	泰	ベ	内容や目的	配布場所	
観光営業部	ハーモニホールふくい	音楽堂パンフレット	○										施設紹介	ハーモニホールふくい	
		パイプオルガンパンフレット	○										大ホールパイプオルガン紹介	ハーモニホールふくい	
		若狭歴史民俗資料館	○										施設紹介	若狭歴史民俗資料館	
教育庁	県立図書館	利用案内	○	○	○								県立図書館の施設概要、利用案内等を紹介する。	県立図書館	
		利用案内	○	○									施設利用案内	若狭図書学習センター	
警察	警察本部警務課	被害者の手引	○	○	○								犯罪被害者支援の説明	警察本部、県内各警察署において必要の都度配布	
		警察本部生活安全企画課	○	○	○								自転車盗難防止チラシ「自転車は、しっかり鍵かけ心がけ！」	県内各防犯隊、各種防犯講習、各種防犯広報活動	
	警察本部生活環境課	車両防犯診断結果票	○											車両盗難防止の注意喚起（県警監修）	県内各防犯隊、各種防犯講習、各種防犯広報活動
		人身取引に関するリーフレット	○	○	○									警察に対する人身取引被害者保護願い（警察庁企画制作）	県内各警察署等
	大野警察署	歩行者及び自転車の交通安全の手引き	○											日本における歩行者や自転車の通行方法について（警察庁作成）	研修場所にて配布
		生活のしおり	○											日本における110番など緊急通報要領や生活様式の説明	研修場所にて配布
	越前警察署	遺失・拾得届受理時の聴取事項	遺失・拾得届の円滑な受理			○									越前警察署内各種窓口
			自動車保管場所申請関係の書類			○									越前警察署内各種窓口
		運転免許証記載事項変更届の記載要領	運転免許証記載事項変更届の円滑な受理			○									越前警察署内各種窓口
			来署目的の把握			○									越前警察署内各種窓口

3 外国語パンフレット・資料一覧（県庁等）

英:英語、中:中国語、韓:ハンブル、ポ:ポルトガル語、露:ロシア語、独:ドイツ語、伊:イタリア語、ス:スペイン語、比:フィリピン語、泰:タイ語、ベ:ベトナム語

部局	県機関名	パンフレット・資料名	英	中	韓	露	独	伊	ス	比	泰	ベ	内容や目的	配布場所	
警察	小浜警察署	TRAFFIC SAFETY GUIDELINES	○										日本における交通ルール	講習時に配布	
		5 rules for bicycle safety	○											自転車を安全に乗るためのルール	講習時に配布
	福井県外国人受入企業 防犯連絡協議会等	自転車盗難防止チラシ「自転車は、 しっかり鍵かけ心がけ！」		○							○			県内各防犯隊・各種防犯講習・各種防犯広報活動	県内各防犯隊・各種防犯講習・各種防犯広報活動
		車両防犯診断結果票		○										車両盗難防止の注意喚起（県警監修）	県内各防犯隊・各種防犯講習・各種防犯広報活動

4 外国語パンフレット・資料一覧(市町)

英:英語、中:中国語、韓:ハンダ、露:ロシア語、ス:スペイン語、露:ロシア語、比:フィリピン語

市町名	パンフレット・資料名	英	中	韓	露	比	内容や目的	配布場所
福井市	福井市役所庁舎フロアマップ	○	○	○			福井市役所庁舎フロアマップ	市民相談室
	避難所案内掲示板の凡例	○					公民館等避難所に掲示する避難所案内の凡例	危機管理室
	避難者カード	○	○	○			避難所に来た際に提出する避難者カードの記入例	危機管理室
	避難所生活ルール	○	○	○			避難所での生活ルールの説明	危機管理室
	自治会加入のおすすめ	○	○	○				行政管理課
	原付バイクの廃車書類送付書	○	○	○				市民税課
	軽自動車税納付書送付書	○	○	○				市民税課
	催告書	○	○	○				納税課
	滞納税金の支払督促通知	○					滞納税金の支払督促通知	納税課
	福井市紹介パンフレット	○	○	○			観光名所、イベントなど市概要説明	市民協働・国際室
	福井市生活ガイドブック	○	○	○		○	福井市での生活に必要な基本的な情報を紹介	市民協働・国際室
	在留資格・在留期間の変更登録申請案内	○						市民課
	外国人登録制度改正の案内	○	○	○			外国人登録制度改正の案内	市民課
	婚姻届の添付書類案内書			○			婚姻届の添付書類案内書	市民課
	外国人登録制度廃止に伴う窓口変更の案内書	○	○	○			外国人登録制度廃止に伴う窓口変更の案内書	市民課
	外国人登録制度改正のチラシ	○	○	○			外国人登録制度改正のチラシ	市民課
	在留資格更新の依頼通知		○	○			在留資格更新の依頼通知	市民課
	レジ袋無料配布中止案内	○	○	○			H21.4からのレジ袋無料配布中止に関する案内文	環境課
	プラスチック製容器包装の正しい分け方・出し方	○	○	○			案内チラシ	清掃清美課
	ごみ分別表	○	○	○			ごみの分別表	清掃清美課
	ごみ分別説明会資料	○					ごみの分別例、出し方などの説明会資料	清掃清美課

4 外国語パンフレット・資料一覧 (市町)

英:英語、中:中国語、韓:ハングル、ポ:ポルトガル語、ス:スペイン語、露:ロシア語、比:フィリピン語

市町名	パンフレット・資料名	英	中	韓	ポ	ス	露	比	内容や目的	配布場所
福井市のつつき	自立支援医療受給者証 (精神通院) 交付通知	○	○	○	○				自立支援医療受給者証 (精神通院) 交付通知	障害福祉課
	子ども手当て関係書類の督促	○	○	○	○				子ども手当て関係書類の督促	子ども福祉課
	子ども手当額改定請求却下通知書		○						子ども手当額改定請求却下通知書	子ども福祉課
	子ども医療費助成制度チラシ	○	○						子ども医療費助成制度チラシ	子ども福祉課
	子ども医療費受給者証交付申請書様式	○	○						子ども医療費受給者証交付申請書様式	子ども福祉課
	子ども手当申請に係る書類の提出について	○	○						子ども手当申請に係る書類の提出について	子ども福祉課
	子ども手当に係る海外留学に関する申立書		○						子ども手当に係る海外留学に関する申立書	子ども福祉課
	子ども手当の一時差止め通知		○						子ども手当の一時差止め通知	子ども福祉課
	国保および国民年金加入手続き案内書	○							国保および国民年金加入手続き案内書	保険年金課
	新型インフルエンザ ワクチン接種について	○	○						ワクチン接種法・スケジュールなど (HP掲載)	保健センター
	新型インフルエンザ 予防について	○	○						予防法の案内 (HP掲載)	保健センター
	乳幼児健康診査の問診票 (1・3・6ヶ月健診)	○							乳幼児健康診査の問診票	保健センター
	乳幼児健康診査案内・再通知 (1.5、3歳)	○	○						健診を受けていない子どもへの親へのお知らせ	保健センター
	乳幼児健康診査 (4・10ヶ月、1.5、3歳)	○	○							保健センター
	福井市観光パンフレット (ふくいある記HP)	○	○						観光名所、特産品の紹介等	観光開発室
	福井市観光パンフレット (ふくいある記)	○	○						"	観光開発室
	外国語観光指差し会話集	○	○	○	○				指差して会話できる会話集 (APEC対応用)	観光開発室
	市営住宅入居申し込み案内	○	○	○	○					住宅政策課
	入居者の心得	○	○	○	○					住宅政策課
	外国語による119番対応要領	○	○						119番通報への対応会話集	消防局総務課
消防の会話集	○	○						道案内、119番通報対応、火災原因調査等の会話集 (英ス仏)	消防局総務課	
メディカルカード	○	○	○	○				メディカルカード	救急救助課	
「みんなの水道」パンフレット	○	○	○	○					料金課	

4 外国語パンフレット・資料一覧 (市町)

英:英語、中:中国語、韓:ハンブル、ポ:ポルトガル語、ス:スペイン語、露:ロシア語、比:フィリピン語

市町名	パンフレット・資料名	英	中	韓	ポ	ス	露	比	内容や目的	配布場所
福井市の続き	ガス料金口座振替依頼書記入内容説明	○	○	○	○					料金課
	ガス使用開始に関するお願い	○	○	○	○					料金課
	高校進学ガイダンス開催案内	○	○	○	○				高校進学ガイダンス開催案内	学校教育課
	海外転校児童の推薦書		○						海外転校児童の推薦書	学校教育課
	結核健康診断問診調査票	○	○	○	○					保健給食課
	眼科保健調査票	○	○	○	○					保健給食課
	結核健康診断のお知らせ	○	○	○	○					保健給食課
	中学1年生の血液検査の実施についてのお知らせ	○	○	○	○					保健給食課
	内科検査結果のお知らせ	○	○	○	○					保健給食課
	耳鼻咽喉科保健調査票	○	○	○	○					保健給食課
	眼科精密検査のお知らせ	○	○	○	○					保健給食課
	耳鼻咽喉科精密検査のお知らせ	○	○	○	○					保健給食課
	歯・口腔健康診断結果のお知らせ	○	○	○	○					保健給食課
	結核問診票	○	○	○	○					保健給食課
	結核健康診断二次問診調査票	○	○	○	○					保健給食課
	心臓病健診問診票	○	○	○	○					保健給食課
	定期健康診断問診票	○	○	○	○					保健給食課
	愛宕坂茶道美術館	○	○	○	○				館内案内	愛宕坂茶道美術館
	橘曙覧記念文学館	○	○	○	○				"	橘曙覧記念文学館
	一乗谷朝倉氏遺跡ガイドシステム	○	○	○	○				朝倉氏遺跡の説明	一乗谷朝倉氏遺跡
遺跡案内板・説明文	○	○	○	○					一乗谷朝倉氏遺跡	

4 外国語パンフレット・資料一覧（市町）

英:英語、中:中国語、韓:韓国語、露:ロシア語、比:フィリピン語、ポ:ポルトガル語、ス:スペイン語、露:ロシア語、比:フィリピン語

市町名	パンフレット・資料名	英	中	韓	ポ	ス	露	比	内容や目的	配布場所
福井市の続き	おさごえ民家園入場者用パンフレット	○	○						おさごえ民家園の説明	おさごえ民家園
	福井市自然史博物館パンフレット	○	○	○			○		展示内容案内	自然史博物館
	福井市美術館パンフレット	○							福井市美術館の説明、案内	市美術館
	郷土歴史博物館パンフレット	○	○	○					館内案内	郷土歴史博物館
	郷土歴史博物館常設展音声ガイド	○	○	○					"	郷土歴史博物館
	へんしん越前屋パンフレット	○							歴史体験スペース「へんしん越前屋」の利用案内	郷土歴史博物館
	養浩館庭園説明(音声ガイド)	○	○	○					庭園内説明	養浩館庭園
	養浩館庭園入園者用パンフレット	○	○	○					"	養浩館庭園
	福井市立図書館・福井市立みどり図書館・福井市立桜木図書館利用案内			○					市立図書館、みどり図書館、桜木図書館の3館共通で使用する利用案内	みどり図書館
	プリンタ利用案内・操作手順	○	○						有料データベース用パソコンのプリンタ利用案内	桜木図書館
敦賀市	敦賀市観光パンフレット	○	○	○			○		敦賀市の観光地の紹介	観光振興課
	ゴミ収集案内リーフレット	○	○	○					ゴミの分別例、出し方等の説明	市清掃センター
	敦賀市産業団地パンフレット	○	○	○					敦賀市産業団地の紹介	商工政策課
	敦賀港パンフレット	○	○	○			○		敦賀港の紹介	国際交流貿易課
	敦賀ムゼウムパンフレット	○							敦賀ムゼウム(資料館)の説明	国際交流貿易課
	ゴミ分別カレンダー	○	○	○					ゴミの分別例、出し方等の説明 カレンダー	環境衛生課
小浜市	小浜市生活ガイド	○	○						在住外国人向けの生活ガイド	市民課
	観光パンフレット	○	○	○					外国人旅行者向け観光パンフレット	商工観光課
	観光パンフレット	○	○						市内の観光地、市の紹介	秘書課
大野市	市勢要覧(英語・中国語による要約併記)	○	○						市内の観光施設、郷土芸能、文化施設等の紹介	情報広報課
	観光案内標識	○							観光案内標識や説明板の一部に採用	観光振興課

4 外国語パンフレット・資料一覧(市町)

英:英語、中:中国語、韓:韓国語、露:ロシア語、ス:スペイン語、露:ロシア語、比:フィリピン語

市町名	パンフレット・資料名	英	中	韓	ポス	露	比	内容や目的	配布場所
大野市の郷土	ごみの分別について(チラシ)	○	○	○				ごみの分別や出し方等の説明	市民生活課
	市勢要覧(英語による要約併記)	○						市の観光、産業、歴史等概要紹介	未来創造課
勝山市	恐竜渓谷ふくい勝山ジオパーク	○	○					ジオサイトの紹介等	未来創造課
	ゴミの分別方法	○	○					ゴミの分別方法の説明分別例	環境政策課
鯖江市	市勢要覧	○	○					市勢概要	情報広報課
	観光パンフレット	○	○					市の観光地などの紹介	商工政策課
あわら市	ゴミ収集案内	○	○		○			ゴミの分別、出し方等の説明	環境課
	外国人のガイドシート	○	○		○			緊急時の連絡先や病気のときの用語など生活に必要な情報をコンパクトにまとめたリーフレット	市民協働課
越前市	外国人のための鯖江なんでも辞典	○	○		○			市内に居住する外国人市民が必要な生活情報をまとめたガイドブック	市民協働課
	鯖江市生活情報マップ	○	○		○			公的施設、観光地等、日常生活に関する情報を載せたマップ	市民協働課
あわら市	市政要覧	○	○					市の概要紹介	政策課
	観光パンフレット	○	○		○			市内観光案内	観光商工課
越前市	広報紙(毎月)	○	○		○			生活上の必要な情報をタイムリーに提供	市民課・秘書広報課
	国民健康保険制度パンフレット	○	○		○			国民健康保険手続書類等	保険年金課
越前市	国民年金チラシ	○	○		○			国民年金制度加入手続き	保険年金課
	保育園入園ガイド「えちぜんしの保育園」	○	○		○			保育園入園のために必要な情報の提供	子ども福祉課
あわら市	ゴミの正しい分け方と出し方チラシ	○	○		○			ゴミの正しい分け方出し方説明	環境政策課
	特定健診問診票・がん検診問診票	○	○		○			市で実施している健診の問診票	健康増進課
あわら市	母子保健子育てに関する情報提供・関係書類	○	○		○			母子保健に関する情報	健康増進課
	初めての離乳食	○	○		○			離乳食についての説明	健康増進課
あわら市	子どもの病気ガイド	○	○		○			子どもが病気にかかったときの対応や病気の説明	健康増進課

4 外国語パンフレット・資料一覧（市町）

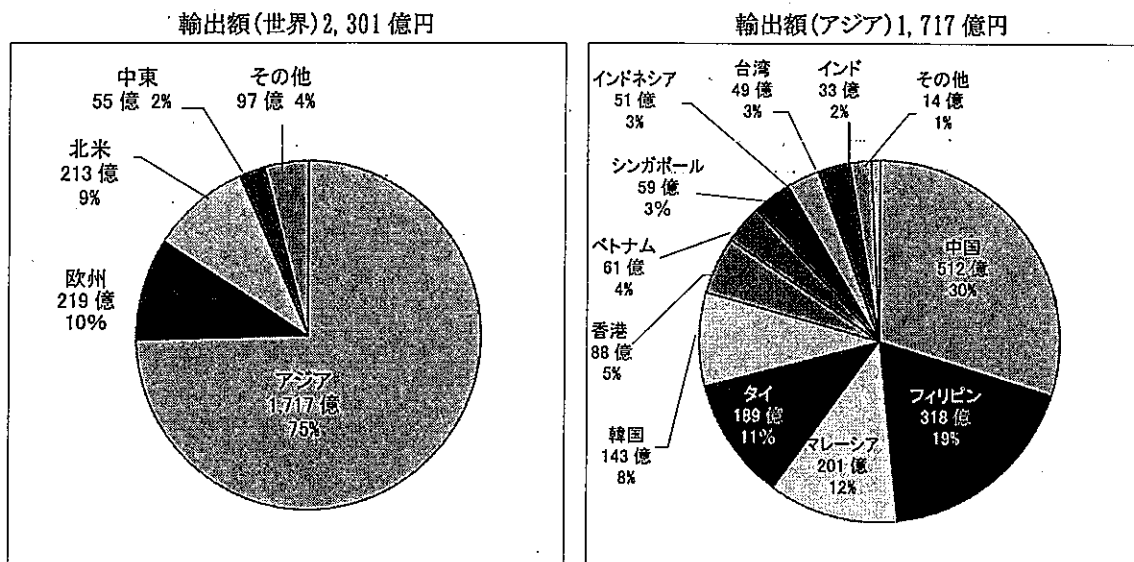
英:英語、中:中国語、韓:韓国語、露:ロシア語、ポ:ポルトガル語、ス:スペイン語、露:ロシア語、比:フィリピン語

市町名	パンフレット・資料名	英	中	韓	ポ	ス	露	比	内容や目的	配布場所
越前市の続き	予防接種ガイド	○			○			○	市が実施している予防接種の説明書	健康増進課
	予防接種予診票・乳幼児健康診査票綴	○			○			○	予防接種の予診票および乳幼児健診の問診票	健康増進課
	新型インフルエンザに関する注意広報	○	○		○				国・県等からの周知及び注意広報	健康増進課
	滞納市税の催告				○				滞納市税の催告	税務収納課
坂井市	洪水ハザードマップ		○		○				河川の氾濫による浸水域や避難場所、避難情報等を掲載	防災安全課
	坂井市観光ガイド	○	○						市内観光案内	観光交流センター、市内各観光施設、道の駅、北陸高速南条SA・賤ヶ岳SA等
越前町	越前町概要パンフレット	○							越前町の概要紹介	国際交流室
	Flood Hazard Map	○							越前町防災地図と注意等	国際交流室
美浜町	観光パンフレット		○						美浜町の観光地等の紹介	美浜町商工観光課
	わかさ美浜町誌	○	○		○				美浜町の概要や風土、歴史、文化等を紹介	文化財室で販売
高浜町	観光パンフレット	○							町内の観光地などを紹介	まちづくり課
若狭町	若狭町観光パンフレット「SLOW」	○	○		○				若狭町内全体の観光案内	町内主要公共施設等
	文化財案内冊子	○							英語による重要伝統的建造物群保存地区「熊川宿」の案内	町内主要公共施設等

V 経済の動き

1 県内企業の輸出状況

(図1) 県内企業の地域(国)別輸出額(2011年)



福井県「福井県の貿易」

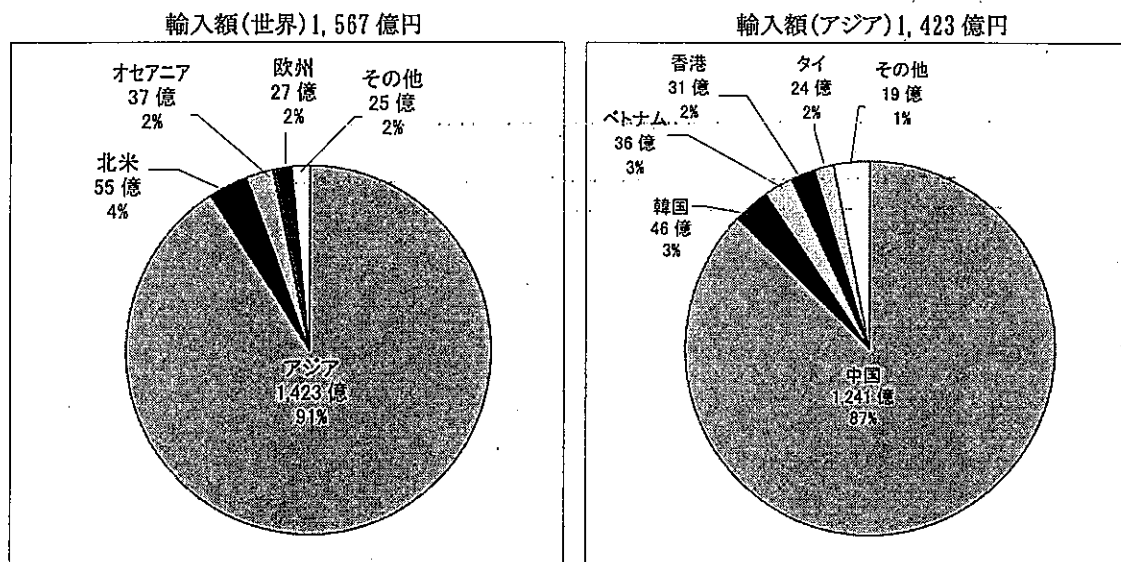
(表1) 県内企業の品目別輸出額(2011年)

項目 品目	輸出額 (億円)	構成比 (%)	主な仕向け地および輸出額(億円)
機械 (輸送機除く)	1,071	46.5	①フィリピン 314 ②中国 185 ③マレーシア 184 ④タイ 88 ⑤米国 61
繊維	421	18.3	①中国 212 ②米国 38 ③香港 34 ⑤ベトナム 24 ④アジア 首長国連邦23
化学	274	11.9	①韓国 82 ②中国 46 ③米国 38 ④タイ 24 ⑤インドネシア 18
眼鏡	211	9.2	①米国 75 ②ドイツ 22 ③香港 21 ④韓国 15 ⑤中国 14
卑金属	159	6.9	①タイ 62 ②中国 30 ③韓国 9 ④ベトナム 8 ⑤サウジアラビア 7
(小計)	2,136	92.8	
その他	165	7.2	
合計額	2,301	100	

福井県「福井県の貿易」

2 県内企業の輸入状況

(図2) 県内企業の地域(国)別輸入額(2011年)



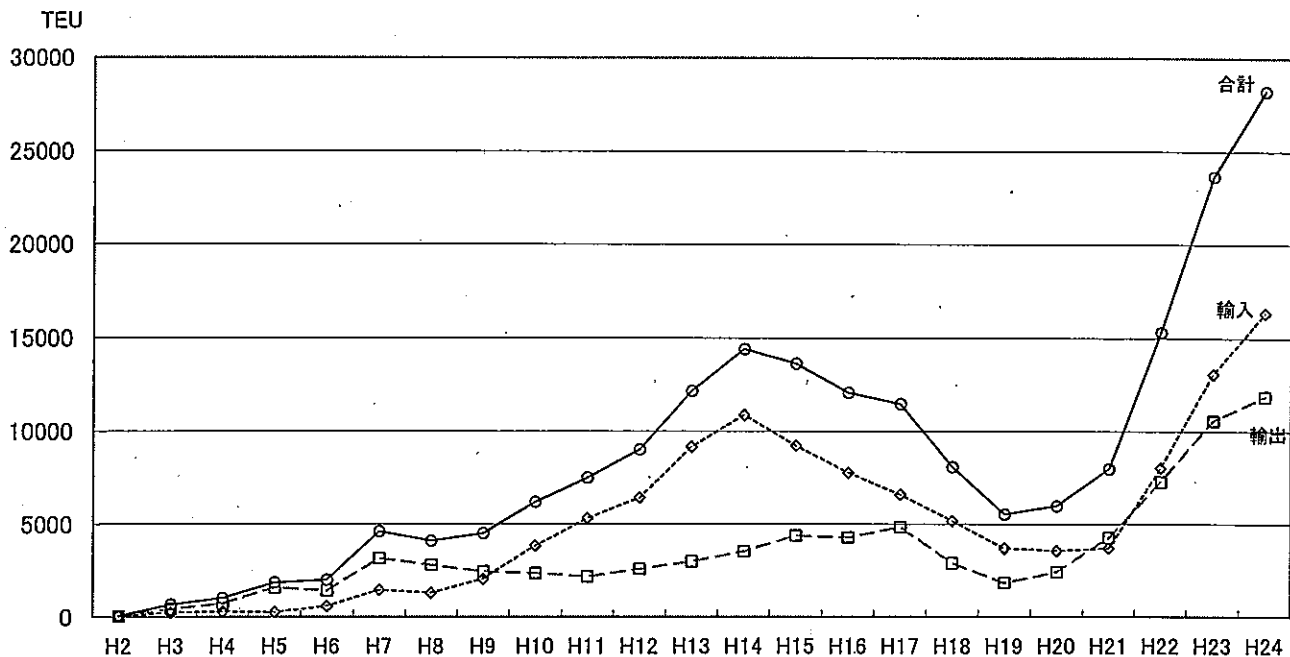
福井県「福井県の貿易」

(表2) 県内企業の品目別輸入額(2011年)

項目 品目	輸入額 (億円)	構成比 (%)	主な輸入相手国および輸入額(億円)
化学品	944	60.2	①中国 846 ⑤ベトナム 36 ②カナダ 18 ③韓国 17 ④米国 8
機械 (輸送機除く)	241	15.4	①中国 211 ②タイ 17 ③シンガポール 7 ④韓国 1.7 ⑤スイス 1.5
繊維	130	8.3	①中国 60 ②タイ 15 ③インドネシア 13 ④ドイツ 3 ⑤ルクセンブルグ 2
卑金属	89	5.7	①オーストラリア 37 ②カナダ 25 ③南アフリカ共和国 7 ④マレーシア 7 ⑤中国 6
プラスチック	57	3.6	①中国 40 ②韓国 7 ③タイ 5 ④台湾 1.9 ⑤シンガポール 1.5
(小計)	1,461	93.2	
その他	106	6.7	
合計額	1,567	100	

福井県「福井県の貿易」

3 敦賀港コンテナ取扱状況(H2~H24)



	H2	H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17
輸入	41	244	295	266	583	1,456	1,304	2,057	3,851	5,339	6,445	9,179	10,880	9,240	7,783	6,621
輸出	31	434	730	1,594	1,427	3,172	2,812	2,467	2,365	2,180	2,587	2,995	3,537	4,402	4,300	4,859
計	72	678	1,025	1,860	2,010	4,628	4,116	4,524	6,216	7,519	9,032	12,174	14,417	13,642	12,083	11,480

	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24
輸入	5,194	3,712	3,574	3,714	8,032	13,090	16,357
輸出	2,910	1,843	2,426	4,277	7,287	10,585	11,871
計	8,104	5,555	6,000	7,991	15,319	23,675	28,228

4 敦賀港国際定期航路開設状況

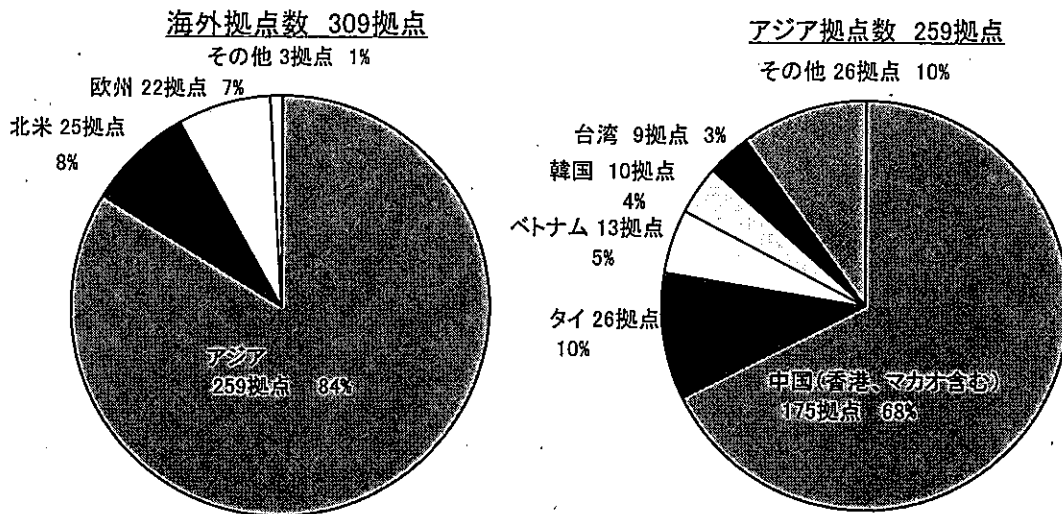
(平成25年9月現在)

航路	運航船社	便数	運航スケジュール
韓国	興亜海運	週1便	釜山(日)—金沢(月)—舞鶴(火)—敦賀(水)—金沢(木)—境港(金)—釜山(土)
	長錦商船	週1便	釜山(火)—境港(水)—舞鶴(木)—敦賀(木)—金沢(金)—敦賀(土)—釜山(月) <small>輸入の 輸出の</small>
	汎州海運	週1便	上海(水・木)—釜山(土・日)—新潟(火)—伏木富山(水)—金沢(木)—敦賀(金) <small>—蔚山(土)—釜山(土・日)—光陽(月)—寧波(火・水)—上海(水・木)</small>
	パンスター	週2便	釜山(水)—敦賀(木)—釜山(金) ^{*1} <small>釜山(金)—敦賀(土)—馬山(日)—釜山(月)</small>

*1 平成25年9月30日以降の運航スケジュール

5 県内企業海外進出状況

(図1)地域別県内企業の海外拠点数(2013年)



(表1)地域別県内企業海外拠点数(2013年)

地域	国名	計
北米 25 拠点	アメリカ	24
	カナダ	1
中南米 2 拠点	ブラジル	2
欧州 22 拠点	ドイツ	6
	英国	4
	フランス	3
	イタリア	2
	ポーランド	2
	ロシア	2
	スイス	1
	オランダ	1
	スペイン	1
	アジア 259 拠点	中国
台湾		9
韓国		10
インドネシア		9
シンガポール		5
タイ		26
ベトナム		13
マレーシア		3
カンボジア		3
フィリピン		2
インド		3
アラブ首長国連邦		1
オセアニア 1 拠点		オーストラリア

中国内訳	
遼寧省	7
山東省	14
北京市	6
天津市	3
上海市	57
江蘇省	23
浙江省	17
湖北省	3
四川省	2
広西チワン族自治区	1
福建省	6
広東省	17
香港	18
マカオ	1

ふくい貿易促進機構調べ

(海外進出企業は、1か国に複数の工場や営業所を持っていることが多いため、その総数を拠点数として計算しています。)

海外ビジネスサポートのご案内

ふくい貿易促進機構では、海外販路開拓に関することや海外拠点の設置運営に関することなど、海外ビジネスに関するサポート拠点として、県内に「ふくい貿易促進プラザ」、中国上海に「ふくい上海ビジネスサポートセンター（福井県上海事務所）」、香港に「福井県香港事務所」を設置しています。まずは、お気軽に各拠点あるいは県産業政策課へお問い合わせください。

事務所名	常駐スタッフ	連絡先
ふくい貿易促進プラザ	竹内 正夫	福井市西木田2丁目8番1号 (福井商工会議所ビル6F) TEL: 0776-89-1140 FAX: 0776-89-1150 e-mail: f-plaza@fukui-kaigai.jp URL: http://www.fukui-kaigai.jp/
ふくい上海ビジネスサポートセンター (福井県上海事務所) 時差マイナス1時間	松石 健司 田中 誠 アシスタント: 周慧芳	中華人民共和国上海市延安西路2201号 上海国際貿易中心2楼212室 TEL: +86-21-6295-3322 FAX: +86-21-6295-9922 e-mail: fukuiken@fukui-sh.com.cn URL: http://www.fukui-kaigai.jp/sh/
福井県香港事務所 時差マイナス1時間	西口 智則 アシスタント: 蘇美珊	Fukui Prefectural Government Hong Kong Office RM. 2311, 23/F, TOWER2, Lippo Centre, 89 Queensway, Hong Kong TEL: +852-2530-0815 FAX: +852-2530-0816 e-mail: fukui@hk.ntt.net URL: http://www.fukui-kaigai.jp/hk/

各拠点が無料でご提供している各種サポートメニューをご紹介します。

アジア市場専門員 (ふくい貿易促進プラザ)

海外ビジネスの県内ワンストップ相談窓口「ふくい貿易促進プラザ」にアジア市場専門員を配置しています。アジア市場専門員の長年にわたる海外ビジネスの経験、ノウハウ、人脈などを活かしてご相談に対応するほか、ふくい上海ビジネスサポートセンターや福井県香港事務所がご提供するサポート機能のご依頼窓口としてもご利用ください。

○アジア市場専門員 竹内 正夫 氏

〔略歴〕日系大手商社、日系部品メーカーにおいて通算約15年にわたり中国に駐在し、発電プラント事業や工場の設置・閉鎖、加工品の販路開拓など、多岐にわたる分野で中国ビジネスに従事

※アジア市場専門員は相談対応などのため外出していることもあります。ふくい貿易促進プラザへお越しになる際は、あらかじめお電話や電子メールなどで竹内の予定をご確認ください。

県立大学地域経済研究所の専門家による東南アジア相談 (ふくい貿易促進プラザ)

「ふくい貿易促進プラザ」において、県立大学の東南アジア専門家が東南アジアへの進出や販路開拓に関するご相談に対応いたします。

○東南アジア相談日 毎月第2・第4水曜日 13:00-17:00

※相談員は相談対応などのため外出していることもあります。東南アジア相談をご利用いただく際は、あらかじめお電話や電子メールなどで「ふくい貿易促進プラザ」竹内までお申し込みください。

貿易促進マネージャー (ふくい上海ビジネスサポートセンター)

中国での現地法人設立や法人運営に関するご相談、中国での販路開拓に関する各種ご相談などに対応いたします。

○貿易促進マネージャー 古林 恒雄 氏

〔経歴〕1965年東京大学工学部卒業、鐘紡(株)入社。85年より中国主席代表として中国事業開発に従事、20数社の合併会社を設立運営。1994年上海華鐘コンサルタントサービス有限公司を設立、2005年上海華鐘投資コンサルタント有限公司董事長・総経理。現在、会員企業910社余りに対して中国進出のコンサルタント業務全般を提供

○対応分野: 債権回収関連、会社設立関連、契約関連、会計・税務・法律関連、労務関連など

※相談内容により有料となる場合がございます。有料となる場合は、別途ご相談させていただきます。

ふくい企業支援ネットワーク (ふくい上海ビジネスサポートセンター)

中国で活躍されている福井県企業の方々が、ご経験に基づいて各種の情報をご提供いたします。

○対応分野：中国法人の設置・運営ノウハウに関すること、現地生活・習慣に関すること など

○ふくい企業支援ネットワーク会員企業：50社63拠点(2013年1月現在)

ビジネスコーディネーター (ふくい上海ビジネスサポートセンター、福井県香港事務所)

ビジネスマッチングや商談・視察アテンドなどのご依頼に対応いたします。

○福井県上海事務所ビジネスコーディネーター

杜 軍 氏 (上海道嘉商務諮詢有限公司総経理)

〔略歴〕1963年中国南京市生まれ。1986年浙江大学卒業後、上海医療器械公司へ入社。1989年日本に留学し、1995年日本大学農獣医学部国際協力学科卒業。1995年より横浜市上海事務所で日本企業の中国進出支援を主にを行い、2003年からは杭州現代通信産業パーク開発有限公司でハイテクパークへの企業誘致を経験。2004年に上海道嘉(どうか)商務諮詢有限公司を設立し現職。

○福井県香港事務所ビジネスコーディネーター

ロディー フィイ (Roddy Hui) 氏 (Sun Mega International Ltd. 常務取締役)

〔略歴〕1972年香港生まれ。1991年カナダ国籍取得。高校時代に1年間日本の高校に交換留学。カナダのウォータールー大学を卒業後、韓国延世大学国際大学院でMBA取得。1998年以降、日本、香港で日系企業に勤務。2003年アメリカのケネディ・ウエスタン通信大学大学院でMSc取得。2008年から現職。

早川 勝也 氏 (キャンエイ S&T 株式会社代表取締役社長)

〔略歴〕1969年東京都生まれ。拓殖大学商学部を卒業後、中国西安外国語学院で中国語を学ぶ。1995年以降、香港/中国深セン市で日系企業の現地法人勤務を経て、2007年から現職。

無料法律相談 (ふくい上海ビジネスサポートセンター)

中国法に関するご相談に現地の弁護士が対応いたします。

○相談にお答えする弁護士事務所：上海里格法律事務所

○対応分野：知的所有権、税関関連、労務関連、契約関連、行政訴訟、M&A、企業清算等

※ 1企業様あたり年間3時間まで(無料にて)ご利用いただけます。

企業信用調査サービス (ふくい上海ビジネスサポートセンター)

現地の調査会社が、中国における商談相手先や取引先あるいは調達先の信用情報をご提供します。

○調査会社：ファクトリーネットワークチャイナ

○調査内容：財務関連情報(2期分)など、中国企業の概要を調査いたします。

※ 1企業様あたり年間2回まで(無料にて)ご利用いただけます。

仕入先企業リストアップサービス (ふくい上海ビジネスサポートセンター)

中国での仕入先をお探しの場合に、現地調査会社のデータベースから、ご希望にあった中国企業をリストアップいたします。

○調査会社：ファクトリーネットワークチャイナ

レンタルデスク (ふくい上海ビジネスサポートセンター)

上海へのご出張時に無料でご利用いただけるビジネスデスクをご用意しております。

○利用いただける設備：ノートパソコン(2台)、プリンター、インターネット、電話、FAX

会議室の貸し出し (ふくい上海ビジネスサポートセンター、福井県香港事務所)

会議用スペースを現地での執務スペースや展示・商談スペース等として貸し出しております。

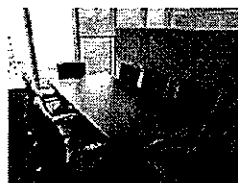
○利用いただける施設・設備

・会議室(最大収容人数：香港8人、上海8人)

・パソコン(インターネット接続可)

・電話、FAX、コピー機

(香港事務所会議室)



(上海事務所会議室)



【お問い合わせ先】

福井県産業労働部 産業政策課 国際経済グループ TEL: 0776-20-0367 FAX: 0776-20-0645 E-mail: sansei@pref.fukui.lg.jp

〔海外経済情報に関するホームページ〕「福井県 海外経済」で検索

URL <http://www.pref.fukui.jp/shigoto/keiei/cat2503/indx.html>

VI 國際交流協會



1 公益財団法人福井県国際交流協会の概要

(1) 設立趣旨

幅広い県民の参加による全県的な国際交流を推進する。

(2) 設立年月日

平成元年3月15日

(3) 基本財産

1,491,355千円(平成25年3月31日現在)

(4) 設立の経緯と歩み

昭和61年 1月	世界のふくいを築く懇話会から「世界に開かれた福井をめざして」 －国際化への提言－提出
昭和61年11月	県民会館2階に「国際文化交流センター」開設 (管理運営：(財)福井県文化振興事業団)
昭和63年 3月	国際化推進委員会が、「国際化推進体制の整備について」の報告書提出
平成元年 3月15日	財団法人福井県国際交流協会設立(知事認可)
平成元年 4月	「国際文化交流センター」を「国際交流センター」に改称
平成 2年 1月13日	自治省が「地域国際化協会」に認定
平成 5年 5月12日	敦賀市に「国際交流嶺南センター」開設
平成 6年 8月 1日	福井県知事が特定公益増進法人に認定
平成 8年10月 5日	新たに設置された福井県国際交流会館に事務所を移転
平成11年 3月	設立10周年
平成18年 4月 1日	福井県知事が福井県国際交流会館の指定管理者に指定(～平成20年度)
平成21年 3月	設立20周年
平成21年 4月 1日	福井県知事が福井県国際交流会館の指定管理者に指定(～平成25年度)
平成25年 3月19日	公益財団法人に移行認定(平成25年 4月 1日登記)

(5) 理事長 栗田 幸雄

(6) 事業概要

○公益目的事業(国際化促進事業)

本県の国際化に寄与することを目的に、在住外国人を含む幅広い県民の参加による全県的な国際理解、国際交流・国際協力および多文化共生を推進するための事業

- ・国際交流・協力の集い
- ・外国文化紹介講座の開催
- ・在住外国人の生活相談
- ・国際化の促進を目的とした事業への施設貸与 等

○収益事業

公益目的事業以外の施設貸与、福井県国際交流会館の喫茶コーナー運営 等。

○法人運営事業

(参考) 公益財団法人国際交流協会のホームページ

<http://www.f-i-a.or.jp/ja/>

2 福井県国際交流会館および福井県国際交流嶺南センターの概要

福井県国際交流会館および福井県国際交流嶺南センターの管理運営は、福井県から指定管理者の指定を受けた公益財団法人福井県国際交流協会が行っている。

I 福井県国際交流会館（鉄骨鉄筋コンクリート造、地上3階地下1階建、延床面積6,449㎡）

階別	施設名	用途等
地下1階	多目的ホール	講演会、シンポジウム、国際会議、交流会等多目的に利用。 (最大300人収容、5か国語対応の同時通訳設備あり)
1階	交流ラウンジ	県民や外国人が気軽に立ち寄り、交流できる場
	喫茶コーナー	コーヒー、紅茶、軽食等の飲食の場
	情報・相談コーナー	在住外国人を含む県民の相談に対応、CNN放送やビデオ・インターネット通信等による情報提供および海外の新聞、雑誌、図書や日本語学習に関する図書、世界各国の地図等の閲覧・貸出
	旅券室	パスポートの発給、海外安全情報等の提供
2階	第1～第3会議室	各種会議等の場
	第1・第2研修室	各種講座、研修会等開催の場
	第1～第5語学研修室	日本語の学習・外国語の学習等の個別学習、外国人相談会の場
3階	特別会議室	国際会議等の各種会議やパーティー等に利用 (5か国語対応の同時通訳設備あり)
	第1・第2応接室	来賓の応接の場として利用
	和室・茶室	外国人等に日本的雰囲気を味わってもらったり茶道、華道等日本文化の紹介講座等に利用
	パントリー	パーティー等を開催する際の配膳室等に利用

利用時間等

- ①開館時間 9:00～21:00
 - ・情報相談コーナー 第2月曜日・水・金・土・日9:00～18:00、火・木9:00～20:00
 - ・旅券室 9:00～16:30（平日：受付・交付業務、日曜日：交付業務）
- ②休館日 国民の休日および12月28日～1月4日
 - ・情報相談コーナー 月曜日（第2月曜日を除く。）、国民の休日および12月29日～1月3日
 - ・旅券室 土曜日、国民の休日・および12月29日～1月3日
- ③住所 〒910-0004 福井市宝永3丁目1-1
- ④電話番号 0776-28-8800
- ⑤FAX番号 0776-28-8818

II 福井県国際交流嶺南センター（鉄筋コンクリート造、地上3階建、延床面積295㎡）

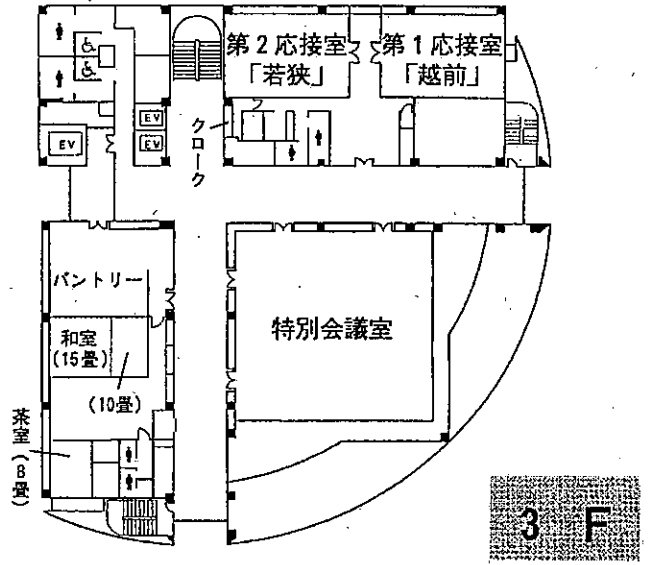
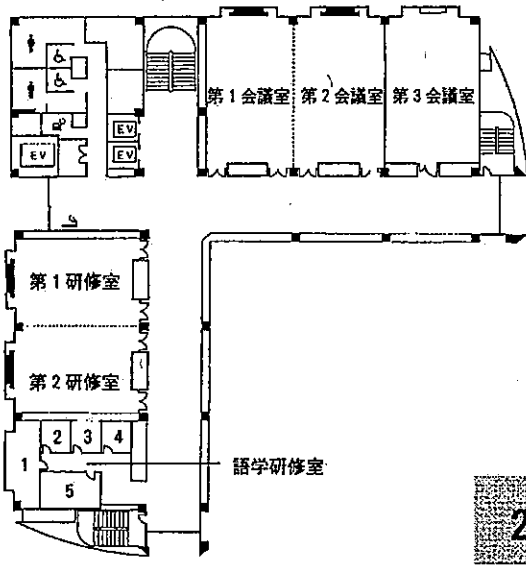
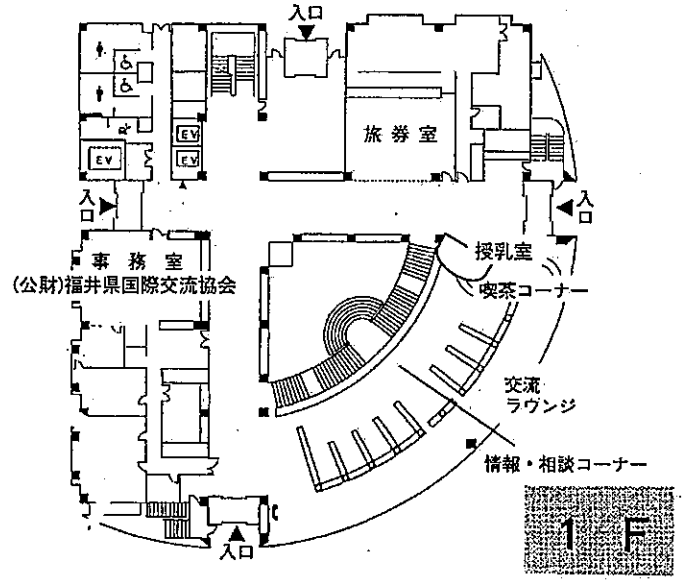
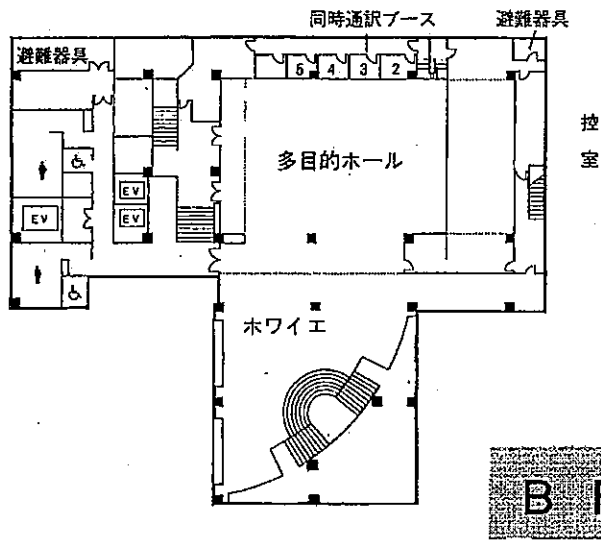
階別	施設名	用途等
1階	情報カウンター	国際交流・協力についての情報提供・相談、在住外国人を含む県民の相談対応
	図書資料コーナー	国際交流関係図書、各国紹介図書、日本紹介図書、外国語辞典、地図、諸外国の新聞・雑誌、各国大使館提供資料等の閲覧・貸出
	ビデオ情報コーナー	ビデオによる福井、日本、海外の生活や文化、当協会事業の紹介等
	交流コーナー	CNN放送等を常時放映、来館者が自由な雰囲気です交流できる場として利用
2階	会議・研修室	国際理解講座、国際交流のためのミーティング等開催の場

利用時間等

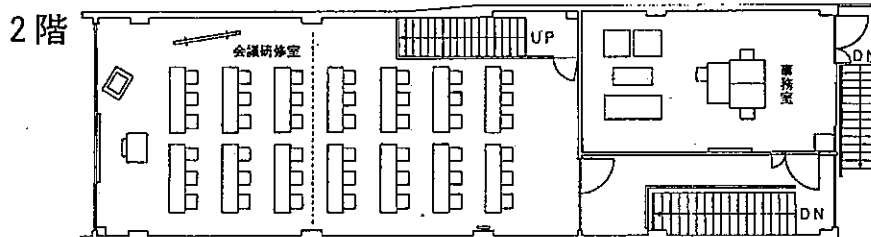
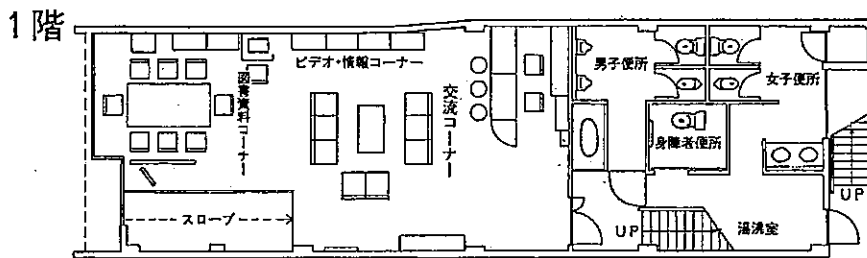
- ①開館時間 9:30～18:00（火・水・金・土曜日）
9:30～20:00（木曜日）
12:00～18:00（第1・第3日曜日）
- ②休館日 第1・第3日曜日以外の日曜日、月曜日、国民の休日および12月29日～1月3日
- ③住所 〒914-0063 敦賀市神楽町1-4-26
- ④電話番号 0770-21-3455
- ⑤FAX番号 0770-21-3441

施設平面図

福井県国際交流会館



福井県国際交流嶺南センター



3 平成25年度国際化促進事業計画

1 国際交流事業〔予算額 5,811千円〕	
(1) 国際交流・協力のつどい 開催事業	県民および在住外国人がともに集い、多様な異文化に触れ合う機会を提供するとともに、国際交流・協力に取り組む県内団体の活動等を紹介する。 ○福井国際フェスティバル ○REINAN国際交流のつどい
(2) 草の根国際交流活動等 助成事業	民間レベルの国際交流・協力活動や多文化共生活動の活発化と団体・グループの育成を図るため、非営利の民間国際交流団体等の国際交流・協力、多文化共生事業に対し、助成を行う。 ○助成額：活動に要する経費の2分の1、上限15万円
(3) 国際交流関係団体 支援事業	県内の国際理解、国際交流・協力活動に取り組んでいる団体・グループが相互に意見交換、連携を図り、事業を推進するなど、その資質向上と継続的な活動ができるよう運営費の補助等を行う。 ○福井県国際交流関係団体連絡会支援 ○嶺南地域国際交流推進連絡会支援
(4) 国際友好・協力促進事業	民間が行う県友好提携都市等との交流・協力活動を支援し、県民主体の交流・協力関係を促進する。
(5) 福井県・浙江省友好提携 20周年記念事業	福井県と中国浙江省の友好提携協定が20周年を迎える好機をとらえ、記念イベントを開催し、相互理解、交流の促進に寄与する。
2 国際協力事業〔予算額 21,732千円〕	
(1) 技術研修員受入事業	国際協力の推進のため、技術研修員等を受け入れ、必要な技術の習得および県民との交流を通じて、研修員の母国の技術の向上、経済発展と国際的視野を有する人材育成に寄与するとともに、日本と相手国の相互理解と友好親善に資する。 ○海外技術研修員受入（ブラジル3名、アルゼンチン1名、9か月） ○浙江省技術研修員受入（3名、8か月）
(2) 海外ボランティア支援事業	本県出身青年海外協力隊員等の要請に応じ、派遣国での活動に必要な物資を広く県民から募集し、現地での活動・交流に役立ててもらうとともに、県民の国際協力への意識を高める。
3 国際理解・研修事業〔予算額 1,895千円〕	
(1) 外国語による外国文化 紹介講座開催事業	在住外国人講師（福井県国際交流員その他在住外国人）に、出身国について母国語で話してもらうことにより、語学を学びながらその国の文化、生活習慣への理解を深めてもらい、各国との交流促進や国際感覚の醸成を図るとともに、国際的視野を有する人材の育成を図る。
(2) 異文化理解促進事業	県民を対象には、在住外国人等から海外の文化・習慣を紹介してもらう講座を、また、在住外国人を対象には、日本文化を体験してもらう講座を開催し、相互理解を促進する。
(3) 留学生と県民の交流促進 事業	留学生に日本の家庭生活を体験する（ホームビジット）機会を提供し、日本への理解を深めてもらうとともに、受入家庭には、交流を通じて国際的視野を広げてもらい、留学生と県民の相互理解と友好親善を図る。
(4) 国際理解教育出張講座 開催事業（ハローワールド）	次世代を担い国際化に対応できる人材を育成するため、県内の小・中学校を対象に、青年海外協力隊OB・OG等や在住外国人と当財団職員が出向き、国際交流、異文化理解、開発途上国の現状と国際協力活動等に関する講座を開催する。
(5) 海外派遣事業	時代を担う若者等に国際的視野を養ってもらい、県民レベルでの相互交流や友好親善の促進を図るため、県民を派遣する。 ○フィンドレー大学奨学生派遣 ○中国浙江省研修生派遣

4 多文化共生事業〔予算額 3,169千円〕

事業名	実施概要
(1) 外国人生活相談事業	<ul style="list-style-type: none"> ○ 無料弁護士相談、無料行政書士相談(各月1回) ○ 生活相談員と国際交流員を配置し、日常生活において必要な情報や教育等の悩みの相談に対応する。
(2) 国際交流ボランティア登録制度	国際交流・協力活動、異文化理解、国際理解の促進を図るため、人材の登録と公的機関等への紹介を行う。
(3) 日本語常設講座開催事業	在住外国人に日本で生活にできるだけ早く適応してもらい、異文化への理解を促し、ともに暮らしやすい地域づくりを促進するため、日常生活を営む上で必要な初歩の日本語を学ぶ講座を開催する。
(4) 日本語指導者養成講座開催事業	在住外国人に日本で生活にできるだけ早く適応してもらい、ともに暮らしやすい地域づくりを促進するため、在住外国人に日本語を指導するボランティアを養成する。
(5) 外国籍児童・生徒のための日本語アドバイザー設置事業	<p>外国籍児童・生徒が早く日本の学校生活に適応できるよう日本語アドバイザーが、外国籍児童・生徒を受け入れている小・中学校に Outreach して、助言・指導を行う。</p> <p>また、アドバイザーの活動を支援するため、当財団で日本語学習関連図書の実・整備を行う。</p>
(6) 外国人支援事業 ①(医療) ②(災害時)	<p>① 在住外国人が、安心して医療機関で受診できるよう、医療機関と外国人との意思疎通の支援をするサポーターを養成する入門講座を開催する。(中国語)</p> <p>② 有事の際に災害弱者である外国人への支援が迅速にできるよう支援体制を整える。</p>

5 情報提供・発信事業〔予算額 7,699千円〕

事業名	実施概要
(1) 情報誌発行事業	<p>県民、在住外国人に、国際交流・協力活動への参加促進、国際理解の促進のため、情報誌を発行する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 国際交流広報誌発行(「交流ふくい」年3回、各4,000部) ○ 多言語情報紙発行(「FIA Pocket」隔月、各5,700部、日・英・中・伯) ○ 協会年報発行
(2) マスメディアによる情報提供・発信事業	<p>マスメディアを利用し、在住外国人を含む県民に広く国際交流・協力情報を発信する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ FMラジオ(Touch the World〔日本語〕) ○ 多言語FMラジオ番組(CHOTTO, KIITE, FUKUI〔外国語〕) ○ インターネットによる情報提供

6 旅券発給(事務補助)事業〔予算額 14,904千円〕

7 福井県国際交流会館管理運営事業〔予算額 91,404千円〕

4 福井県国際交流ボランティア登録制度

来県・在県の外国人に対する各種国際交流活動等に協力してもらうことを目的として、公益財団法人福井県国際交流協会が運営するボランティア登録制度である。

福井県国際交流ボランティア登録者数

単位:人

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
ホームステイ・ホームビジット (単位:家庭)	16	32	37	42	16
協会活動協力者	34	47	62	69	21
留学生協力家庭 (単位:家庭)	24	26	27	29	13
日本語教師	64	65	74	76	59
通訳	138	146	162	183	80
計	276	316	362	399	189

新規登録者数

単位:人

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
ホームステイ・ホームビジット (単位:家庭)	7	4	4	5	4
協会活動協力者	9	17	15	5	6
留学生協力家庭 (単位:家庭)	7	8	0	2	10
日本語教師	0	4	10	0	9
通訳	23	35	22	24	14
計	46	68	51	36	43

VII 參考資料

1 県内市町の国際交流担当課・国際交流協会一覧

市町村名	担当課	TEL	FAX	E-mail
福井市	市民協働・国際課	0776-20-5300	0776-20-5391	collabo@city.fukui.lg.jp
敦賀市	国際交流貿易課	0770-22-8129	0770-22-8184	kokusai@ton21.ne.jp
小浜市	商工観光課	0770-53-1111 (内線265)	0770-52-1401	kokusai@city.obama.lg.jp
大野市	企画総務部秘書課	0779-66-1111 (内線222)	0779-65-8371	hisyo@city.fukui-ono.lg.jp
勝山市	未来創造課	0779-88-1115	0779-88-1119	rune@city.katsuyama.lg.jp
鯖江市	総務部市民協働課	0778-53-2215	0778-51-8156	SC-ShiminKyodo@city.sabae.lg.jp
あわら市	総務部総務課	0776-73-8001	0776-73-1350	soumu@city.awara.lg.jp
越前市	市民自治推進課	0778-22-3293	0778-22-3264	chiiki@city.echizen.lg.jp
坂井市	総務部総務課	0776-50-3010	0776-66-4837	soumu@city.fukui-sakai.lg.jp
永平寺町	生涯学習課	0776-61-3400	0776-61-2009	m-shougai@town.eiheiji.lg.jp
池田町	総務政策課	0778-44-8004	0778-44-6296	soumu@town.ikeda.fukui.jp
南越前町	教育委員会	0778-47-8005	0778-47-7010	kyouiku@town.minamiechizen.lg.jp
越前町	国際交流室	0778-34-8713	0778-34-1236	kokusai@town.echizen.lg.jp
美浜町	企画政策課	0770-32-6701	0770-32-1115	kikaku-seisaku@town.fukui-mihama.lg.jp
高浜町	教育委員会事務局	0770-72-2888	0770-72-2889	takakyo@angel.ocn.ne.jp
おおい町	生涯学習課	0770-77-1150 (内線434)	0770-77-1177	shougai@town.ohi.lg.jp
若狭町	教育委員会事務局	0770-45-2222	0770-45-9116	kyouiku@town.fukui-wakasa.lg.jp

《国際交流協会》

名 称	所 在 地	TEL
ふくい市民国際交流協会	〒910-0005福井市大手3-12-20	0776-97-5020
敦賀対外友好協会	(敦賀市役所国際交流貿易課内)	0770-22-8129
小浜市国際交流協会	〒917-0092小浜市山手2-7-19 倉谷様方	0770-52-3558
勝山市国際交流協会	〒911-0804勝山市元町2-19-8 乾様方	0779-88-3111
鯖江市国際交流協会	〒916-0024鯖江市長泉寺町1-9-20 鯖江市民活動交流センター内	0778-54-0059
越前市国際交流協会	〒915-0071越前市府中1-2-3 センチュリープラザ 2階	0778-24-3389
永平寺町国際文化交流協会	(永平寺町役場生涯学習課内)	0776-61-3400
南越前町国際交流協会	(南越前町役場教育委員会内)	0778-47-8005
越前町国際交流協会	(越前町役場国際交流室内)	0778-34-8713
高浜町国際交流協会	(高浜町役場教育委員会内)	0770-72-2888
おおい町国際交流協会	(おおい町役場教育委員会内)	0770-77-1150
若狭町国際交流協会	(若狭町役場教育委員会内)	0770-45-2222

2 県内市町の外国人住民登録事務担当課一覧

市町村名	担当課	TEL	FAX	E-mail
福井市	市民課	0776-20-5286	0776-20-5391	simin@city.fukui.lg.jp
敦賀市	市民課	0770-22-8116	0770-22-5113	shimin@ton21.ne.jp
小浜市	市民課	0770-53-1111 (内線157)	0770-53-1016	shimin@city.obama.lg.jp
大野市	民生環境部市民生活課	0779-66-1111 (内線453)	0779-65-8371	simin@city.fukui-ono.lg.jp
勝山市	市民課	0779-88-8102	0779-88-3856	simin@city.katsuyama.lg.jp
鯖江市	総務部市民窓口課	0778-53-2206	0778-51-8152	SC-Madoguchi@city.sabae.lg.jp
あわら市	市民生活課	0776-73-8014	0776-73-5688	shimin@city.awara.lg.jp
越前市	市民生活部市民課	0778-22-3001	0778-24-5139	simin@city.echizen.lg.jp
坂井市	生活環境部市民生活課	0776-50-3030	0776-68-0324	shimin@city.fukui-sakai.lg.jp
永平寺町	住民生活課	0776-61-3945	0776-61-3464	seikatsu@town.eiheiji.lg.jp
池田町	総務政策課	0778-44-8010	0778-44-8080	soumu@town.ikeda.fukui.jp
南越前町	町民税務課	0778-47-8014	0778-47-3261	tyouzei@town.minamiechizen.lg.jp
越前町	住民課	0778-34-8708	0778-34-1235	juumin@town.echizen.lg.jp
美浜町	住民環境課	0770-32-6703	0770-32-5885	jumin-k@town.fukui-mihama.lg.jp
高浜町	住民課	0770-72-7703	0770-72-4100	zyumin@town.takahama.fukui.jp
おおい町	住民福祉課	0770-77-1111 (内線115)	0770-77-1289	fukushi@town.ohi.lg.jp
若狭町	税務住民課	0770-45-9101	0770-45-9106	zeijyu@town.fukui-wakasa.lg.jp

3 都道府県・政令指定都市の国際交流担当課一覽

(1) 都道府県国際交流担当課

都道府県名	部(局)名	課(室)名	直通電話等	FAX番号
1 北海道	総合政策部知事室	国際課	011-204-5113	011-232-4303
2 青森	観光国際戦略局	国際経済課	017-734-9218	017-734-8119
3 岩手	政策地域部	NPO・文化国際課	019-629-5337	019-629-5339
4 宮城	経済商工観光部	国際経済・交流課	022-211-2972	022-268-4639
5 秋田	企画振興部学術国際局	国際課	018-860-1219	018-860-3874
6 山形	商工労働観光部観光経済交流局	経済交流課・国際室	023-630-2116	023-630-2367
7 福島	生活環境部	国際課	024-521-7182	024-521-7919
8 茨城	生活環境部	国際課	029-301-2853	029-301-1375
9 栃木	産業労働観光部	国際課	028-623-2163	028-623-2199
10 群馬	企画部	国際戦略課	027-226-3394	027-223-4371
11 埼玉	県民生活部	国際課	048-830-2700	048-830-4748
12 千葉	総合企画部	国際課	043-223-2436	043-224-2631
13 東京	知事本局外務部	外務課	03-5388-2222	03-5388-1215
14 神奈川	県民局くらし文化部	国際課	045-210-3752	045-212-2753
15 新潟	知事政策局	国際課	025-280-5098	025-280-5126
16 富山	観光・地域振興局	国際・日本海政策課	076-444-3156	076-432-5648
17 石川	観光戦略推進部	国際交流課	076-225-1381	076-225-1383
18 福井	観光営業部	観光振興課	0776-20-0294	0776-22-1702
19 山梨	観光部	国際交流課	055-223-1435	055-223-1438
20 長野	観光部	国際課	026-235-7188	026-232-1644
21 岐阜	商工労働部	国際戦略推進課	058-213-3053	058-278-2603
22 静岡	企画広報部	地域外交課	054-221-3316	054-221-2542
23 愛知	地域振興部	国際課	052-954-6180	052-951-2590
24 三重	雇用経済部観光・国際局	国際戦略課	059-224-2844	059-222-5984
25 滋賀	商工観光労働部観光交流局	国際室	077-528-3061	077-521-5030
26 京都	知事直轄組織	国際課	075-414-4311	075-414-4314
27 大阪	府民文化部都市魅力創造局	国際課	06-6944-6439	06-6210-9316
28 兵庫	国際局	国際交流課	078-362-3026	078-362-3961
29 奈良	地域振興部観光局	国際観光課	0742-24-2485	0742-23-0620
30 和歌山	企画部	文化国際課	073-441-2054	073-433-1192
31 鳥取	文化観光局	交流推進課	0857-26-7123	0857-26-2164
32 島根	環境生活部	文化国際課	0852-22-5654	0852-22-6412
33 岡山	県民生活部	国際課	086-226-7283	086-223-3615
34 広島	地域政策局	国際課	082-513-2361	082-228-1614
35 山口	総合企画部	国際課	083-933-2343	083-933-2358
36 徳島	商工労働部観光国際総局	国際戦略課	088-621-2028	088-621-2851
37 香川	総務部知事公室	国際課	087-832-3027	087-837-4289
38 愛媛	経済労働部管理局	国際交流課	089-912-2310	089-921-5931
39 高知	文化生活部	国際課交流課	088-823-9605	088-823-9296
40 福岡	新社会推進部国際交流局	交流第一課	092-641-4013	092-643-3224
41 佐賀	農林水産商工本部	国際交流課	0952-25-7004	0952-25-7084
42 長崎	文化観光物産局	国際課	095-895-2085	095-827-2487
43 熊本	商工観光労働部 観光経済交流局	国際課	096-333-2157	096-381-3343
44 大分	企画振興部	国際政策課	097-506-2129	097-506-1723
45 宮崎	総合政策部	文化文教・国際課	0985-26-7004	0985-28-4610
46 鹿児島	商工労働水産部観光交流局	国際交流課	099-286-2303	099-286-5522
47 沖縄	知事公室	交流推進課	098-866-2479	098-866-2765

(2) 政令指定都市国際交流担当課

政令都市名	部(局)名	課(室)名	直通電話等	FAX番号
札幌市	総務局国際部	交流課	011-211-2032	011-218-5168
仙台市	市民局市民協働推進部	交流政策課	022-214-1252	022-211-1917
さいたま市	経済局観光政策部	国際課	048-829-1236	048-833-2050
千葉市	総務局市長公室	国際交流課	043-245-5019	043-245-5247
横浜市	国際政策局	国際政策課	045-671-3813	045-664-7145
川崎市	総務局	国際施策調整室	044-200-2366	044-200-3746
相模原市	総務部渉外部	渉外課	042-769-8207	042-754-2280
新潟市	経済国際部	国際課	025-226-1677	025-225-3255
静岡市	企画局企画部	企画課	054-221-1024	054-221-1295
浜松市	企画調整部	国際課	053-457-2359	053-457-2362
名古屋市	市長室	国際交流課	052-972-3062	052-962-7134
京都市	総合企画局	国際化推進室	075-222-3072	075-222-3055
大阪市	経済戦略局総務局	国際課	06-6208-7245	06-6615-7433
堺市	文化観光局国際部	国際課	072-222-7343	072-228-7900
神戸市	市長室	国際交流推進部	078-322-5010	078-322-2382
岡山市	市民局	国際課	086-803-1112	086-225-5408
広島市	市民局国際平和推進部	国際交流課	082-504-2106	082-249-6460
北九州市	総務企画局国際部	国際政策課	093-582-2146	093-582-2176
福岡市	総務企画局国際部	国際課	092-711-4023	092-733-5597

4 都道府県・政令指定都市の地域国際化協会一覧

名 称	所 在 地	TEL	FAX
(社) 北方圏センター	〒060-0003 札幌市中央区北3条西7丁目 道庁別館12F	011-221-7840	011-221-7845
(公財) 青森県国際交流協会	〒030-0803 青森市安方1-1-32 水産ビル5F	017-735-2221	017-735-2252
(公財) 岩手県国際交流協会	〒020-0045 盛岡市盛岡駅西道1-7-1 いわて県民情報交流センター5F国際交流センター内	019-654-8900	019-654-8922
(公財) 宮城県国際交流協会	〒981-0914 仙台市青葉区境通南宮町4-17 宮城県仙台合同庁舎7F	022-275-3796	022-272-5063
(公財) 秋田県国際交流協会	〒010-0922 秋田市旭北榮町1-5 秋田県社会福祉会館6F	018-864-1181	018-864-0160
(公財) 山形県国際交流協会	〒990-8580 山形市城南町1-1-1 霞城セントラル2F	023-647-2560	023-646-8860
(公財) 福島県国際交流協会	〒960-8103 福島市舟場町2-1 福島県庁舟場町分館2F	024-524-1315	024-521-8308
(公財) 茨城県国際交流協会	〒310-0851 水戸市千波町後川745 県民文化センター2F	029-241-1611	029-241-7611
(公財) 栃木県国際交流協会	〒320-0033 宇都宮市本町9-14 とちぎ国際交流センター内	028-621-0777	028-621-0951
(公財) 群馬県観光国際協会	〒371-0026 前橋市大手町2-1-1 群馬会館内	027-243-7273	027-243-7275
(公財) 埼玉県国際交流協会	〒330-0074 さいたま市浦和区北浦和5-6-5 浦和合同庁舎3F	048-833-2992	048-833-3291
(財) ちば国際コンパニオンセンター	〒261-7114 千葉市美浜区中瀬2-6 WBGマリブイースト14F	043-297-0245	043-297-2753
東京都国際交流委員会	〒163-8001 新宿区西新宿2-8-1 東京都生活文化スポーツ局都民生活部内	03-5320-7740	03-5388-1331
(公財) かながわ国際交流財団	〒247-0007 横浜市長区小菅が谷1-2-1 神奈川県立地球市民かながわプラザ1F	045-896-2626	045-896-2945
(公財) 新潟県国際交流協会	〒950-0078 新潟市中央区万代島5-1 万代島ビル2F	025-290-5650	025-249-8122
(公財) とやま国際センター	〒930-0856 富山市牛島新町5-5 インテックビル4F	076-444-2500	076-444-2600
(公財) 石川県国際交流協会	〒920-0853 金沢市本町1-5-3 リファレ3F	076-262-5931	076-263-5931
(公財) 福井県国際交流協会	〒910-0004 福井市宝永3-1-1 福井県国際交流会館内	0776-28-8800	0776-28-8818
(公財) 山梨県国際交流協会	〒400-0035 甲府市飯田2-2-3 山梨県国際交流センター内	055-228-5419	055-228-5473
(公財) 長野県国際化協会	〒380-8570 長野市大宇南長野692-2 長野県庁東庁舎1F	026-235-7186	026-235-4738
(公財) 岐阜県国際交流センター	〒500-8384 岐阜市藪田南5-14-53 岐阜県県民ふれあい会館6F	058-277-1013	058-272-8839
(公財) 静岡県国際交流協会	〒422-8067 静岡市駿河区南町14-1 水の森ビル2F	054-202-3411	054-202-0932
(公財) 愛知県国際交流協会	〒460-0001 名古屋市中区三の丸2-6-1 県三の丸庁舎内	052-961-8744	052-961-8045
(公財) 三重県国際交流財団	〒514-0009 津市羽所町700 ｱｽﾚｯｼﾞ3F	059-223-5006	059-223-5007
(公財) 滋賀県国際協会	〒520-0801 大津市におの浜1-1-20 ピアザ淡海2F	077-526-0931	077-510-0601
(公財) 京都府国際センター	〒600-8216 京都市下京区烏丸通塩小路下 京都駅ビル9F	075-342-5000	075-342-5050
(公財) 大阪府国際交流財団	〒540-0029 大阪市中央区本町橋2-5 マイドームおおさか5階	06-6966-2400	06-6966-2401
(公財) 兵庫県国際交流協会	〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1-5-1 国際健康開発センタービル2F	078-230-3260	078-230-3280
(財) なら・シカド 博記念国際交流財団	〒630-8301 奈良市高畑町102 奈良国際研修館内	0742-27-2436	0742-27-2434
(公財) 和歌山県国際交流協会	〒640-8319 和歌山市手平2-1-2 県民交流プラザ「和歌山ビッグ愛」8F	073-435-5240	073-435-5243
(公財) 鳥取県国際交流財団	〒680-0947 鳥取市湖山町西4-110-5 鳥取空港国際会館1F	0857-31-5951	0857-31-5952
(公財) しまね国際センター	〒690-0887 松江市殿町8番地3 タウンプラザしまね3F	0852-31-5056	0852-31-5055
(一財) 岡山県国際交流協会	〒700-0026 岡山市北区奉還町2-2-1 岡山国際交流センター内	086-256-2000	086-256-2226
(公財) ひろしま国際センター	〒730-0037 広島市中区中町8-18 広島刈刈ビル6F	082-541-3777	082-243-2001
(公財) 山口県国際交流協会	〒753-0814 山口市吉敷下東4-17-1	083-925-7353	083-920-4144
(公財) 徳島県国際交流協会	〒770-0831 徳島市寺島本町西1-61 県民交流プラザ6F	088-656-3303	088-652-0616
(公財) 香川県国際交流協会	〒760-0017 高松市番町1-11-63 ｱｲﾊﾞﾙ香川内	087-837-5908	087-837-5903
(公財) 愛媛県国際交流協会	〒790-0844 松山市道後一萬1-1	089-917-5678	089-917-5670
(公財) 高知県国際交流協会	〒780-0870 高知市本町4-1-37	088-875-0022	088-875-4929
(公財) 福岡県国際交流センター	〒810-0001 福岡市中央区天神1-1-1 ｱｸｽ福岡内	092-725-9204	092-725-9205
(公財) 佐賀県国際交流協会	〒840-8570 佐賀市城内1-1-59 佐賀県庁新行政棟1F	0952-25-7921	0952-25-7417
(公財) 長崎県国際交流協会	〒850-0862 長崎市出島町2-11	095-823-3931	095-822-1551
熊本県国際協会	〒862-8570 熊本市水前寺6-18-1 熊本県観光交流国際課内	096-385-4488	096-277-7005
(公財) 大分県芸術文化スポーツ振興財団	〒870-0029 大分市高砂町2-33 OASISひろば21 (B1F) 国際交流プラザ	097-533-4021	097-533-4052
(公財) 宮崎県国際交流協会	〒880-0805 宮崎市橋通東4-8-1 カリーノ宮崎8階	0985-32-8457	0985-32-8512
(公財) 鹿児島県国際交流協会	〒892-0816 鹿児島市山下町14-50 かごしま県民交流センター1F	099-221-6620	099-221-6643
(公財) 沖縄県国際交流・人材育成財団	〒901-2221 宜野湾市伊佐4-2-16	098-942-9215	098-942-9218
(公財) 札幌国際プラザ	〒060-0001 札幌市中央区北1条西3 札幌MNEビル3F	011-211-3670	011-211-3673
(公財) 仙台国際交流協会	〒980-0856 仙台市青葉区青葉山 仙台国際センター内	022-265-2211	022-265-2485
(社) さいたま市国際交流協会	〒330-0853 さいたま市大宮区錦町682番地2 JACK大宮3F	048-647-8338	048-647-0116
(公財) 千葉市国際交流協会	〒260-0013 千葉市中央区中央2-5-1 千葉中央ツインビル2号館8F	043-202-3000	043-202-3111
(公財) 横浜市国際交流協会	〒220-0012 横浜西区みなとみらい1-1-1 ｲﾝﾀﾞｽﾄﾘｱﾙ横浜 横浜国際協力センター5F	045-222-1171	045-222-1187
(公財) 川崎市国際交流協会	〒211-0033 川崎市中原区木月祇園町2-2	044-435-7000	044-435-7010
(公財) 浜松国際交流協会	〒430-0916 浜松市中区早馬町2-1 クリエイト浜松4F	053-458-2170	053-458-2197
(公財) 名古屋国際センター	〒450-0001 名古屋市中村区那古野1-47-1	052-581-5674	052-581-5629
(公財) 京都市国際交流協会	〒606-8536 京都市左京区粟田口鳥居町2-1	075-752-3010	075-752-3510
(公財) 大阪国際交流センター	〒543-0001 大阪市天王寺区上本町8-2-6	06-6772-5931	06-6772-7600
(公財) 神戸国際協力交流センター	〒651-0087 神戸市中央区御幸通8-1-6 神戸国際会館20F	078-291-0641	078-291-0691
(公財) 広島平和文化センター	〒730-0811 広島市中区中島町1-5 広島国際会議場3F	082-242-8879	082-242-7452
(公財) 北九州国際交流協会	〒805-0062 北九州市八幡東区平野1-1-1	093-662-0055	093-662-6622
(公財) 福岡国際交流協会	〒810-0001 福岡市中央区天神1-10-1 市役所北別館5F	092-733-5630	092-733-5635
熊本市国際交流振興事業団	〒860-0806 熊本市中央区花畑町4番18号熊本市国際交流会館内	096-359-2121	096-359-5112

5 海外福井県人会等

名 称	代 表 者	所 在 地
ブラジル福井県 文化協会	有明 正一	Rua dos Estudantes, 15-8.0 and. -S/82 Liberdade-Sao Paulo - SP - Brasil CEP 01505-001
在亜福井県人会	前田 オルランド	Garcia del Rio 2419 (1429) Capital Federal, Buenos Aires --Argentina --
ニューヨーク 福井県人会	山田 和美	fukuikenjin@hotmail.com
香港・華南福井県人会	浅田 真澄	福井県香港事務所内
上海福井県人会	黒田 正俊	福井県上海事務所内
バンコク 福井県人会	坪田 政	Siam Textile Chemical Company Ltd., 8 Floor, Boonmitr Building, 138 Silom Road, Bangkok 10500

発 行

福井県観光営業部観光振興課

〒910-8580 福井市大手3-17-1

TEL 0776-21-1111 (内線 2423、2424)

0776-20-0294

FAX 0776-22-1702

E-mail kankou@pref.fukui.lg.jp

HP <http://www.pref.fukui.lg.jp/doc/kankou/index.html>